

「西区“にこまち”区民アンケート」から見える
区民のつながり意識について

平成24年7月
横浜市 西区役所

はじめに

西区は、開港以来横浜の商業・文化の中心として発展してきた歴史あるまちですが、みなとみらい21地区の開発や、都市型マンションの建設等により、過去10年間で人口が約20%増加するなど、まちの状況が大きく変わりつつあります。

そこで西区役所では、まだ西区に来て日が浅い方から、長くお住まいの方まで、全ての区民の皆さまの、生活感や地域とのつながりに関する考え、区政へのニーズなどをうかがうため、平成23年度に「西区“にこまち”区民アンケート」を実施しました。

アンケートの集計・分析結果については、すでに区民の皆さまにお知らせしているところですが、このたび、さらに結果を多角的に分析しました。区民の皆さまの「つながり」を深める一助になれば幸いです。

また、当アンケートに寄せられたご意見等につきましては、今後の西区の区政運営にいかしてまいります。

最後になりますが、調査にご協力くださいました多くの区民の皆さまに、心より厚くお礼申し上げます。

平成24年7月

横浜市西区長 大久保 智子

目次

1	調査概要	1
2	西区概要	5
3	調査票	17
4	調査結果（概要）	25
5	調査結果	31
	I 西区民像について	33
	II 東日本大震災の影響	43
	III 人や地域の「つながり」	45
	IV まちづくりと居住継続意向	73
	V フェイスシート	82
	VI 自由記載欄の回答について	85

1 調査概要

【調査概要】

調査対象：西区内在住の20歳以上男女5,000人（うち外国人178名）

抽出方法：住民基本台帳及び外国人登録原票からの無作為抽出

調査方法：郵送によるアンケート方式

回答率：48.9%（有効回答者数2,445人）

調査期間：平成23年11月24日～12月5日

＜ 報告書を見る際の注意点 ＞

- ① 図中に示した「n = ○○」は、その質問に対しての「回答者数」を意味します。
- ② 調査結果の比率はすべて百分率で表し、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのため、百分率の合計が100%にならないことがあります。
- ③ 設問文の中に複数回答が可能な設問は、回答の合計は100%を上回ります。
- ④ クロス集計において一部「無回答」を表示していない設問があるため、回答率の合計が100%にならない場合、または回答者数が「n = ○○」と等しくありません。

2 西区概要

西区のあゆみと現況

面積は6.98km²、人口95,205人（平成23年10月1日現在推計）で、横浜市のほぼ中央に位置する人口・面積ともに**18区中もっとも小さな区**です。

現在の西区の区域は江戸時代には一寒村でしたが、幕末の新田開発や東海道筋から横浜（関内）に通じる「横浜道」の完成、明治期の日本初の鉄道の開通や埋立地への大工場の進出により次第に発展してきました。関東大震災後の昭和3年に現在地に移った横浜駅は、今日陸上交通のかなめとなっています。

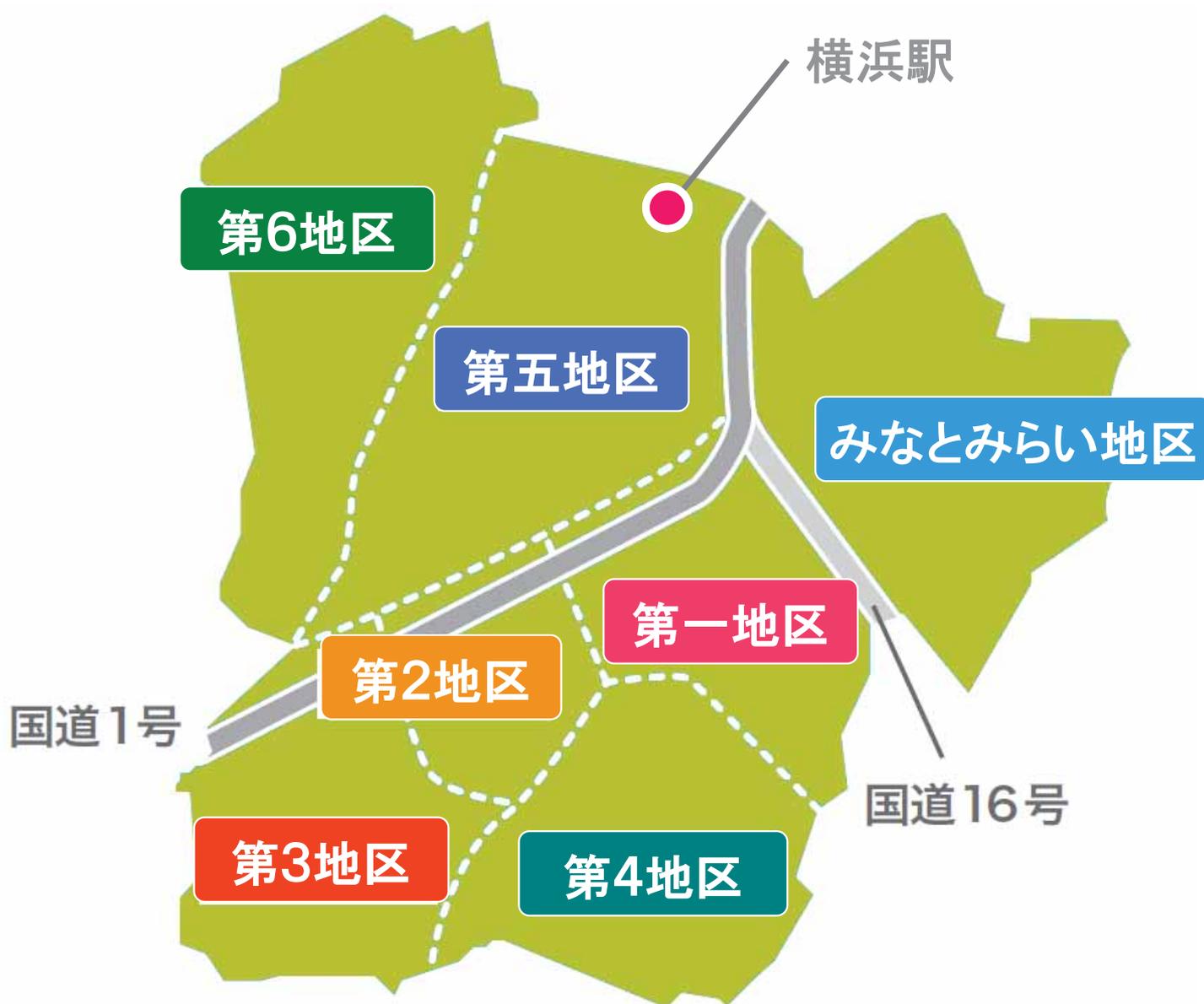
昭和19年に中区から分区し、西区が誕生しました。戦災で大きな被害を受けましたが、その苦難も乗り越えて、横浜の商業・文化・業務の中心として発展しました。区内には、県下最大の商業・業務機能が集積した“横浜の玄関”横浜駅周辺地域や横浜の“新しい顔”みなとみらい21地区、横浜開港以来の歴史を伝える野毛山・掃部山地域や、浅間町・平沼・藤棚町など下町情緒の残る地域があり、小さいながらも様々な特色ある地域で構成されています。また、みなとみらい21地区では企業誘致やマンションなどの開発が進み、西区の平成17年から平成22年までの人口増加率は11.68%で横浜市で第2位となりました。

西区の指標

	西区		横浜18区中		横浜市	単位
人口	95,205	18位 平成23.10.1	←	18位 平成22.10.1	3,691,693	人
過去1年間の人口増加	0.36	5位 平成23.10.1	←	1位 平成22.10.1	0.08	%
面積	6.98			18位	434.98	km ²
人口密度	13,640	2位 平成23.10.1	←	2位 平成22.10.1	8,487	人/km ²
老年人口比率	18.7	14位 平成23.9.30	←	13位 平成22.9.30	20.0	%
昼間人口指数	198.8	1位 平成17.10.1	←	1位 平成12.10.1	90.4	%
事業所数	8,226	5位 平成21.7.1	←	5位 平成18.10.1	123,277	事業所
事業所従業者数	165,427	2位 平成21.7.1	←	2位 平成18.10.1	1,552,882	人
小売業商店数	1,583	3位 平成19.6.1	←	4位 平成16.6.1	20,398	事業所
小売業1商店あたりの年間販売額	417.6	1位 平成19.6.1	←	1位 平成16.6.1	182.3	百万円

出典：「西区っていいね！平成24年版データでみる西区」

西区連合町内会の地区分け



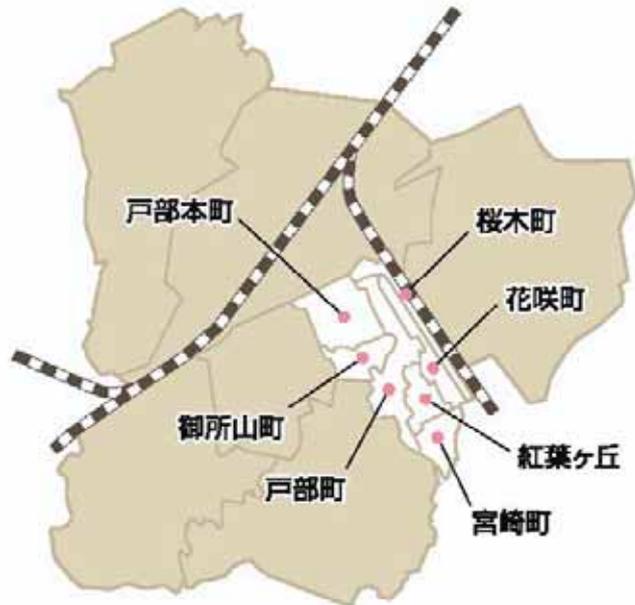
第一地区

《地区の特徴》

掃部山公園、岩亀稻荷、御所五郎丸の墓など歴史的な名所と横浜能楽堂や県立音楽堂など文化施設が多い地区です。古い町並みとマンションなどの新しい町並みが共存しています。

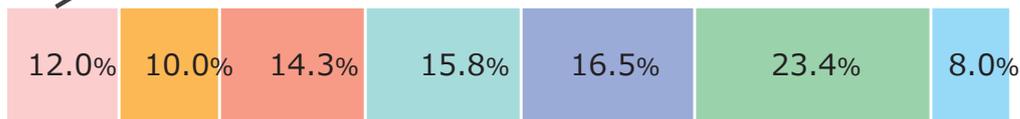
掃部山公園

他にも歴史的な名所がたくさんあります。



【西区人口に占める地区人口の割合】

第一地区人口…**11,542人**
世帯数…**6,884世帯**（1世帯あたり平均1.7人）



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、世帯、男女別人口」平成24年3月末現在

【高齢化率】

第一地区の高齢化率（65歳以上の方の割合）は18.3%で、西区の平均値（18.8%）より低くなっています。

区分	人口	年少人口 (0~14歳)	65歳以上	高齢化率
横浜市	3,702,388人	491,184人	754,362人	20.4%
西区	96,306人	10,466人	18,092人	18.8%
第一地区	11,542人	1,047人	2,115人	18.3%

資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢〈各齢〉、男女別人口」平成24年3月末現在

第2地区

《地区の特徴》

区役所に近く、医療機関・商店街・小中学校・幼稚園がそろい、住宅が密集しています。国道1号線に近く比較的平坦な地区です。

杉山神社

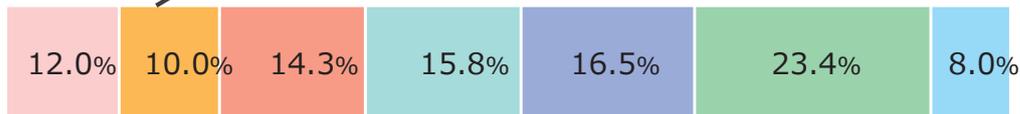


境内にある一対の福ネズミ。向かって右が男、左が女。回しながら願うと成就すると伝えられています。



【西区人口に占める地区人口の割合】

第2地区人口…**9,622人**
世帯数…**5,482世帯**（1世帯あたり平均1.8人）



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、世帯、男女別人口」平成24年3月末現在

【高齢化率】

第2地区の高齢化率（65歳以上の方の割合）は18.4%で、西区の平均値（18.8%）より低くなっています。

区分	人口	年少人口 (0~14歳)	65歳以上	高齢化率
横浜市	3,702,388人	491,184人	754,362人	20.4%
西区	96,306人	10,466人	18,092人	18.8%
第2地区	9,622人	1,017人	1,777人	18.5%

資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢(各齢)、男女別人口」平成24年3月末現在

第3地区

《 地区の特徴 》

藤棚商店街から久保山にかけて急傾斜の山坂を持ち、狭い道が多い地区です。地区内には3つの商店街が連なっています。

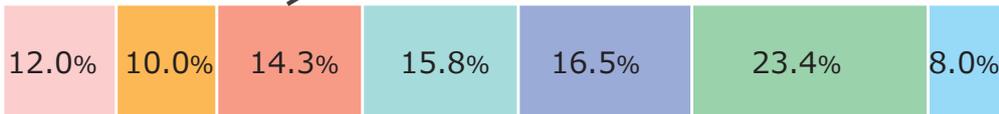
藤棚商店街

藤棚商店街を始め3つの商店街が連なっています。



【西区人口に占める地区人口の割合】

第3地区人口…**13,792人**
世帯数…**7,455世帯**（1世帯あたり平均1.9人）



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、世帯、男女別人口」平成24年3月末現在

【高齢化率】

第3地区の高齢化率（65歳以上の方の割合）は25.3%で、西区の平均値（18.8%）より高くなっています。

区分	人口	年少人口 (0~14歳)	65歳以上	高齢化率
横浜市	3,702,388人	491,184人	754,362人	20.4%
西区	96,306人	10,466人	18,092人	18.8%
第3地区	13,792人	1,332人	3,502人	25.4%

資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢〈各齢〉、男女別人口」平成24年3月末現在

第4地区

《地区の特徴》

野毛山公園周辺には中央図書館や動物園があります。戸建てが多くを占める住宅地で、山坂が多く、道路が狭い箇所があります。

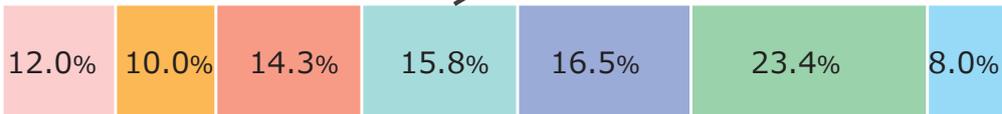
野毛山公園

動物園もある、みんなにおなじみの公園です。



【西区人口に占める地区人口の割合】

第4地区人口…**15,176**人
世帯数…**7,940**世帯（1世帯あたり平均1.9人）



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、世帯、男女別人口」平成24年3月末現在

【高齢化率】

第4地区の高齢化率（65歳以上の方の割合）は23.4%で、西区の平均値（18.8%）より高くなっています。

区分	人口	年少人口 (0~14歳)	65歳以上	高齢化率
横浜市	3,702,388人	491,184人	754,362人	20.4%
西区	96,306人	10,466人	85,840人	18.8%
第4地区	15,176人	1,589人	3,554人	23.4%

資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢(各齢)、男女別人口」平成24年3月末現在

第五地区

《地区の特徴》

デパート、商店、銀行などの高層ビルでにぎわう横浜駅周辺に位置しています。地区内に鉄道が通り、川で囲まれた町内もあります。

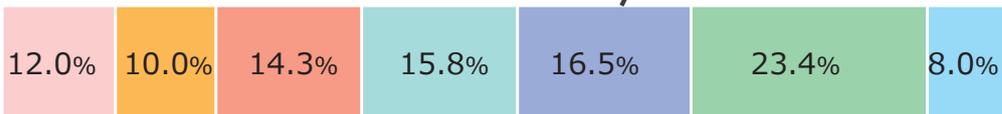
横浜駅周辺

横浜駅に近く
活気あふれる
地区です。



【西区人口に占める地区人口の割合】

第五地区人口…**15,889**人
世帯数…**9,377**世帯（1世帯あたり平均1.7人）



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢〈各齢〉、男女別人口」平成24年3月末現在

【高齢化率】

第5地区の高齢化率（65歳以上の方の割合）は14.0%で、西区の平均値（18.8%）より低くなっています。

区分	人口	年少人口 (0~14歳)	65歳以上	高齢化率
横浜市	3,702,388人	491,184人	754,362人	20.4%
西区	96,306人	10,466人	18,092人	18.8%
第5地区	15,889人	1,654人	2,218人	14.0%

資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢〈各齢〉、男女別人口」平成24年3月末現在

第6地区

《地区の特徴》

西区の中で一番人口の多い地区。
神奈川区、保土ヶ谷区と接しており、
山坂が多い地区です。

南軽井沢公園・宮ヶ谷公園

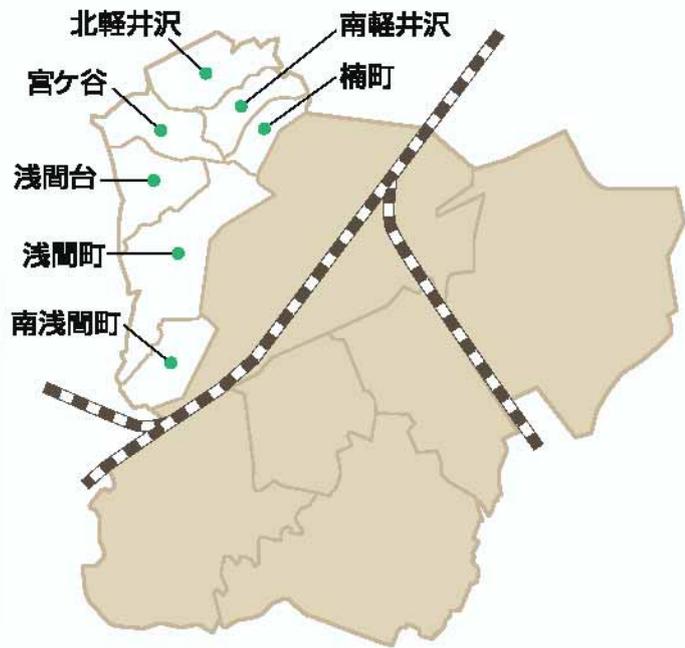
地区内に公園が多く、地域の
ふれあいの場になっています。



▲南軽井沢公園

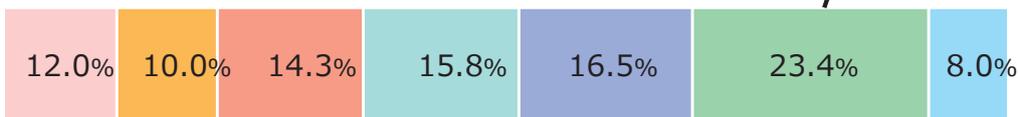


▲宮ヶ谷公園



【西区人口に占める地区人口の割合】

第6地区人口…**22,541人**
世帯数…**12,065世帯**（1世帯あたり平均1.9人）



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、世帯、男女別人口」平成24年3月末現在

【高齢化率】

第6地区の高齢化率（65歳以上の方の割合）は18.1%で、西区の平均値（18.8%）より低くなっています。

区分	人口	年少人口 (0~14歳)	65歳以上	高齢化率
横浜市	3,702,388人	491,184人	754,362人	20.4%
西区	96,306人	10,466人	18,092人	18.8%
第6地区	22,541人	2,820人	4,070人	18.1%

資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢〈各齢〉、男女別人口」平成24年3月末現在

みなとみらい地区

《地区の特徴》

みなとみらい21地区は、計画的なまちづくりが進められており、高水準のインフラと景観を備えた首都圏を代表するまちとして発展を続けています。文化・スポーツ施設・企業が集積するとともに、平成15(2003)年のM. M TOWERSを皮切りに都市型高層住宅が次々と建設され、人口が急増しています。

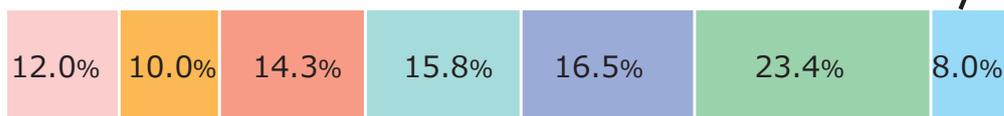
高島中央公園

みなとみらい21地区の中での貴重なオアシス空間です。



【西区人口に占める地区人口の割合】

みなとみらい地区人口…**7,710人**
世帯数…**3,816世帯** (1世帯あたり平均2.0人)



資料:横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、世帯、男女別人口」平成24年3月末現在

【高齢化率】

みなとみらい地区の高齢化率(65歳以上の方の割合)は11.0%で、西区の平均値(18.8%)より低くなっています。

区分	人口	年少人口 (0~14歳)	65歳以上	高齢化率
横浜市	3,702,388人	491,184人	754,362人	20.4%
西区	96,306人	10,466人	18,092人	18.8%
MM21地区	7,710人	1,007人	849人	11.0%

資料:横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢(各齢)、男女別人口」平成24年3月末現在

3 調査票

西区 “にこまち” 区民アンケート の実施について



日頃より西区政にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、皆様がお住まいの西区は、みなとみらい21地区の開発や、都市型マンションの建設等の進行により、過去10年間で人口が約20%増加しており、まちの状況が大きく変わりつつあります。

そこで西区役所では、まだ西区に来て日が浅い方から、長くお住まいの方まで、幅広い区民の皆さまから、生活に関する様々なご意見をおうかがいし、区政に反映するため、アンケート調査を実施することになりました。

ご協力をお願いします。

調査結果は、「西区ホームページ」や「広報よこはま西区版」等で公表します。

< 記入上の注意 >

調査票の回答は、封筒の宛名のご本人様をお願いします。

この調査は、個人名での集計や公表は一切ありません。率直な回答をお願いします。

記入にあたっては、次の要領をお願いします。

回答は、当てはまる項目の番号に 印をつけてください。

質問によって、() は1つ) () はいくつでも)といった、ことわり書きがありますので、ご注意ください。

回答が「その他」に当てはまり、()が記載されている場合は、()内に具体的な内容を記入してください。

平成23年12月5日(月)までに、同封の返信用封筒に調査票を入れ、
ポストに投函してください。(切手不要)

「調査票への記入が困難な方々へ」

この調査票は、点字版や録音版、外国語版などをご用意しておりません。
ご協力いただける場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

【問合せ先】西区福祉保健課事業企画担当

TEL:320-8433 FAX:324-3703 e-mail:ni-hukuho@city.yokohama.jp

“にこまち”って何・・・?

現在西区で進められている、「にこやか しあわせ < らしのまちプラン」の略称です。

誰もが安心・安全なまちで、“にこやかに しあわせに いいきと暮らし続けること”を目指し、
区民の皆さまと地域課題解決のための、様々な取組を行っています。



まず、お住まいのご様子などについてお尋ねします。

問1 現在のお住まいでの居住年数は何年ですか。(__は1つ)

1 5年未満	3 10～19年	5 30～39年	7 50年以上
2 5～9年	4 20～29年	6 40～49年	

問2 あなたは、どこから今のお住まいに引っ越してこられましたか。(__は1つ)

1 生まれてからずっと引っ越したことはない	3 横浜市内(西区を除く)	5 東京都内
2 西区内	4 神奈川県内(横浜市を除く)	6 その他

問3 あなたのお住まいは次のうちどれにあたりますか。(__は1つ)

1 持家(一戸建て)	5 公共住宅(市営・県営・公社・都市再生機構(旧公団))
2 持家(マンション・共同住宅)	6 社宅・公務員住宅・寮
3 借家(一戸建て)	7 住み込み・間借
4 民間賃貸マンション・アパート	8 その他 ()

問4 あなたのお住まいは、どの地区にあたりますか。(__は1つ)

1	第一地区	御所山町、桜木町、戸部町、戸部本町、花咲町、宮崎町、紅葉ヶ丘
2	第2地区	伊勢町3丁目、中央一丁目・二丁目、西戸部町3丁目、西前町、藤棚1丁目28～50
3	第3地区	久保町、浜松町、東久保町、藤棚1丁目・2丁目(1丁目28～50を除く)、元久保町
4	第4地区	赤門町、東ヶ丘、伊勢町1丁目・2丁目・3丁目118～132、老松町、霞ヶ丘、境之谷、西戸部1丁目・2丁目
5	第五地区	岡野一丁目・二丁目、北幸一丁目・二丁目、高島一丁目・二丁目、西平沼町、南幸一丁目・二丁目、平沼一丁目・二丁目
6	第6地区	北軽井沢、楠町、浅間台、浅間町、南軽井沢、南浅間町、宮ヶ谷
7	みなとみらい21地区	みなとみらい一丁目～六丁目

問5 あなたは、お住まいの周辺にどのようなイメージを持っていますか。(__はいくつでも)

1 活気がある	4 都会の割に庶民的	7 雑然としている	10 特にない
2 おしゃれで洗練されている	5 人情味がある	8 騒々しい	
3 にぎやかで楽しい	6 情緒的な歴史がある	9 寂しい	

問6 あなた現在の職業は何ですか。アルバイト・パートなども含めてお答えください。複数ある場合は主なものをお答えください。(__は1つ)

1 会社員	4 個人事業主・経営者	7 在宅就業・内職	10 その他 ()
2 公務員	5 パート・アルバイト・派遣	8 主婦(夫)	
3 団体職員	6 学生	9 無職	

(問6で「1」～「6」に つけた方にお聞きします。)

問6-1 あなたが勤務・通学されている場所をお答えください。(__は1つ)

1 西区内	3 神奈川県内(横浜市を除く)	5 首都圏(東京都、神奈川県を除く)
2 横浜市内(西区を除く)	4 東京都内	6 その他

さて、3月11日の東日本大震災では、区民の皆さまにも様々な影響があったことと思います。

問7 3月11日の地震が発生したとき、あなたはどこにいましたか。(__は1つ)

- | | | | | |
|------|-------|------|------------|------------|
| 1 自宅 | 2 勤務先 | 3 学校 | 4 外出先(西区内) | 5 外出先(西区外) |
|------|-------|------|------------|------------|

問8 地震が発生したその時、真っ先に心配したことは何ですか。(__は1つ)

- | | | |
|-----------|----------------|-----------|
| 1 家族の安否 | 4 自宅の被害状況 | 7 その他 () |
| 2 親戚の安否 | 5 勤務・通学先の被害状況 | |
| 3 自分の身の安全 | 6 交通網の被害(帰宅方法) | |

問9 3月11日をきっかけに、大切だと思うようになったことはありますか。(__はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1 日頃からの食料や飲料を備蓄しておくこと | 5 避難場所や徒歩帰宅経路などを知っておくこと |
| 2 いざという時のための健康づくりや体力づくり | 6 住んでいる家や土地が安全であること |
| 3 何かあった時に支えてくれる人の存在 | 7 その他 () |
| 4 誰かのために、何かできることをしようという気持ち | |

3月11日以降、多くの方が、人と人の“ つながり” や” 絆” の大切さを感じるようになったと言われています。

問10 あなたは、困ったことが起きた時、どなたに相談していますか。(あるいは、どなたなら相談できると思いますか)
(__はいくつでも)

- | | | |
|---------|-------------|-------------|
| 1 家族 | 4 職場の同僚 | 7 民生委員 |
| 2 親戚 | 5 近所や地域の人 | 8 区役所・市役所の人 |
| 3 友人・知人 | 6 自治会・町内会役員 | 9 その他 () |

問11 あなたは、ご近所の方達と普段どの程度の付き合いをしていますか。(__は1つ)

- | | | |
|---------------------|-----------------|------------|
| 1 困ったとき、相談や助け合いができる | 3 たまに世間話や立ち話をする | 5 顔がわかる程度 |
| 2 簡単な頼みごと程度ならできる | 4 顔を見ればあいさつをする | 6 全く関わりが無い |

問11-1へ

問11-1と問11-2へ

問11-2へ

【問11で「1」～「4」に をつけた方にお聞きします。】

問11-1 お付き合いを始められたきっかけを教えてください。(__はいくつでも)

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1 近くに住んでいるので自然に | 5 趣味の活動を通じて |
| 2 自治会・町内会活動を通じて | 6 買い物や飲食などで、同じ店を利用していて |
| 3 管理組合の活動を通じて | 7 犬の散歩で顔見知りになるなど、ペットを通じて |
| 4 子育てなど、子ども関係を通じて | 8 その他 () |

【問11で「3」～「6」に をつけた方にお聞きします。】

問11-2 頼みごとをしたり、困った時に助け合える近所の知り合いがほしいですか。(__は1つ)

- | |
|---------------------------------|
| 1 ほしいと思うし、すぐにでも知り合いをつくりたい |
| 2 ほしいと思い、近所づきあいもしたいが、時間やきっかけがない |
| 3 ほしいと思うが、近所づきあいは面倒に感じる |
| 4 ほしいとは思わない |

問12 あなたは、ご近所で行われている次のような活動に参加していますか。(__はそれぞれ1つ)

	参加している	今は参加していないが 今後参加したい	参加したいとは思わない
a 盆踊りなどのおまつりや運動会などのレクリエーション	1	2	3
b 趣味のサークル活動やスポーツ	1	2	3
c 高齢者や障がい者の手助けや交流など	1	2	3
d PTAや子ども会の活動	1	2	3
e 公園の清掃や、ごみの分別などの美化活動	1	2	3
f 交通安全や防災・防犯など、地域の安全活動	1	2	3
g ボランティアやNPOの活動	1	2	3

【問12で「2」に1つでも をつけた方にお聞きします。】←

問12-1 参加するときどのようなことを期待しますか(__はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 新しい知り合いをつくれること | 5 人間関係のしがらみがないこと |
| 2 新しい知識や経験が身につくこと | 6 楽しいこと |
| 3 自分の特技や経験が活かせること | 7 特にない |
| 4 気軽に参加できること | 8 その他 () |

問13 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(__は1つ)

- | | | |
|----------|------------------|---------|
| 1 加入している | 2 <u>加入していない</u> | 3 わからない |
|----------|------------------|---------|

【問13で「2」に をつけた方にお聞きします。】

問13-1 加入していない理由はなんですか。(__はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 自治会・町内会の存在を知らないから | 5 近所づきあいがわずらわしいから |
| 2 加入のメリットがわからないから | 6 役員への就任などが重荷だから |
| 3 加入するきっかけや誘いが無いから | 7 特にない |
| 4 管理組合があるから | 8 その他 () |

問14 これから住民同士で、ご近所を住みよくしていくためには、何が大切だと思いますか。(__はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1 日常のあいさつや会話等による、人と人とのふれあい |
| 2 防災活動や防犯活動など、安全なまちづくりのための住民同士の協力 |
| 3 地域での清掃活動等、自分たちの町を大切にす姿勢 |
| 4 子育て支援や、高齢者の見守りなど、安心して暮らせるための支え合い |
| 5 特にない |
| 6 その他 () |

問15 これからの住みよい西区づくりのために、区役所に力をいれてほしい取組は何ですか。(__はいくつでも)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1 災害に強いまちづくり | 7 青少年の健全育成 |
| 2 屋外喫煙や放置自転車対策 | 8 子育て支援 |
| 3 ごみの分別や減量の推進 | 9 高齢者の見守りなど的高齢者福祉 |
| 4 緑化の推進 | 10 障害者の活動支援などの障害者福祉 |
| 5 身近な商店街の活性化 | 11 病気の予防や食育などの健康づくり |
| 6 区内各所でのイベント開催などの魅力づくり | 12 その他 () |

問16 あなたは、これからもずっと今のお住まいに住み続けるお気持ちですか。(__は1つ)

- | | | |
|------------|-----------|---------|
| 1 住み続ける | 3 たぶん転居する | 5 わからない |
| 2 たぶん住み続ける | 4 転居する | |

現在お住まいの場所での暮らしや西区について、何か感じている事やお考えがあれば、自由にお書き下さい。

最後にあなたご自身やご家族についてお尋ねします。統計上必要ですので、よろしくお願ひします。

F1 あなたの性別は。(__は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

F2 あなたのお年は何歳ですか。(__は1つ)

- | | | | |
|----------|----------|-----------|---------|
| 1 20～24歳 | 5 40～44歳 | 9 60～64歳 | 13 80歳～ |
| 2 25～29歳 | 6 45～49歳 | 10 65～69歳 | |
| 3 30～34歳 | 7 50～54歳 | 11 70～74歳 | |
| 4 35～39歳 | 8 55～59歳 | 12 75～79歳 | |

F3 あなたは、結婚(事実婚を含む)なさっていますか。(__は1つ)

- | | | |
|-------------|-----------|------|
| 1 既婚(配偶者あり) | 2 既婚(離死別) | 3 未婚 |
|-------------|-----------|------|

↓
【F3で1に つけた方にお聞きします。】

F3 - 1 あなたは共働きをしていますか。(__は1つ)

- | | |
|--------|---------|
| 1 している | 2 していない |
|--------|---------|

F4 お宅の家族形態は、この中のどれにあたりますか。同居している方のみで当てはまるものをお答えください。(__は1つ)

- | | | |
|----------|------------------|-----------|
| 1 ひとり暮らし | 3 親と子(2世代) | 5 その他 () |
| 2 夫婦のみ | 4 祖父母と親と子(3世代以上) | |

↓
【F4で「3」「4」に つけた方にお聞きします。】

F4 - 1 あなたにお子さんやお孫さんがいる場合、次のうちどれにあてはまりますか。(__はいくつでも)

- | | | |
|------------|-----------------|---------------|
| 1 乳児(0～2歳) | 5 中学生 | 9 学校教育終了(未婚) |
| 2 幼児(3～5歳) | 6 高校生 | 10 学校教育終了(既婚) |
| 3 小学校1～3年生 | 7 各種学校、専修・専門学校生 | 11 その他() |
| 4 小学校4～6年生 | 8 短大・大学・大学院生 | |

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入が終わった調査票は、12月5日(月)までに、
同封の封筒に入れて、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。

4 調査結果（概要）

I 西区民像について

◆ 居住年数10年未満が約5割 P33 問1①

現在のお住まいでの居住年数が10年未満と回答した方が45.6%と、約5割にのぼりました。

◆ 地区によって居住年数の傾向に違い P33 問1②

第3地区・第4地区では「居住年数20年以上」が約5割となる一方、第五地区・第6地区では「居住年数10年未満」が約5割、みなとみらい地区では約10割が居住年数10年未満となるなど、地区によって違いがみられます。

◆ 前居住地で最も多いのは、西区以外の横浜市内 P35 問2

前居住地は横浜市内(西区を除く)が最も多く33.7%でした。また、生まれてからずっと引っ越したことがない方も8.3%いました。

◆ 居住年数20年以上は約7割が一戸建 20年未満はマンション・アパート等が約7割 P36 問3②

居住年数20年以上では、一戸建が約7割、マンション・アパート等が約2割であるのに対し、居住歴10～19年では一戸建が約3割、マンション・アパート等が約6割、居住歴10年未満では一戸建が約1割、マンション・アパート等が約8割と、住居形態の傾向が異なっています。

◆ イメージは“都会の割に庶民的” P40 問5① P41 問5②

お住まい周辺のイメージは「都会の割に庶民的」がトップとなりました。みなとみらい地区では「おしゃれで洗練されている」がトップになるなど、地区ごとに違った魅力が見られる結果になっています。(複数回答)

◆ 通勤・通学先で多いのは西区外。会社員等の多くは横浜市外へ P42 問6-1

通勤・通学先が西区外とした人は約2割にとどまっており、横浜市外に通勤している人は約4割に上ります。

II 東日本大震災の影響

◆ 地震発生時の所在は自宅が4割。自宅外が約6割 P43 問7

地震発生時の所在は「自宅」が最も多く、36.1%でした。自宅外にいた人は約6割となっています。

◆ 地震発生時に真っ先に心配したことは家族の安否 P43 問8

地震発生時に真っ先に心配したことは、「家族の安否」が最も多く、62.0%、次いで「自分の身の安全」が13.8%という結果でした。(複数回答)

◆ 地震から大切だと思ようになったことは、日頃からの備えと、人とのつながり P44 問9

「日頃からの食料・飲料の備蓄」が60.5%、「住んでいる家や土地が安全であること」54.5%、「避難場所や徒歩帰宅経路を知っておくこと」が49.5%と、多くの人が、災害に対する日頃からの備えを大切だと感じるようになっていきます。また、「何かあった時に支えてくれる人の存在」が31.7%、「誰かのために何かできることをしようとする気持ち」が22.0%と、人とのつながりの大切さを感じた人もいました。(複数回答)

Ⅲ 人や地域の「つながり」

◆ 困った時に相談する相手は「家族」「友人・知人」の順

P45 問10①

困ったときに相談する相手は、「家族」が最も高く85.3%次いで「友人・知人」47.4%という結果でした。(複数回答)

◆ 高齢になるほどに、相談相手は地域の人に

P47 問10③

高齢になるとともに、困った時に相談する相手のうち「家族」や「友人・知人」「職場の同僚」が減り、「親戚」や「地域の人(近所の人、自治会・町内会役員、民生委員)」が増える傾向が見られました。特に75歳以上の高齢者では、「地域の人(近所の人、自治会・町内会役員、民生委員)」が33.4%と高い割合になっています。

◆ 約7割の人が、ご近所さんとコミュニケーションあり

P48 問11①

ご近所の方との「普段のお付き合いの程度」は、「顔を見ればあいさつする」が最も多く、36.0%でした。「困ったとき相談や助け合いができる」「簡単な頼みごと程度ならできる」「たまに世間話や立ち話をする」を含めると、7割を超える人が、ご近所の方と何らかのコミュニケーションがある一方、「顔がわかる程度」「全く関わりが無い」という方が約2割という結果でした。

◆ 居住継続意向が低い人は、近所付き合いが少なくなる傾向

P49 問11③

P49 問11④

民間賃貸マンション・アパートに居住している人や、現在の居住地での居住継続意向の低い人は、ご近所付き合いが少ない傾向があります。

◆ 「第一子が幼児」～「第一子が中・高生」は、ご近所との付き合いが増える傾向

P50 問11⑤

ライフステージ別に見てみると、「第一子が幼児」～「第一子が中・高生」では、ご近所の方と「困ったとき、相談や助け合いができる」「頼みごと程度ならできる」とする割合が概ね高く、また「単身:40歳未満」「夫婦のみ:40歳未満」と比べ、「全く関りがない」とする人が少ない傾向にあります。

◆ 付き合いのきっかけは「近くに住んでいるので自然に」

P51 問11-1①

ご近所づきあいを始めたきっかけで、最も多かったのは「近くに住んでいるので自然に」でした。(複数回答)

◆ 関係が深まる程、きっかけが具体的に

P52 問11-1②

お付き合いの程度別にきっかけをみると、関係が深まっていく程にきっかけとして具体的なきっかけ(子育てなど子ども関係、自治会・町内会活動)が増える傾向にあります。(複数回答)

◆ 年齢が高くなると、付き合いのきっかけは多様化

P53 問11-1③

30代～40代は、具体的な活動を伴うきっかけは、「子育てなど子ども関係」が大半ですが、50代～60代では「自治会・町内会活動」「趣味の活動を通じて」の割合も高く、きっかけの種類が多くなっています。(複数回答)

◆ 頼みごとや、困った時に助け合えるご近所さんを「ほしい」と思う人は約7割

P54 問11-2①

「現在ご近所との付き合いが比較的薄い人」のうち、「頼みごとをしたり、困った時に助け合える近所の知り合い」を「ほしいと思うし、すぐにでも知り合いをつくりたい」が8.5%、「ほしいと思い、近所づきあいもしたいが、時間やきっかけがない」が31.2%、「ほしいと思うが、近所づきあいは面倒に感じる」が33.6%と、約7割が「ほしい」と回答しています。また、「ほしいとは思わない」は約1割という結果でした。

◆ 居住年数が短い人、マンション・アパート等居住者は「ほしいが時間やきっかけがない」

P54 問11-2②

P55 問11-2③

居住年数が10年未満の人や、マンション・アパート等の居住者では、「困ったときに助け合える近所の知り合い」を「ほしいが時間やきっかけがない」とする割合が高くなっています。

◆ 「ほしい」と思う気持ちは、居住継続意向とは無関係

P55 問11-2④

現在のご近所付き合いの程度については、居住継続意向が無い人の方が関係が薄い傾向がありましたが、「困ったときに助け合える近所の知り合い」を「ほしい」という気持ちについては、居住継続意向の有無による違いはありませんでした。

◆ 地域のまつり等に参加している人は3割弱。今後参加したい人は約2割

P56 問12①

地域活動への参加状況を見てみると、「参加している」人が最も多かったのは、「盆踊りなどのおまつりや運動会などのレクリエーション」で、「参加している」と回答した割合が26.5%でした。「今は参加していないが、今後参加したい」と回答した割合が最も高かったのは、「趣味のサークル活動やスポーツ」「高齢者や障害者などの手助けや交流など」で、ともに31.6%でした。

◆ ご近所「顔がわかる程度・全く関りがない」人も、趣味のサークル活動・スポーツでは「今後参加したい」が約4割

P57 問12②

現在ご近所と「顔がわかる程度・全く関りがない」と回答した人でも、概ね2割～3割程度の人が、地域活動に「今後参加したい」と回答しており、特に「趣味のサークル活動やスポーツ」では、約4割が「今後参加したい」と回答しています。

◆ 参加したいと考える地域活動内容はライフステージによって変化

P60 問12③-1

～ P66 問12③-7

参加したいと考える地域活動内容は、年齢・家族構成といったライフステージによって大きく変化しています。

◆ 地域活動に参加する際に求めることは「気軽に参加できること」

P67 問12-1①

「気軽に参加できること」が59.9%、「新しい知識や経験が身につくこと」が40.2%、「新しい知り合いをつくれること」が40.1%となっています。(複数回答)

◆ 自治会・町内会には「加入」約7割、「未加入」約2割、「わからない」が約1割。

P69 問13①

自治会・町内会に「加入している」人は約7割、「未加入」約2割、「わからない」方が約3割という結果でした。

◆ 賃貸マンション・アパート等の居住者は、自治会・町内会に「加入していない」「わからない」が多数

P70 問13③

賃貸マンション・アパート等の居住者では、自治会・町内会に「加入していない」が約5割、「分からない」が約2割という結果でした。

◆ 自治会・町内会未加入理由は「きっかけや誘いがない」「存在を知らない」の順

P70 問13-1①

未加入理由で最も多かったのは「きっかけや誘いがない」で29.1%、次いで「存在を知らない」25.6%「管理組合があるから」24.5%という結果でした。(複数回答)

IV まちづくりと居住継続意向

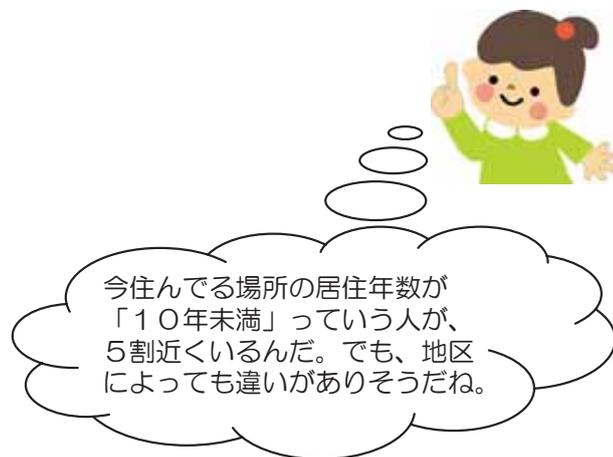
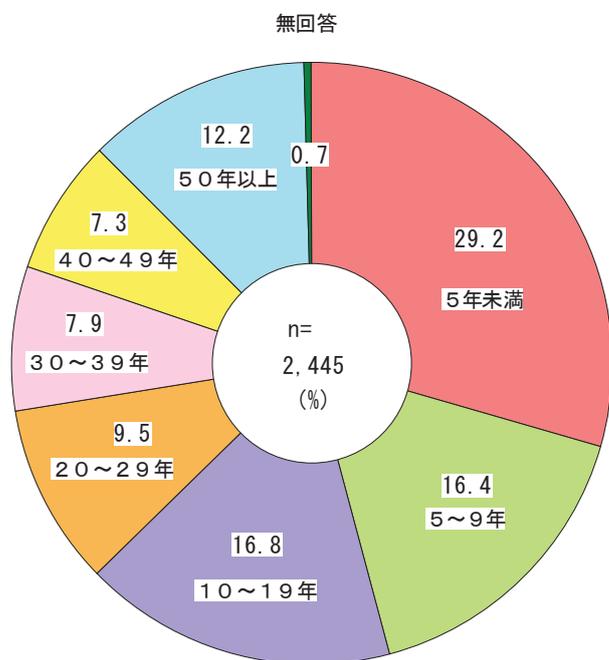
- ◆ **住民同士でご近所を住みよくしていくために大切なことは「人と人のふれあい」** P73 問14①
住民同士で近所を住みよくしていくために大切なことは、「日常のあいさつや会話等による人と人とのふれあい」が最も多く、79.3%でした。
- ◆ **ご近所とのお付き合いがあまり無い人も「人と人のふれあい」が大切と回答** P74 問14②
ご近所とのお付き合いの程度を「顔がわかる程度・全く関りがない」と回答した人のうち、約7割の人が「日常のあいさつや会話等による人と人とのふれあい」が近所を住みよくしていくために大切なことだと回答しています。
- ◆ **「住んでるまちを大切に」という思いは、居住年数より居住継続意向で左右** P76 問14④ P77 問14⑥
ご近所を住みよくしていくために大切なこととして、「防災活動など安全なまちづくりのための住民同士の協力」「地域での清掃活動等自分たちの町を大切に作る姿勢」と回答した割合は、居住継続意向ありと回答した人では、高い結果となりました。居住年数では差異は見られず、住んでるまちを大切にしようという思いは居住年数ではなく、居住継続意向に左右されることがうかがえます。
- ◆ **住みよい西区づくりのために区役所に力を入れてほしい取組は「災害に強いまちづくり」「高齢者福祉」** P79 問15①
住みよい西区づくりのために区役所に力を入れてほしい取組は「災害に強いまちづくり」「高齢者福祉」が高く、「災害に強いまちづくり」が61.5%、「高齢者の見守りなどの高齢者福祉」が49.0%、「身近な商店街の活性化」が36.3%、「子育て支援」が32.3%でした。
- ◆ **商店街がある地区では、身近な商店街の活性化のニーズが上昇** P80 問15②
商店街が身近にある第一地区～第4地区では、「商店街の活性化」が4割を超える高い値となっています。
- ◆ **今のお住まいに「住み続ける」「たぶん住み続ける」が約7割** P81 問16
今のお住まいでの「居住の継続意向」は、「住み続ける」「たぶん住み続ける」が約7割と高い値になっています。

5 調査結果

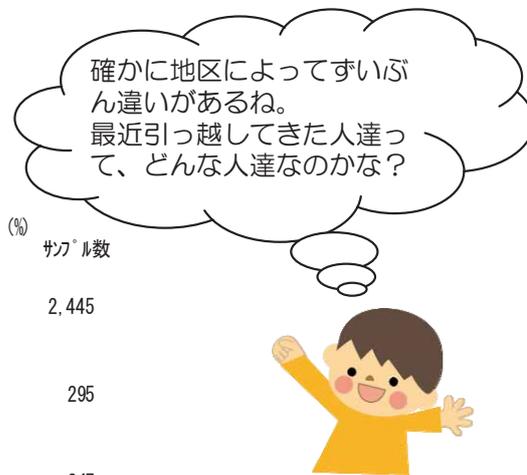
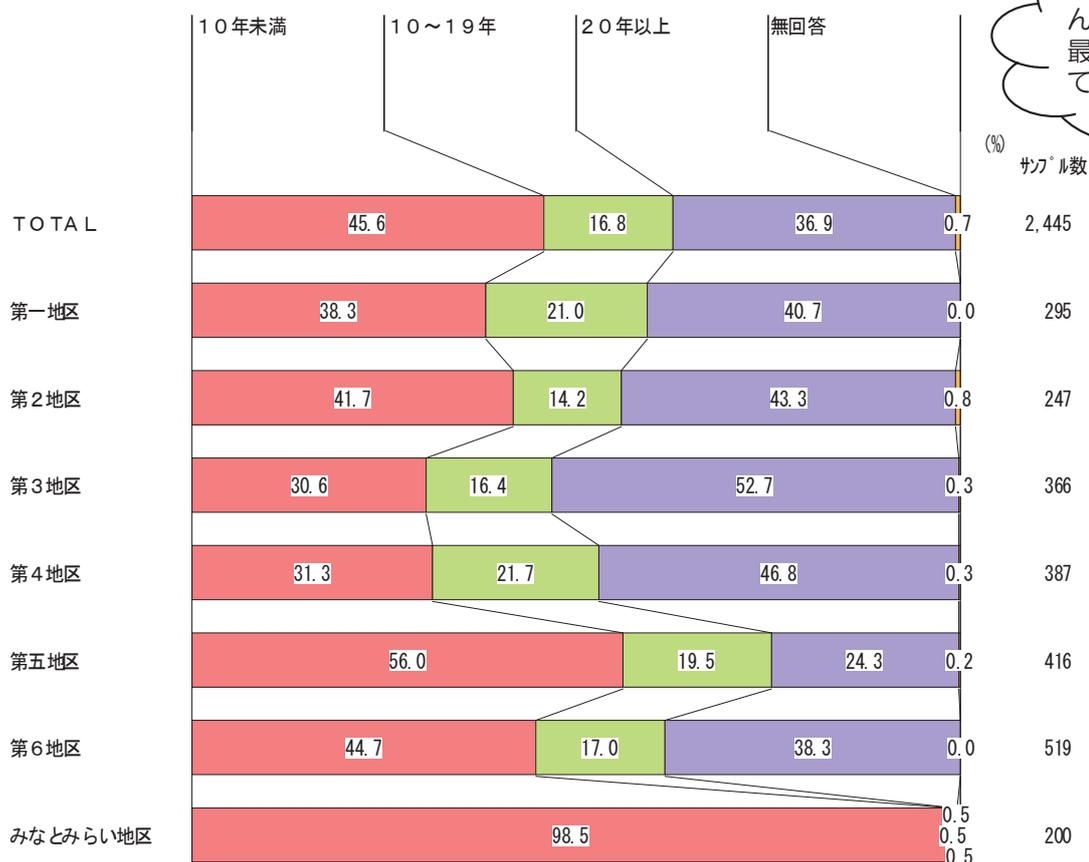
I 西区民像について

問1 現在のお住まいでの居住年数は何年ですか。

① 現在のお住まいでの居住年数は「5年未満」が29.2%、「5～9年」が16.4%で、合わせて45.6%が「10年未満」でした。

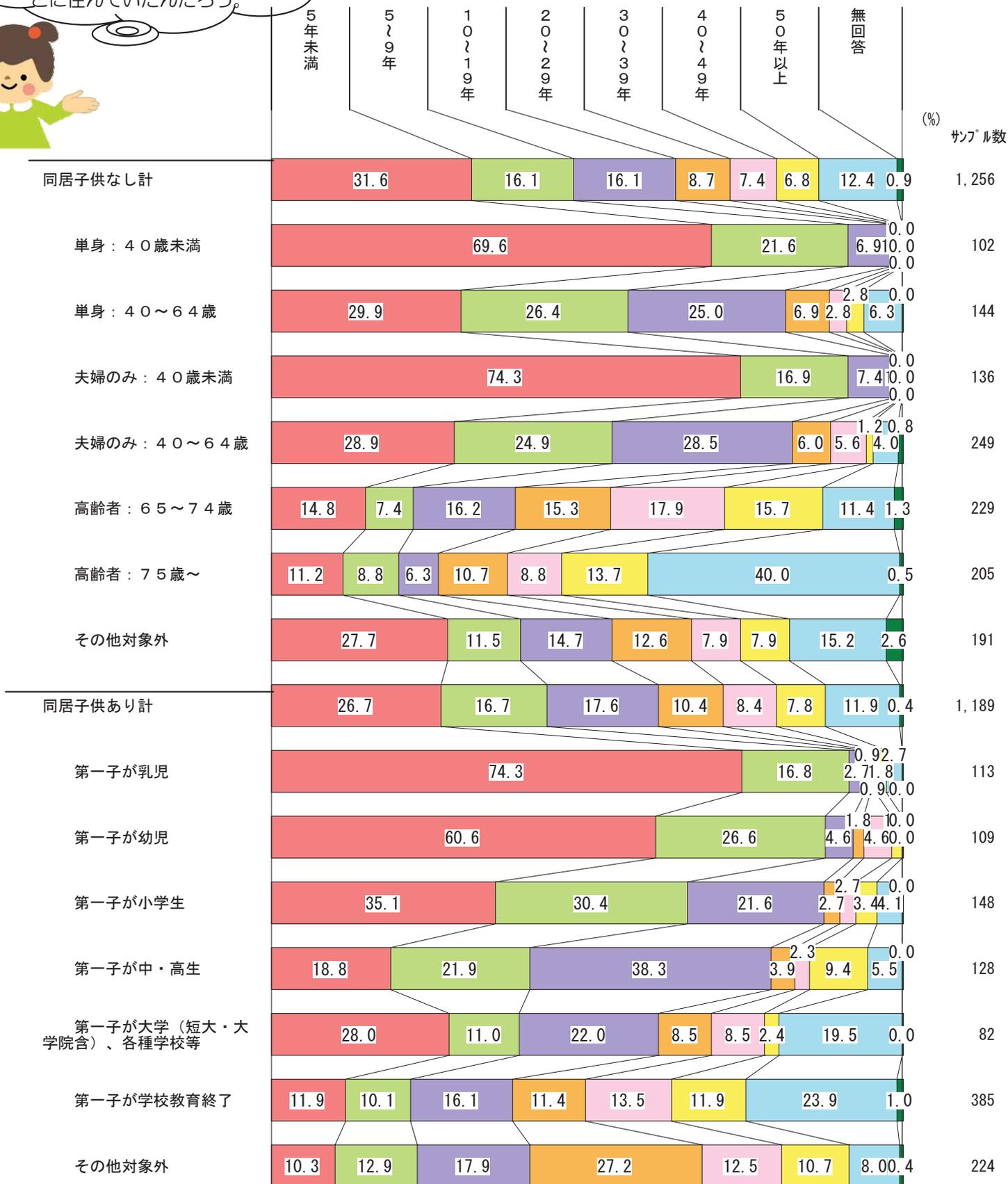


② 「地区」別に「現在のお住まいでの居住年数」を見てみると、「10年未満」の居住者は「みなとみらい地区」の他、第五地区で高い割合を示しています。一方、「20年以上」の居住者は、第一地区～第四地区で高い割合となっています。



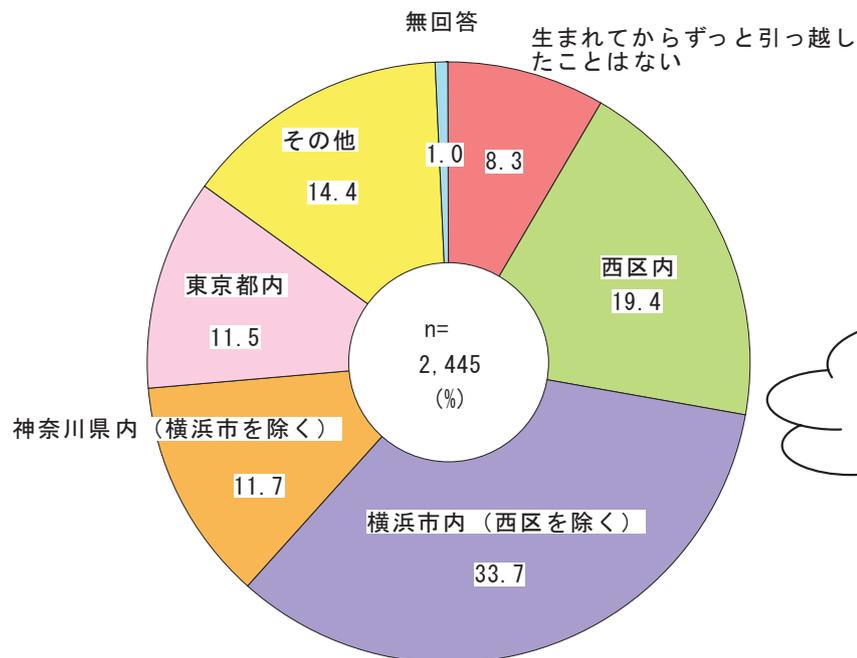
③ 「ライフステージ」別に「現在のお住まいでの居住年数」を見てみると、「単身：40歳未満」「夫婦のみ：40歳未満」の人の約7割、就学前の子どもがいる人（「第一子が乳児」「第一子が幼児」）の約6～7割が、居住年数「5年未満」でした。

最近引っ越してきた人は、若い人達が多いみたいだね。今の場所に住む前は、みんなどこに住んでいたんだろう。



問2 あなたは、どこから今のお住まいに引っ越してこられましたか。

過去の居住先は、「横浜市内(西区を除く)」が最も多く、次が西区内という結果でした。



前から西区に住んでいる人や、横浜市内に住んでた人が多いんだね。

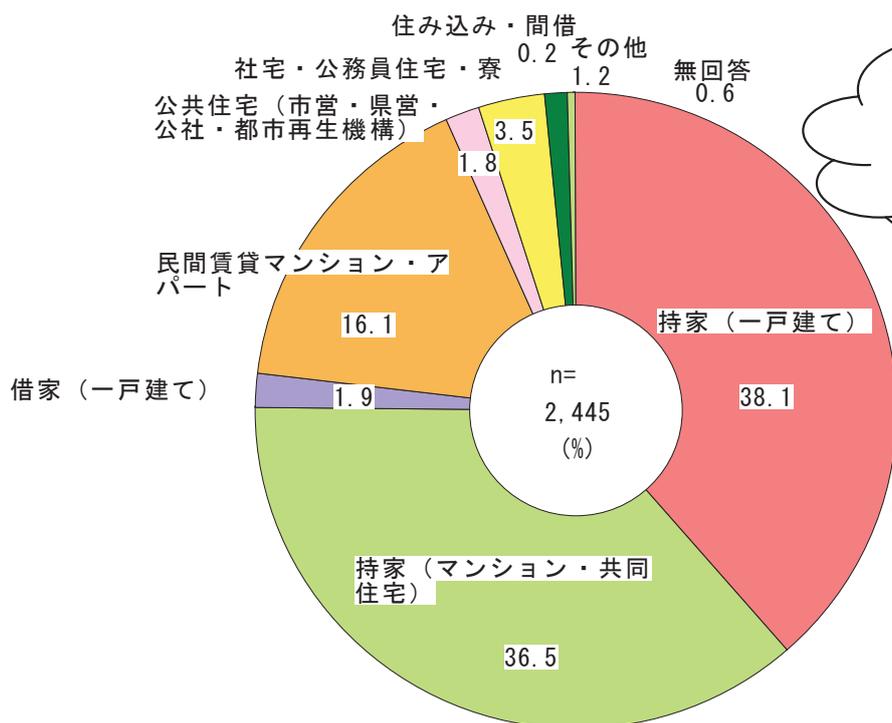


そういえば、最近マンションを建ててるのをよく見かけるけど、最近引っ越してきた人は、マンションに住んでる人が多いのかなあ？



問3 あなたのお住まいは次のうちどれにあたりますか。

① 住居形態は、「持家(一戸建て)」が約4割、「持家(マンション・共同)」住宅が約4割という結果でした。次いで「民間賃貸マンション・アパート」が約2割という結果になっています。



持家と賃貸を合わせると、マンションやアパートの方が多いいみたいだね。いつ頃からマンションやアパートが増え始めたのかなあ。

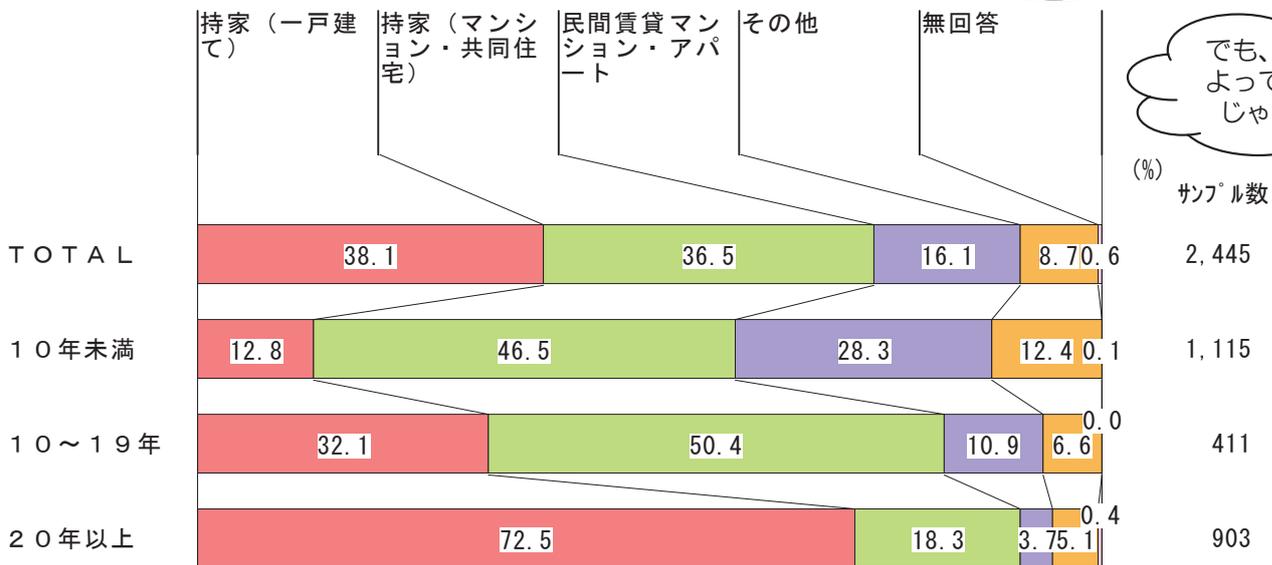


② 「居住年数」別に、「住居形態」を見てみると、「10年未満」と「10～19年」は、「持家(マンション・共同住宅)」が約5割となっており、「20年以上」は「持家(一戸建て)」が7割を超えています。
また、「10年未満」では約3割が「民間賃貸マンション・アパート」という結果になっています。

20年未満の人達は、マンションやアパートの人が多くて、20年以上の人は一戸建ての人が多いいんだ。ずいぶん違いがあるね。



でも、これって地区によっても違いがあるんじゃないかなあ...



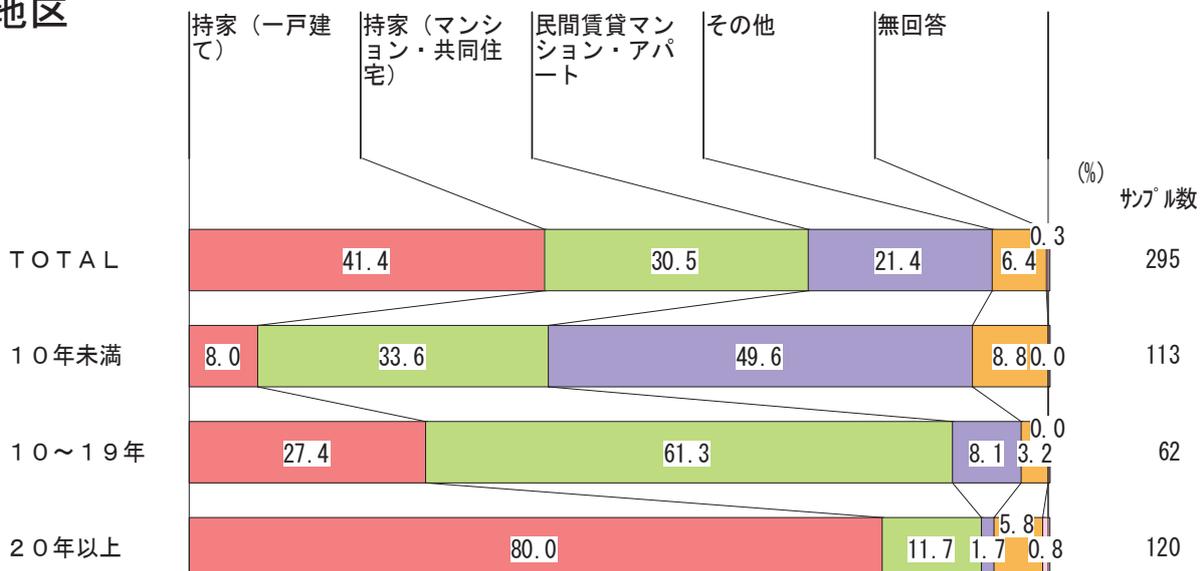
③ 「居住年数」別の「住居形態」を更に「地区」別に見てみると、「第一地区」は、「持家(マンション・共同住宅)」「民間賃貸マンション・アパート」が約5割ですが、特に「10年未満」の「民間賃貸マンション・アパート」の割合が約5割と、他の地区に比べて高い割合となっています。
また、「第五地区」は他の地区と比較して「持家(マンション・共同住宅)」の割合が高く、居住年数「20年以上」でも「持家(マンション・共同住宅)」が約5割と、「持家(一戸建て)」より高い割合となっています。
「みなとみらい地区」は9割以上が「持家(マンション・共同住宅)」です。



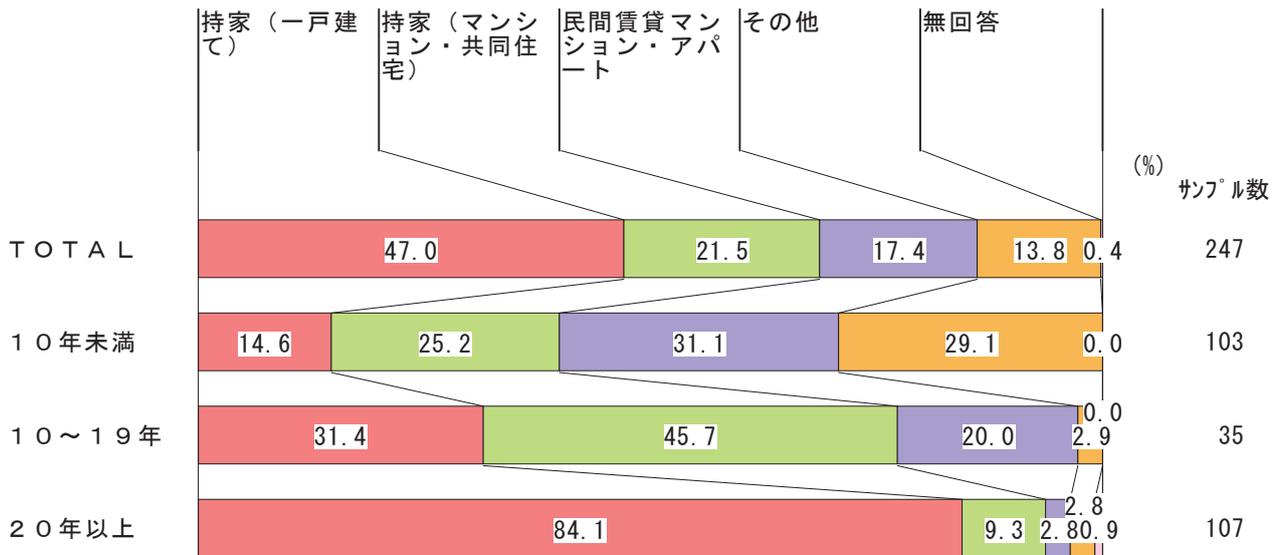
「第一地区」は歴史的なまちってイメージが強いけど、実はマンションやアパートが多いんだね。

「第五地区」は20年以上のマンションやアパートが多いっていうのも横浜駅周辺ならではのね。本当に地区によって色々だね。

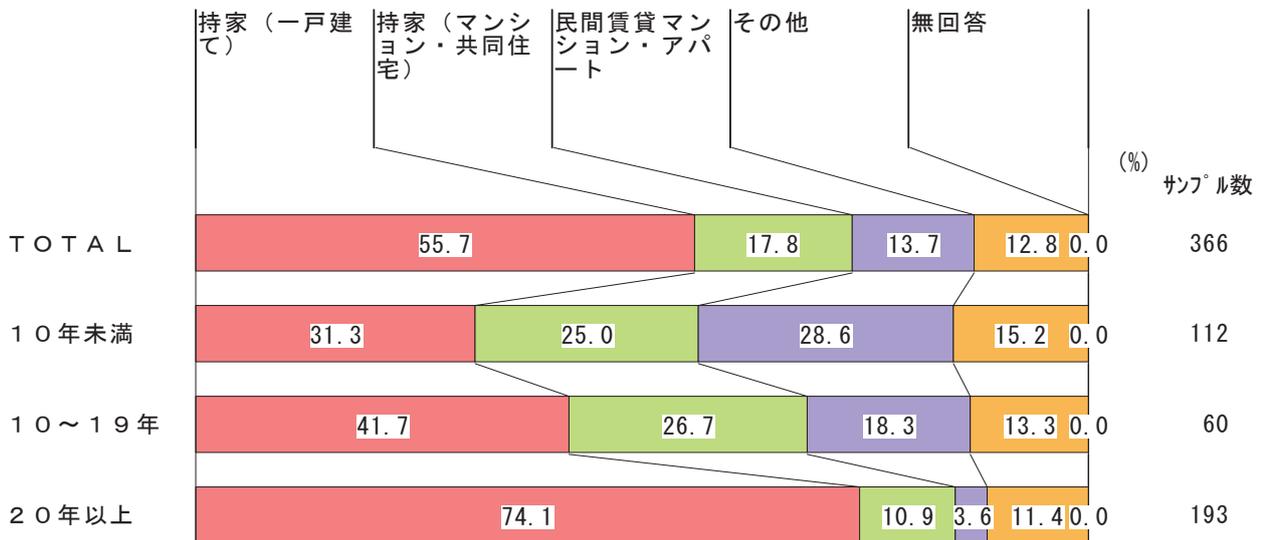
第一地区



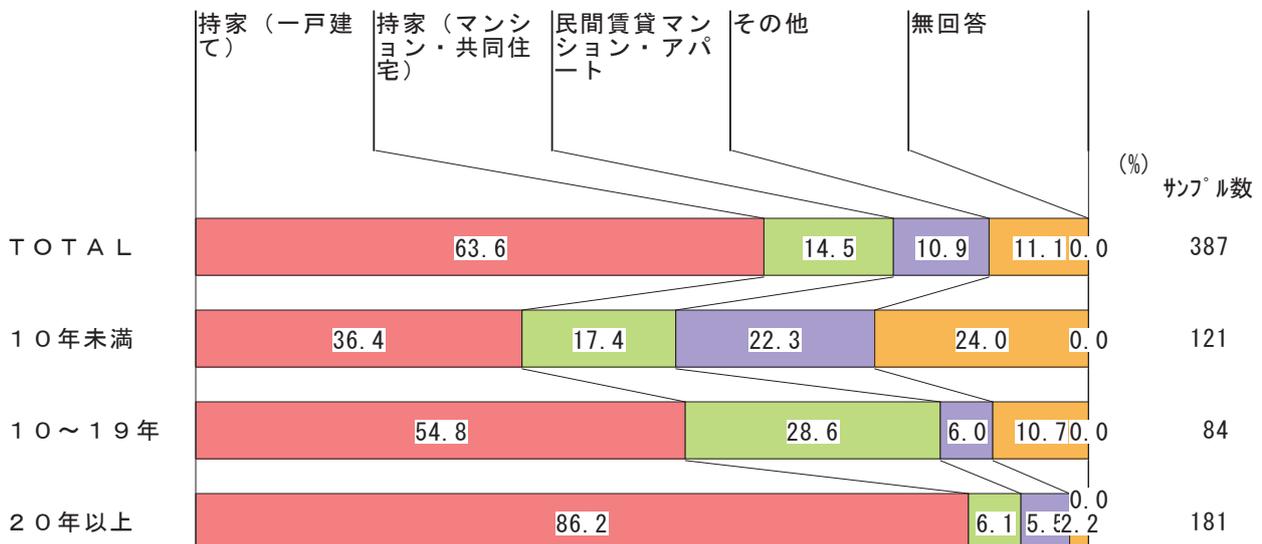
第2地区



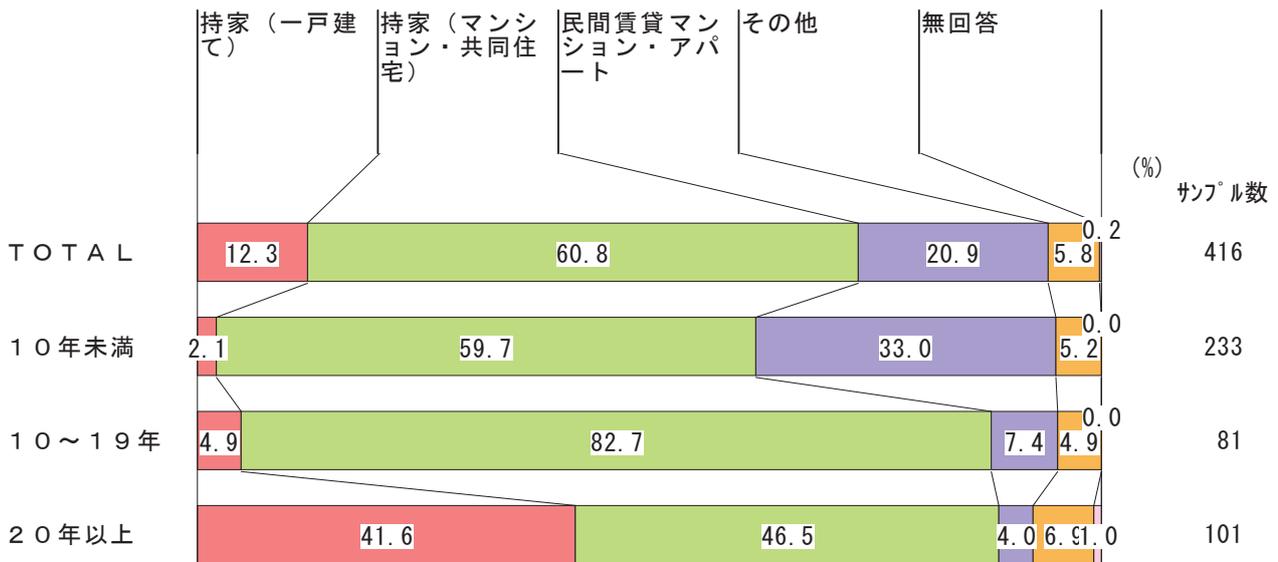
第3地区



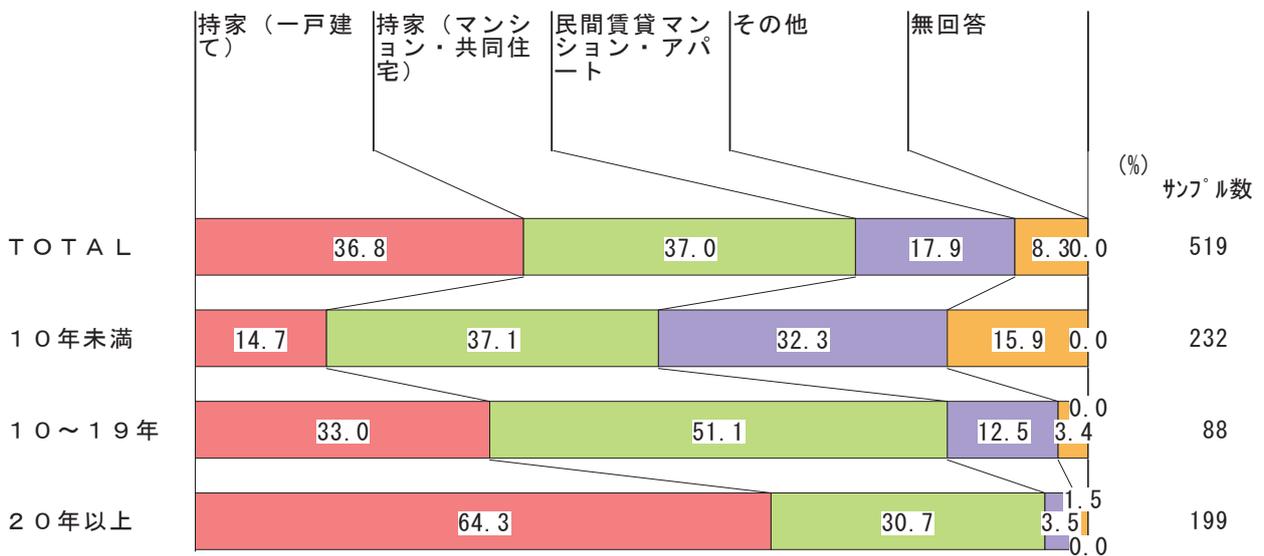
第4地区



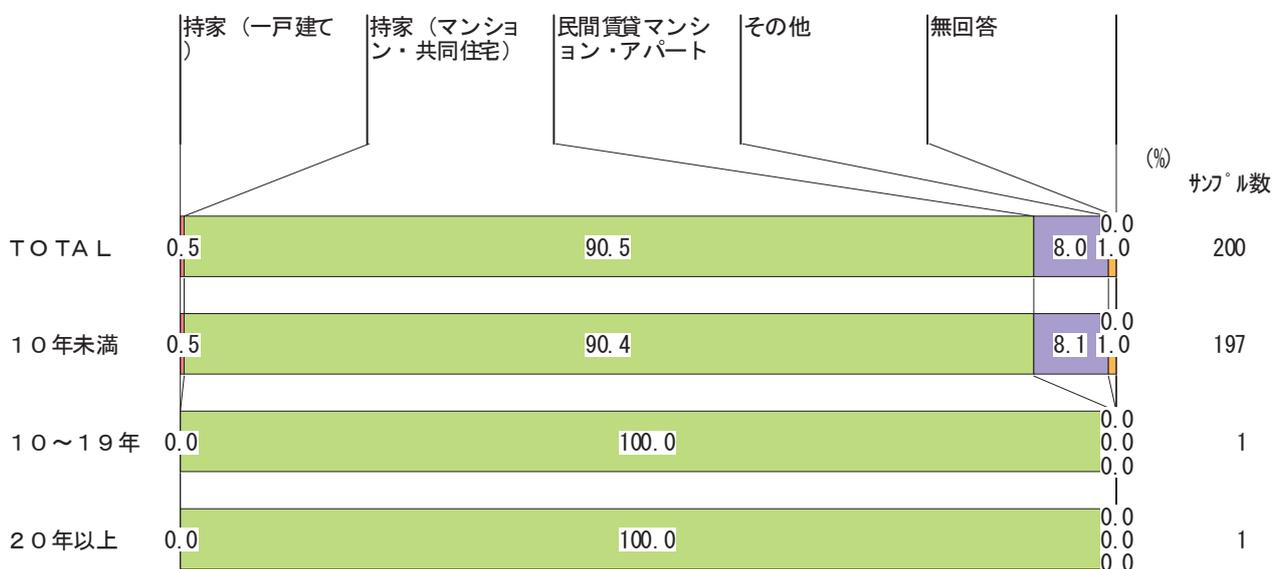
第五地区



第6地区

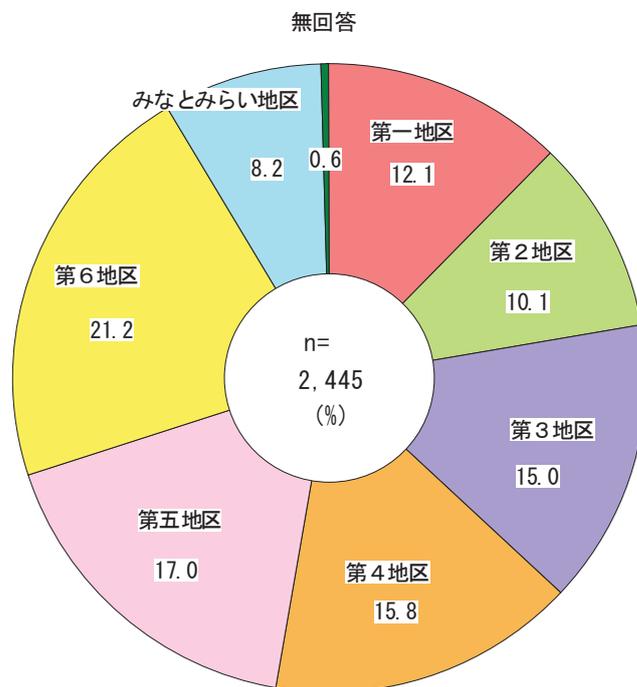


みなとみらい地区



問4 あなたのお住まいは、どの地区にあたりますか。

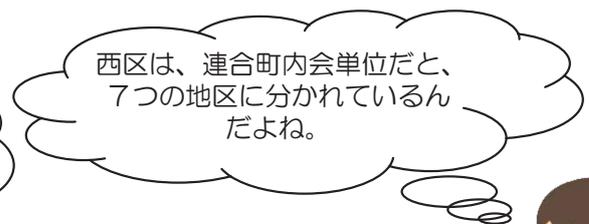
アンケートに回答した人の「居住地区」は、西区の地区別人口割合と、ほぼ同じ結果となっています。



第一地区	御所山町、桜木町、戸部町、戸部本町、花咲町、宮崎町、紅葉ヶ丘
第二地区	伊勢町3丁目、中央一丁目・二丁目、西戸部町3丁目、西前町、藤棚1丁目28～50
第三地区	久保町、浜松町、東久保町、藤棚1丁目・2丁目（1丁目28～50を除く）、元久保町
第四地区	赤門町、東ヶ丘、伊勢町1丁目・2丁目・3丁目118～132、老松町、霞ヶ丘、境之谷、西戸部1丁目・2丁目
第五地区	岡野一丁目・二丁目、北幸一丁目・二丁目、高島一丁目・二丁目、西平沼町、南幸一丁目・二丁目、平沼一丁目・二丁目
第六地区	北軽井沢、楠町、浅間台、浅間町、南軽井沢、南浅間町、宮ヶ谷
みなとみらい地区	みなとみらい一丁目～六丁目



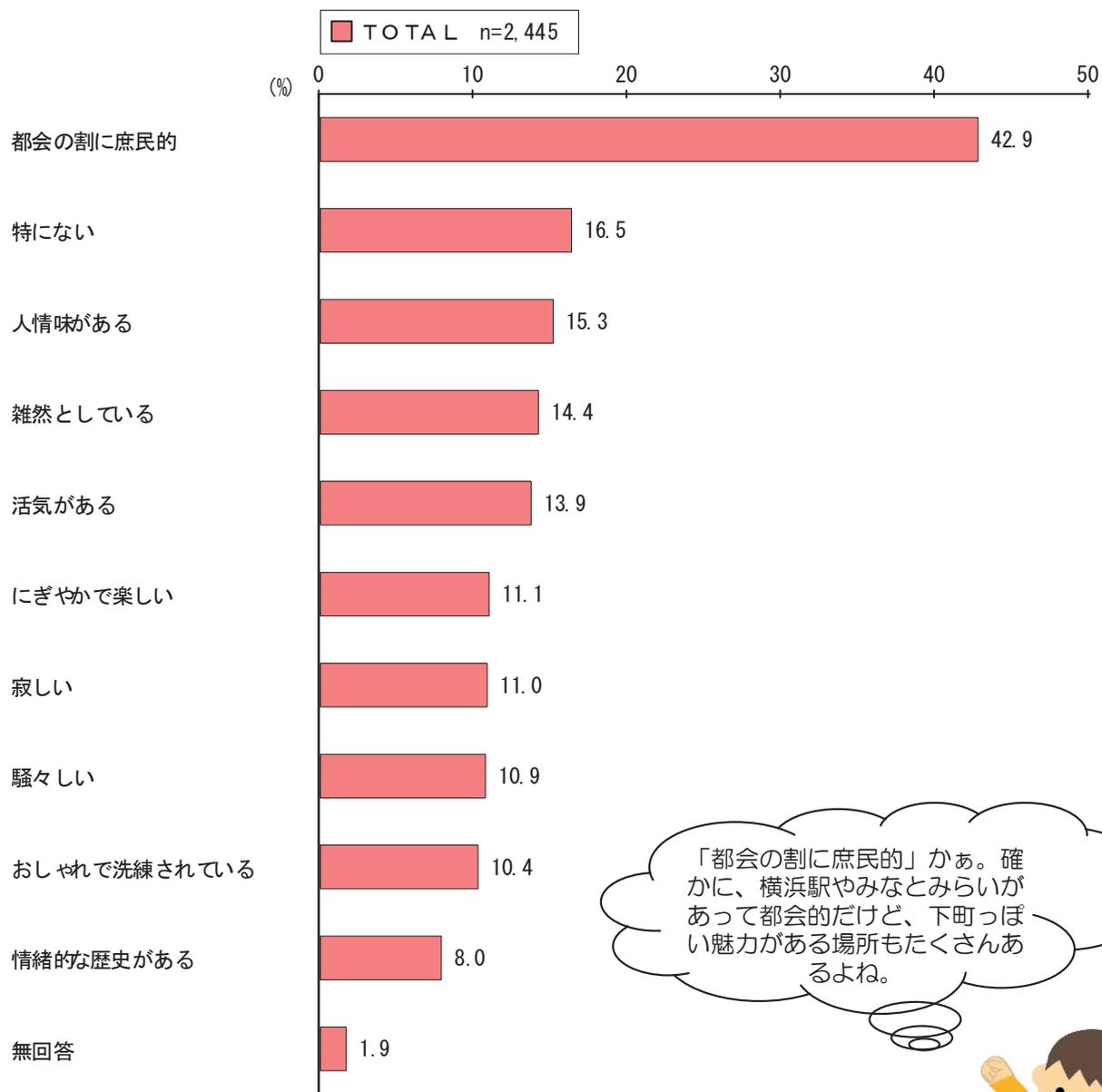
それぞれの地区に色々な特色があるけど、住んでる人達はみんなどんなイメージを持っているのかなあ....



西区は、連合町内会単位だと、7つの地区に分かれているんだよね。

問5 あなたは、お住まいの周辺にどのようなイメージを持たれていますか。(複数回答)

① お住まいの周辺へイメージについては、「都会の割に庶民的」が最も多くなっています。

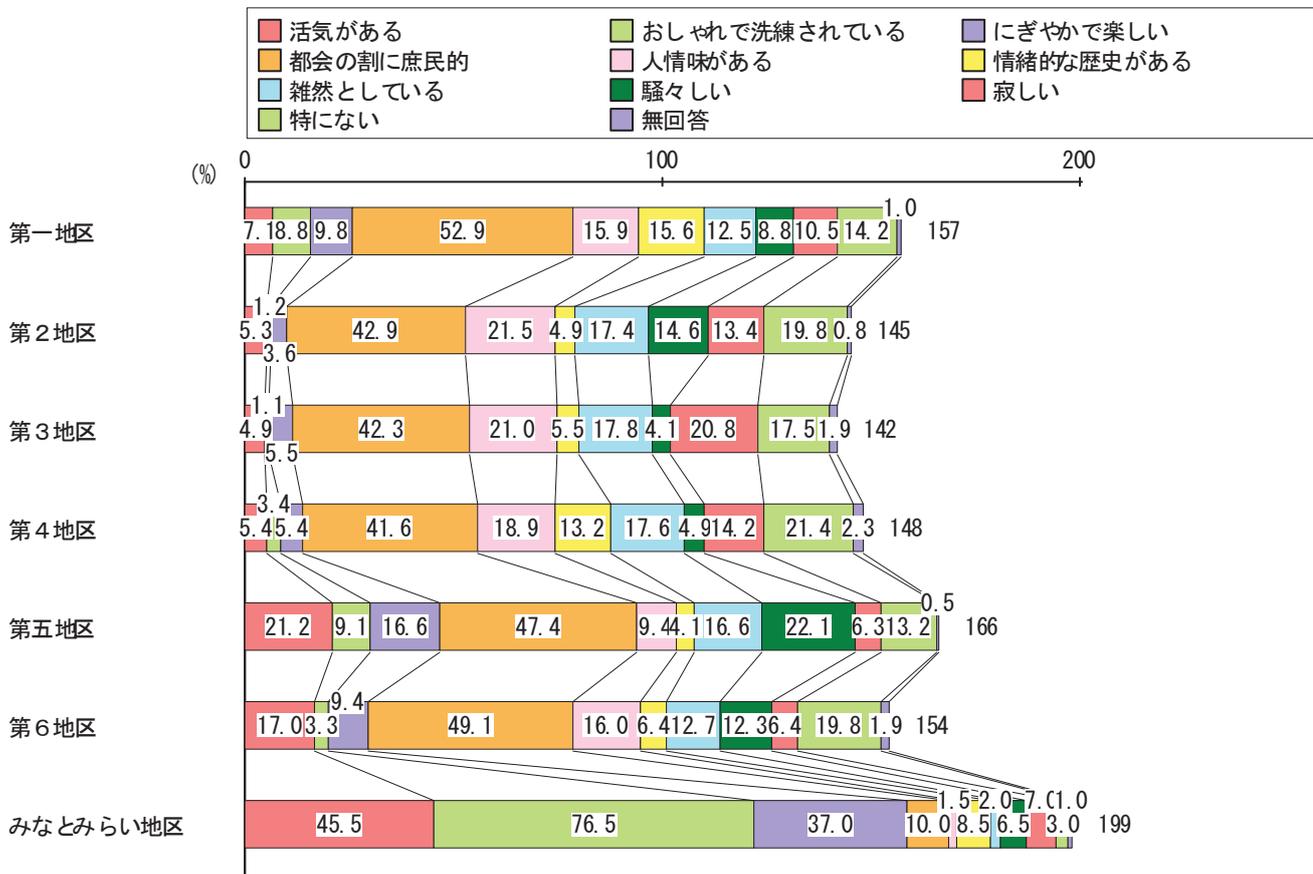


「都会の割に庶民的」かぁ。確かに、横浜駅やみなとみらいがあって都会的だけど、下町っぽい魅力がある場所もたくさんあるよね。



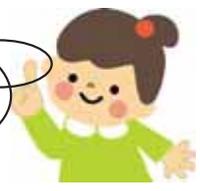
② 「地区」別に居住地周辺のイメージを見てみると、第五地区では、「活気がある」と答えた人の割合が他地区と比較して高い一方、「騒々しい」と回答した人の割合も高くなっています。

みなとみらい地区では、「活気がある」「おしゃれで洗練されている」「にぎやかで楽しい」と回答した人が答えた人の割合が他地区と比較して高い一方で、「都会の割に庶民的」「人情味がある」など、他地区で高い割合を示すイメージの割合が低くなっています。



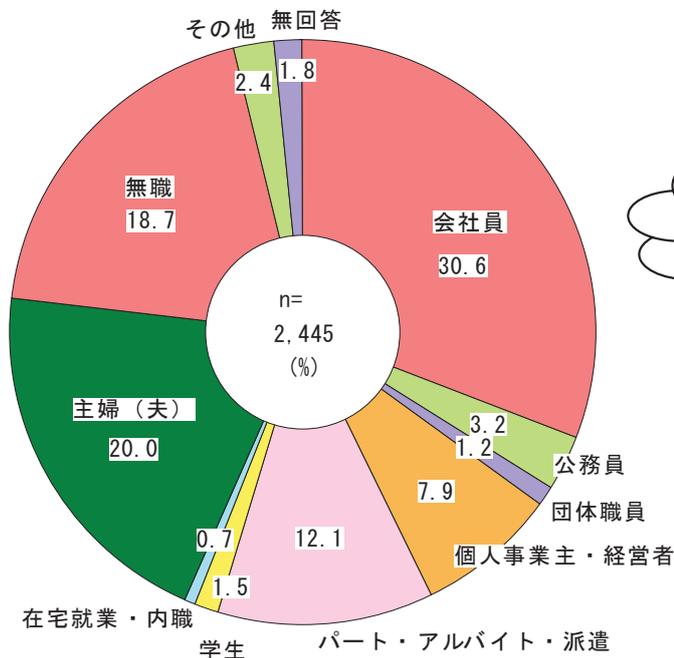
		TOTAL	活気がある	おしゃれで洗練されている	にぎやかで楽しい	都会の割に庶民的	人情味がある	情緒的な歴史がある	雑然としている	騒々しい	寂しい	特にない	無回答
TOTAL	実数	2445	340	255	271	1050	375	196	352	266	268	404	46
	%	100	13.9	10.4	11.1	42.9	15.3	8	14.4	10.9	11	16.5	1.9
第一地区	実数	295	21	26	29	156	47	46	37	26	31	42	3
	%	100	7.1	8.8	9.8	52.9	15.9	15.6	12.5	8.8	10.5	14.2	1
第二地区	実数	247	13	3	9	106	53	12	43	36	33	49	2
	%	100	5.3	1.2	3.6	42.9	21.5	4.9	17.4	14.6	13.4	19.8	0.8
第三地区	実数	366	18	4	20	155	77	20	65	15	76	64	7
	%	100	4.9	1.1	5.5	42.3	21	5.5	17.8	4.1	20.8	17.5	1.9
第四地区	実数	387	21	13	21	161	73	51	68	19	55	83	9
	%	100	5.4	3.4	5.4	41.6	18.9	13.2	17.6	4.9	14.2	21.4	2.3
第五地区	実数	416	88	38	69	197	39	17	69	92	26	55	2
	%	100	21.2	9.1	16.6	47.4	9.4	4.1	16.6	22.1	6.3	13.2	0.5
第六地区	実数	519	88	17	49	255	83	33	66	64	33	103	10
	%	100	17	3.3	9.4	49.1	16	6.4	12.7	12.3	6.4	19.8	1.9
みなとみらい地区	実数	200	91	153	74	20	3	17	4	13	14	6	2
	%	100	45.5	76.5	37	10	1.5	8.5	2	6.5	7	3	1

みなとみらい地区は、他の地区とすいぶんイメージが違うみたい。でも、「都会の割に庶民的」な所も「おしゃれで洗練されている」所も、どちらも素敵な魅力だね。



問6 あなたの現在のご職業は何ですか。アルバイト・パートなども含めてお答えください。複数ある場合は主なものをお答えください。

「職業」については、「会社員」が最も多く30.6%、次いで「主婦(夫)」が20.0%、「無職」が18.7%という結果でした。



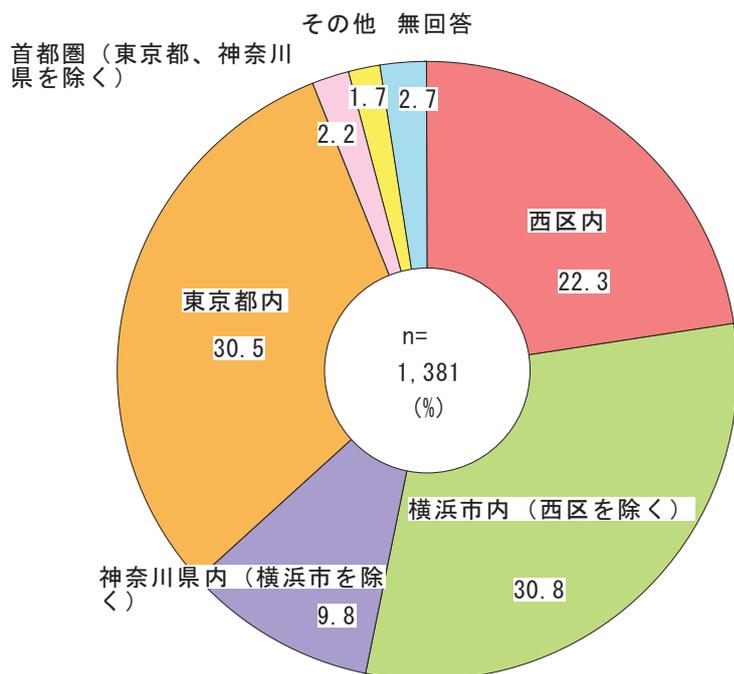
お仕事をしている人がたくさんいるけど、みんなどこで働いてるのかなあ



【問6で「会社員」～「学生」に○をつけた方にお聞きします。】

問6-1 あなたが勤務・通学されている場所をお答えください。

「勤務・通学先」は、「横浜市内(西区を除く)」と「東京都内」が約3割と高く、次いで「西区内」が約2割となっています。



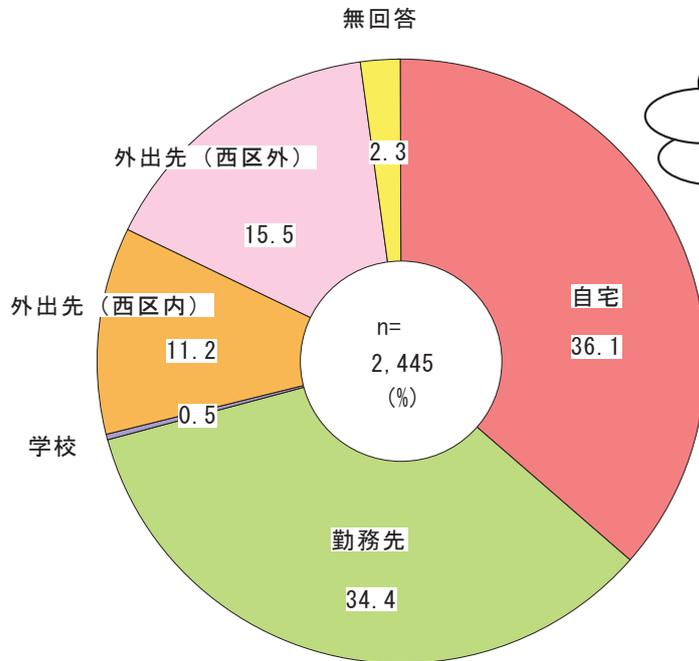
みんな結構遠くまで通勤・通学してるね。遠くに通勤・通学すると、何か災害があった時は、色々不安かも...



II 東日本大震災の影響

問7 3月11日の地震が発生したとき、あなたはどこにいましたか。

「3月11日の地震発生時の所在」は「自宅」が最も多く、36.1%、次いで「勤務先」が34.4%という結果でした。

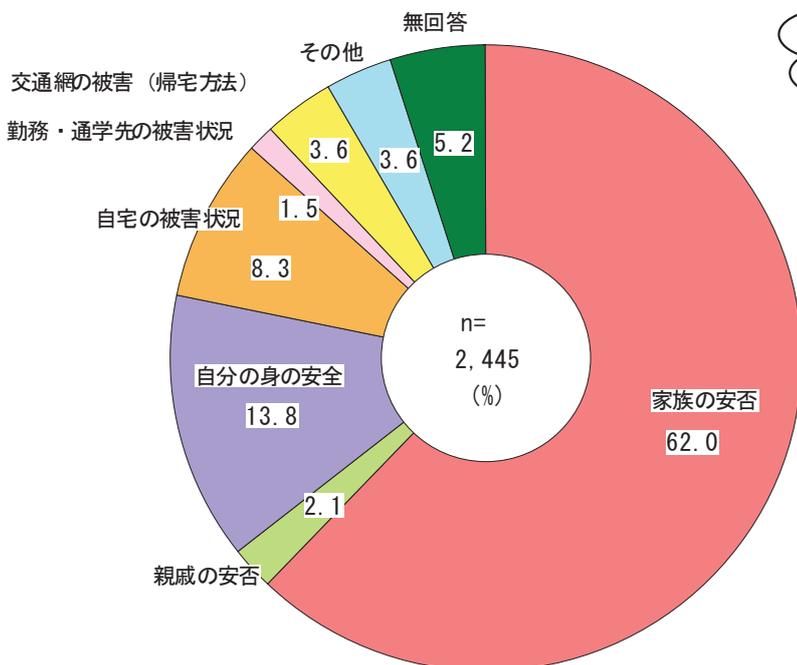


東日本大震災は、平日の昼に起こったから、自宅外にいた人が多いみたいだね……。



問8 地震が発生したその時、真っ先に心配したことは何ですか。

「地震発生時に真っ先に心配したこと」は「家族の安否」が最も多く、62.0%、次いで「自分の身の安全」が13.8%という結果でした。



まずは家族の安否を心配したっていう人が、やっぱり1番多いね。

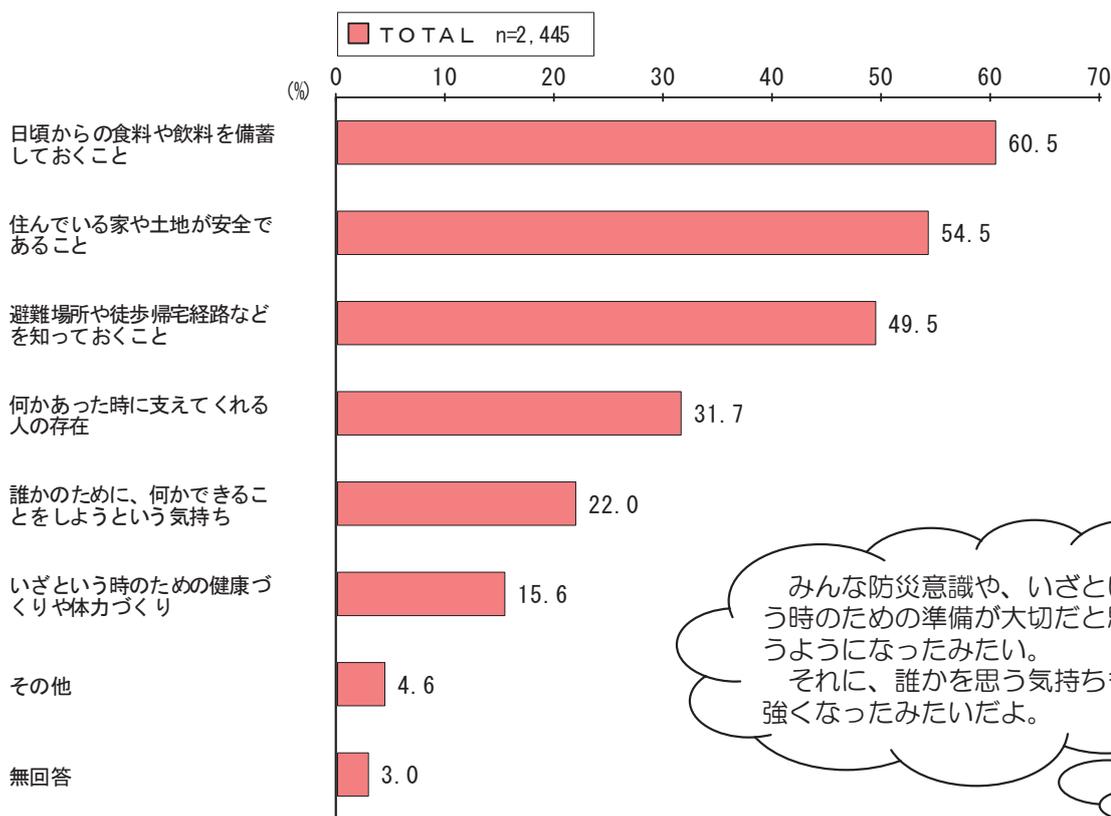


東日本大震災では、色々な心配事があったからこそ、これから大事にしなければいけないことに気づくことができたよね。



問9 3月11日をきっかけに、大切だと思うようになったことはありますか。(複数回答)

「3月11日をきっかけに大切だと思うようになったこと」は、「日頃からの食料・飲料を備蓄しておくこと」が60.5%、「住んでいる家や土地が安全であること」が54.5%、「避難場所や徒歩帰宅経路などを知っておくこと」が49.5%、「何かあった時に支えてくれる人の存在」31.7%、「誰かのために何かできることをしようという気持ち」が22.0%でした。



みんな防災意識や、いざという時のための準備が大切だと思うようになったみたい。それに、誰かを思う気持ちも強くなったみたいだよ。

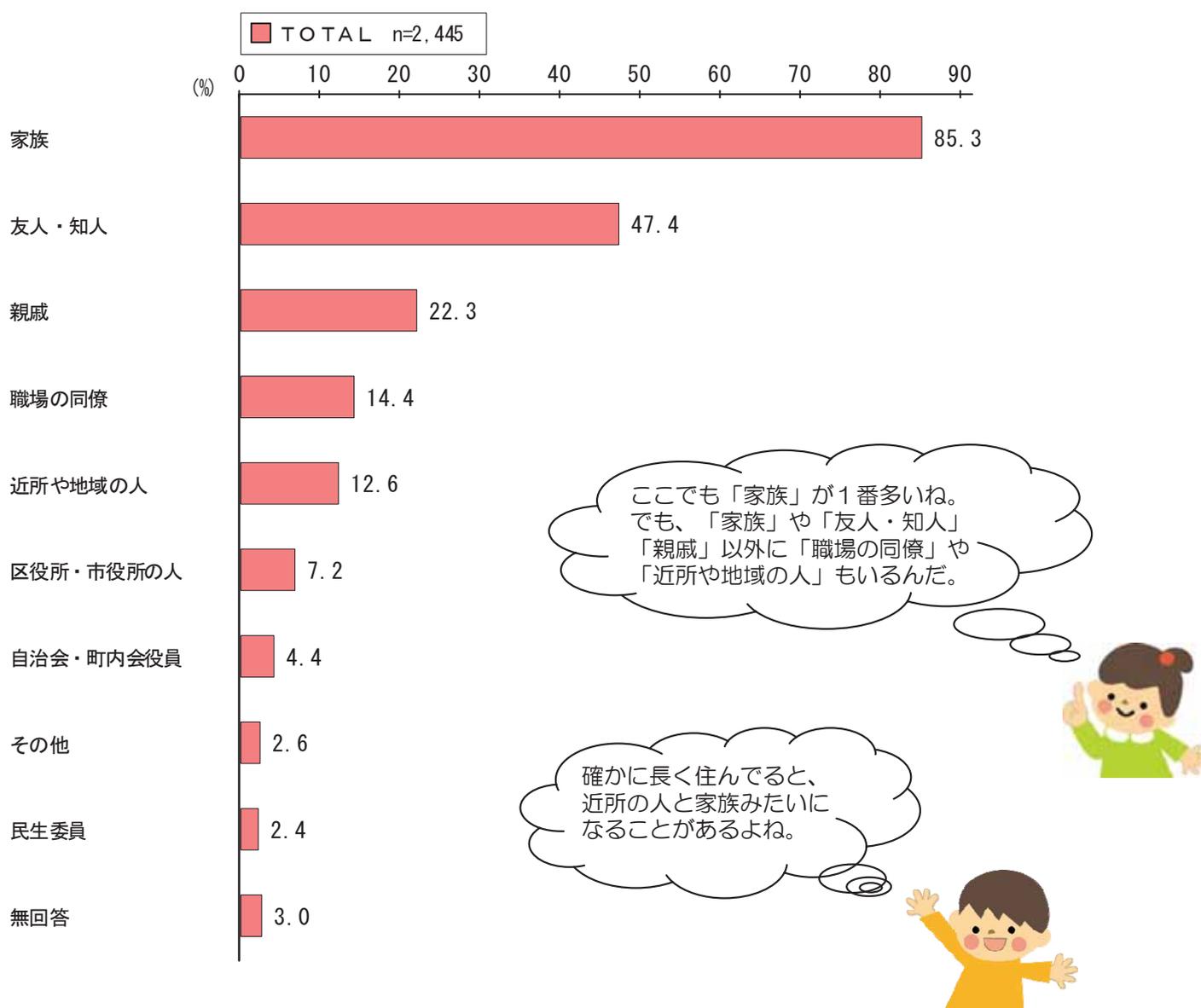
「何かあった時に支えてくれる人の存在」かぁ。みんなは普段どんな人に支えられているんだろう。



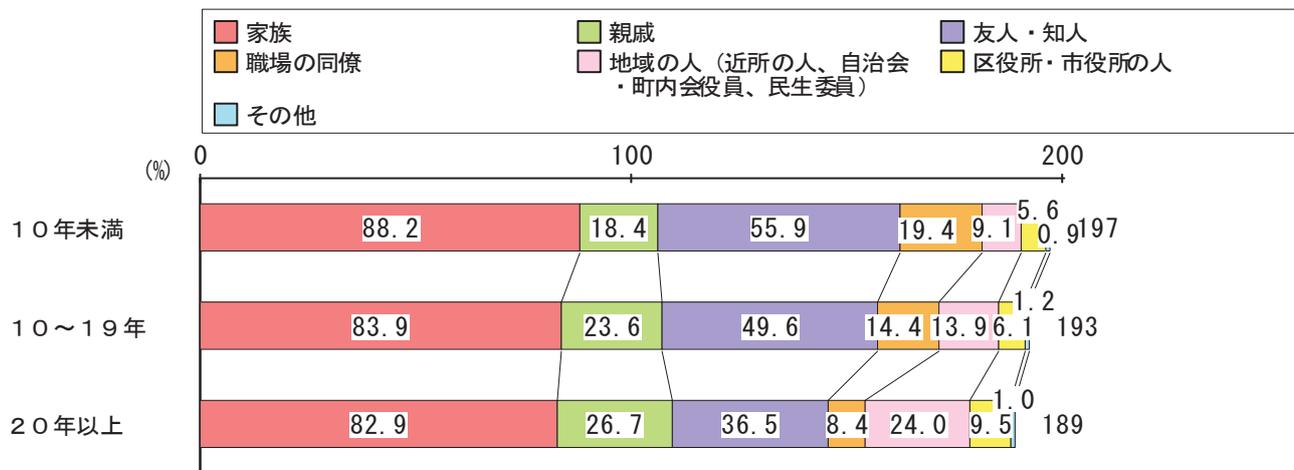
Ⅲ 人や地域の「つながり」

問10 あなたは、困ったことが起きた時、どなたに相談していますか。(あるいは、どなたなら相談できると思いますか)(複数回答)

① 困ったときに相談する相手は、「家族」が最も高く85.3%次いで「友人・知人」が47.4%、「親戚」が22.3%という結果でした。



② 「居住年数」別に見てみると、居住年数が長い程「地域の人」(近所の人、自治会・町内会役員、民生委員)と回答した割合が高くなっています。



		TOTAL	家族	親戚	友人・知人	職場の同僚	地域の人 (近所の人、自治会・町内会役員、民生委員)	その他
TOTAL	実数	2445	2086	545	1159	353	377	175
	%	100	85.3	22.3	47.4	14.4	15.4	7.2
10年未満	実数	1115	983	205	623	216	102	62
	%	100	88.2	18.4	55.9	19.4	9.1	5.6
10～19年	実数	411	345	97	204	59	57	25
	%	100	83.9	23.6	49.6	14.4	13.9	6.1
20年以上	実数	903	749	241	330	76	217	86
	%	100	82.9	26.7	36.5	8.4	24	9.5

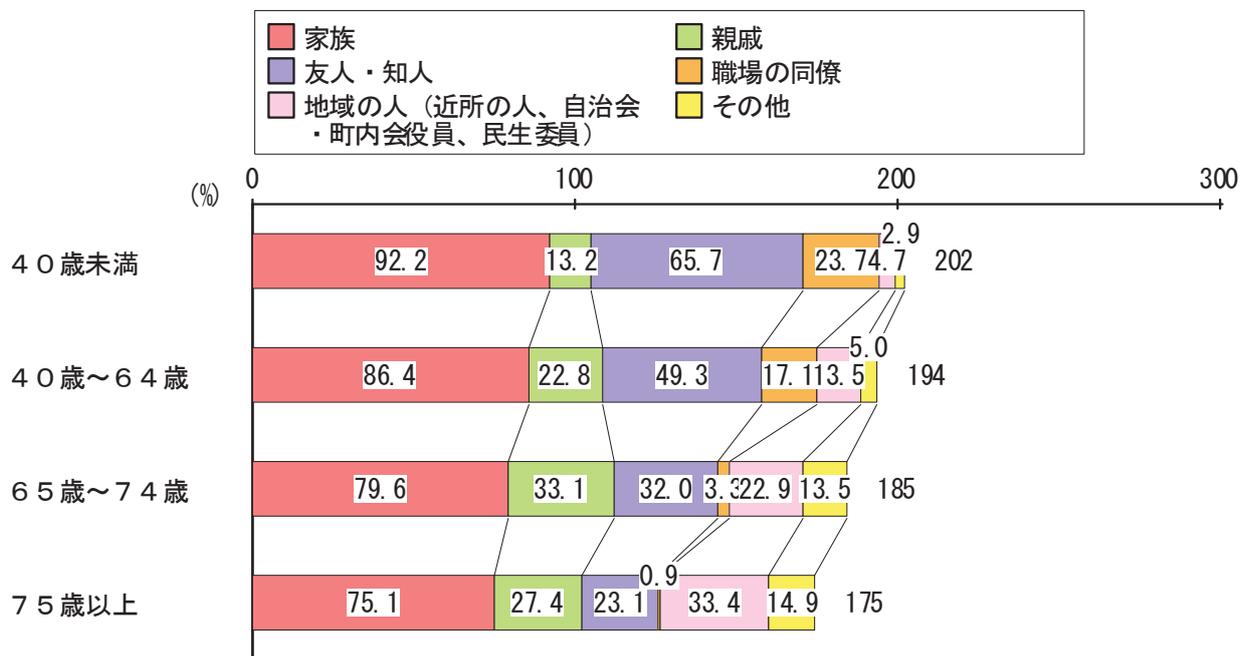
やっぱり、長く住んでる人はご近所さんと親しいみたいだね。



でも、居住年数だけじゃなくて年齢も関係あるんじゃないかな？



③ 「年代」別に困ったときに相談する相手を見てみると、40歳未満は「地域の人」（近所の人、自治会・町内会役員、民生委員）と回答したのが4.7%だったのに対し、65歳～74歳では22.9%、75歳以上では33.4%という結果でした。



		TOTAL	家族	親戚	友人・知人	職場の同僚	地域の人 (近所の人、自治会・町内会役員、民生委員)	その他
TOTAL	実数	2445	2086	545	1159	353	377	175
	%	100	85.3	22.3	47.4	14.4	15.4	7.2
40歳未満	実数	683	630	90	449	162	32	20
	%	100	92.2	13.2	65.7	23.7	4.7	2.9
40歳～64歳	実数	1027	887	234	506	176	139	51
	%	100	86.4	22.8	49.3	17.1	13.5	5.0
65歳～74歳	実数	362	288	120	116	12	83	49
	%	100	79.6	33.1	32.0	3.3	22.9	13.5
75歳以上	実数	350	263	96	81	3	117	52
	%	100	75.1	27.4	23.1	0.9	33.4	14.9

年齢があげると、地域の方の割合が増えていくなね。

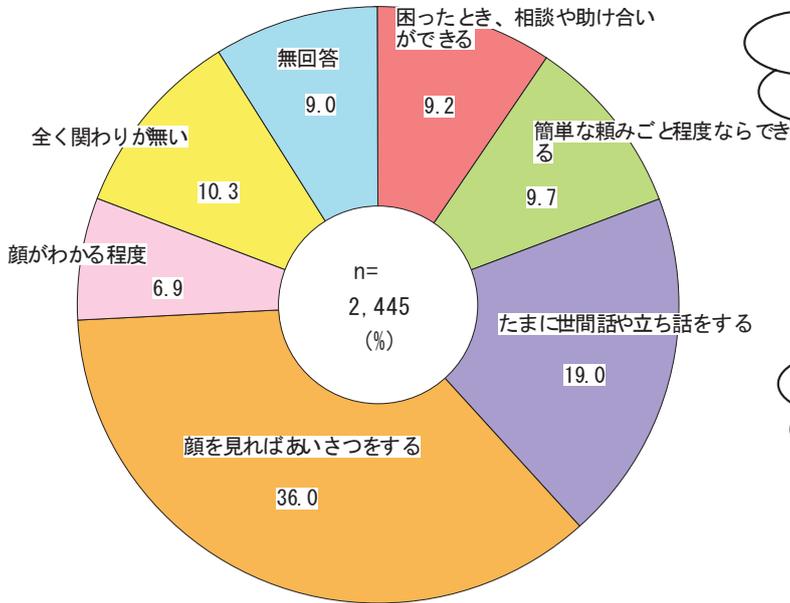


家族以外で一番近くにいるのが近所の人だもんね。みんな普段は近所の人達と、どんなお付き合いをしているのかな？



問11 あなたは、ご近所の方達と普段どの程度の付き合いをしていますか。

① ご近所の方達との「普段のお付き合いの程度」は、「顔を見ればあいさつする」が最も多く、36.0%でした。その他の「たまに世間話や立ち話をする」「簡単な頼みごと程度ならできる」「困ったとき相談や助け合いができる」を含めると、7割を超える人がご近所と何らかのコミュニケーションがある一方、「顔がわかる程度」「全く関わりが無い」という方が約2割という結果でした。



あいさつする人が多いのは、とっても嬉しいね。だけど「全く関わりが無い」人もいるよ。近くに住んでるのに、どうしてかな？



西区は最近人が増えてるんだよね。引っ越してきたばかりでよく知らないっていう人もいるのかもしれないよ。

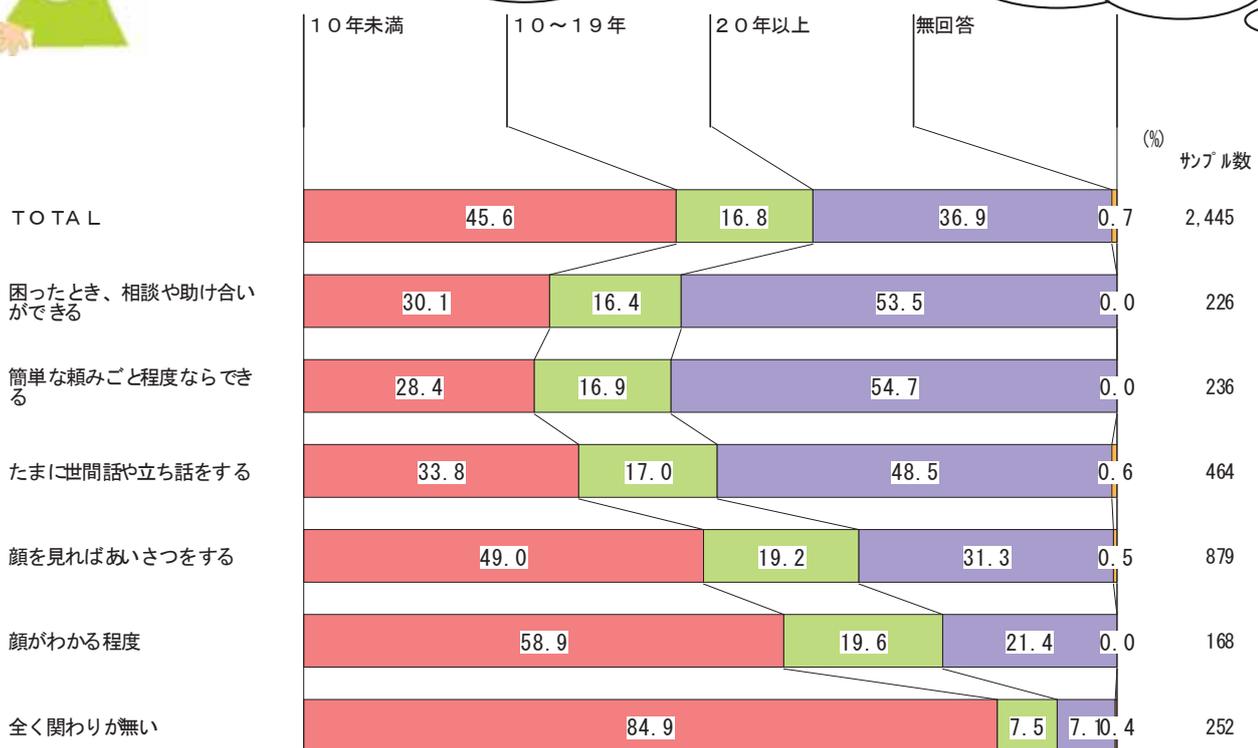


② 「日頃のご近所づきあい」と「居住歴」との関係を見てみると、ご近所の人と「世間話や立ち話をする」以上の関係を築いているのは、概ね半数が20年以上居住している人となっており、「顔がわかる程度」「全く関りがない」と回答したうちの過半数が10年未満の居住者となっています。



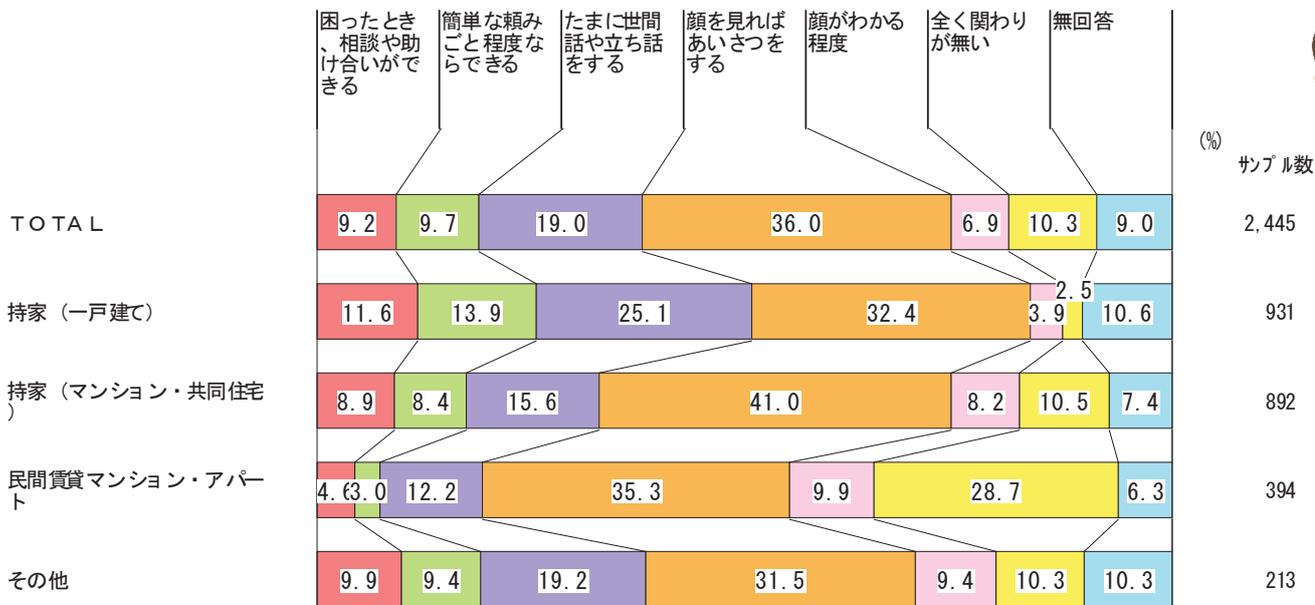
じゃあ「10年未満」の人達のご近所づきあいは、これからなのかもしれないね。

そういえば、最近のマンションは、ご近所と顔を合わせる機会が少ないって聞くけど...



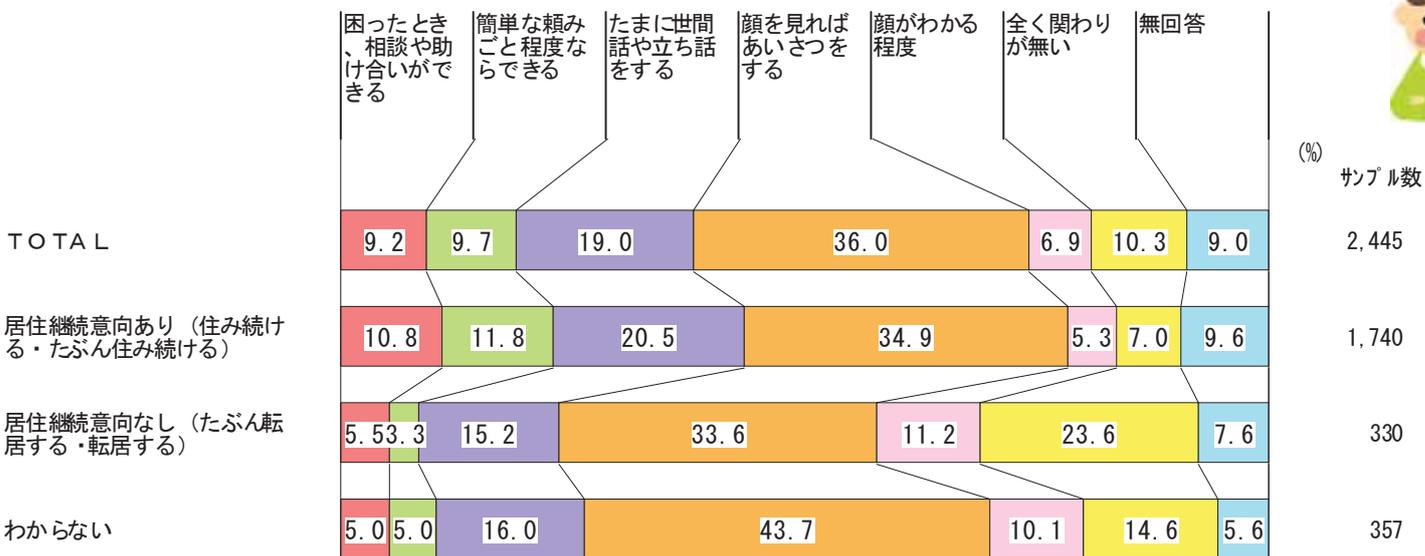
③ 「住居形態」別に「近所付き合いの程度」を見てみると、「持家（一戸建て）」では、「たまに世間話やあいさつをする」以上の割合が半数を超えています。「持家（マンション・共同住宅）」では、「顔を見ればあいさつをする」割合が高い傾向にあり、「民間賃貸マンション・アパート」は他と比較して「全く関わりが無い」とする割合が高い傾向にあります。

マンションやアパートだと、一戸建てに比べて近所付き合いが少ない傾向はあるみたいだね。「賃貸マンション・アパート」の人は特に関わりが無い人が多いみたいだけど、どうしてかな？



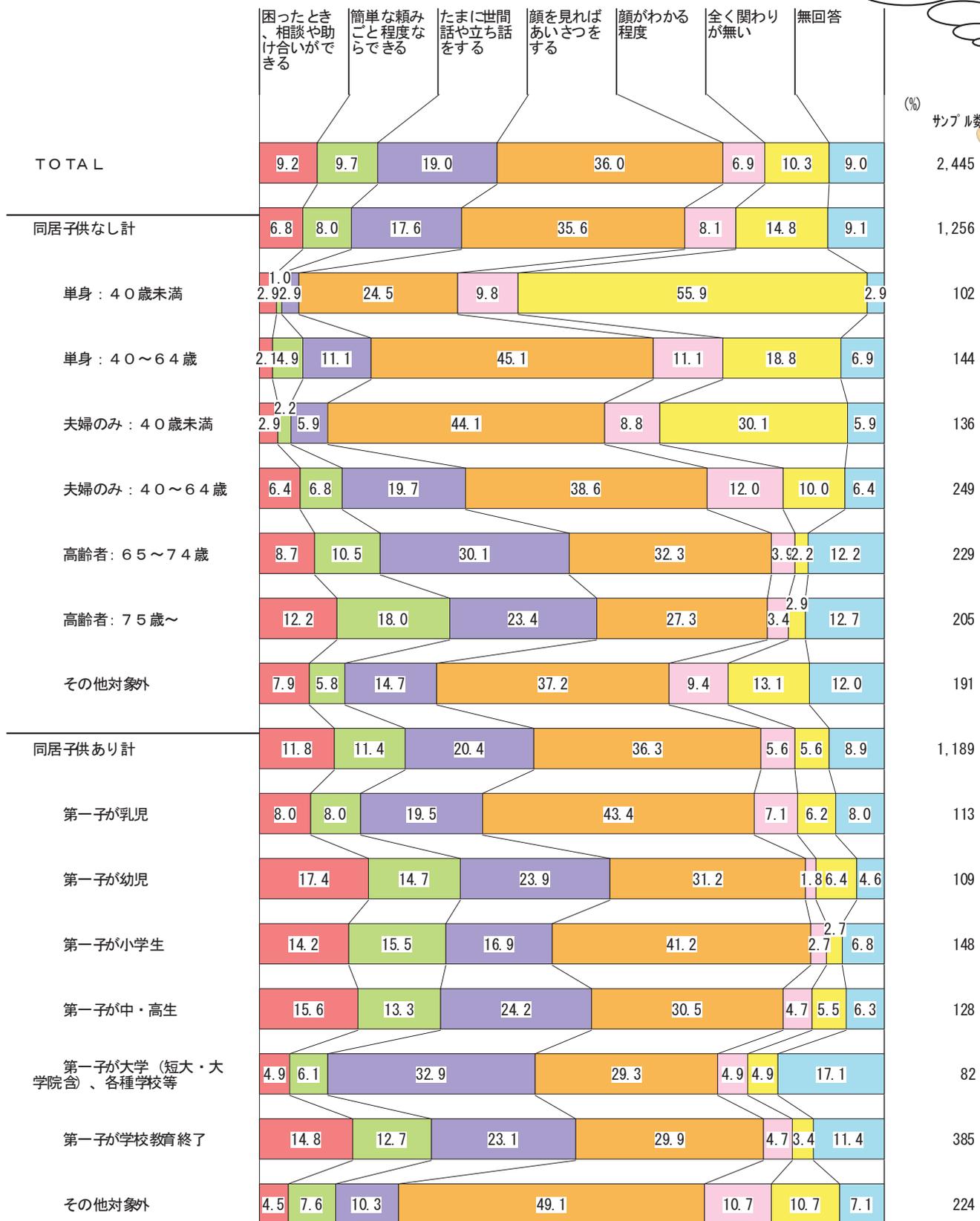
④ 「居住の継続意向」別に「近所付き合いの程度」を見てみると、「顔を見ればあいさつをする」の割合は、「近所付き合いの程度」による差はありませんが、「全く関わりがない」とする割合は「居住継続意向なし（多分転居する・転居する）」の方が高い傾向にあります。

たしかに、引っ越すつもりだと、あんまりお付き合いしないかも。でも人によっても違うかもしれないね。



⑤ 「ライフステージ」別に、「近所付き合いの程度」を見てみると、「単身：40歳未満」「単身：40～64歳」「夫婦のみ：40歳未満」では、「全く関わりが無い」とする割合が高くなっています。「第一子が幼児」～「第一子が学校教育終了」では、「困ったとき、相談や助け合いができる」「簡単な頼みごと程度ならできる」とする割合が概ね高い傾向にありました。

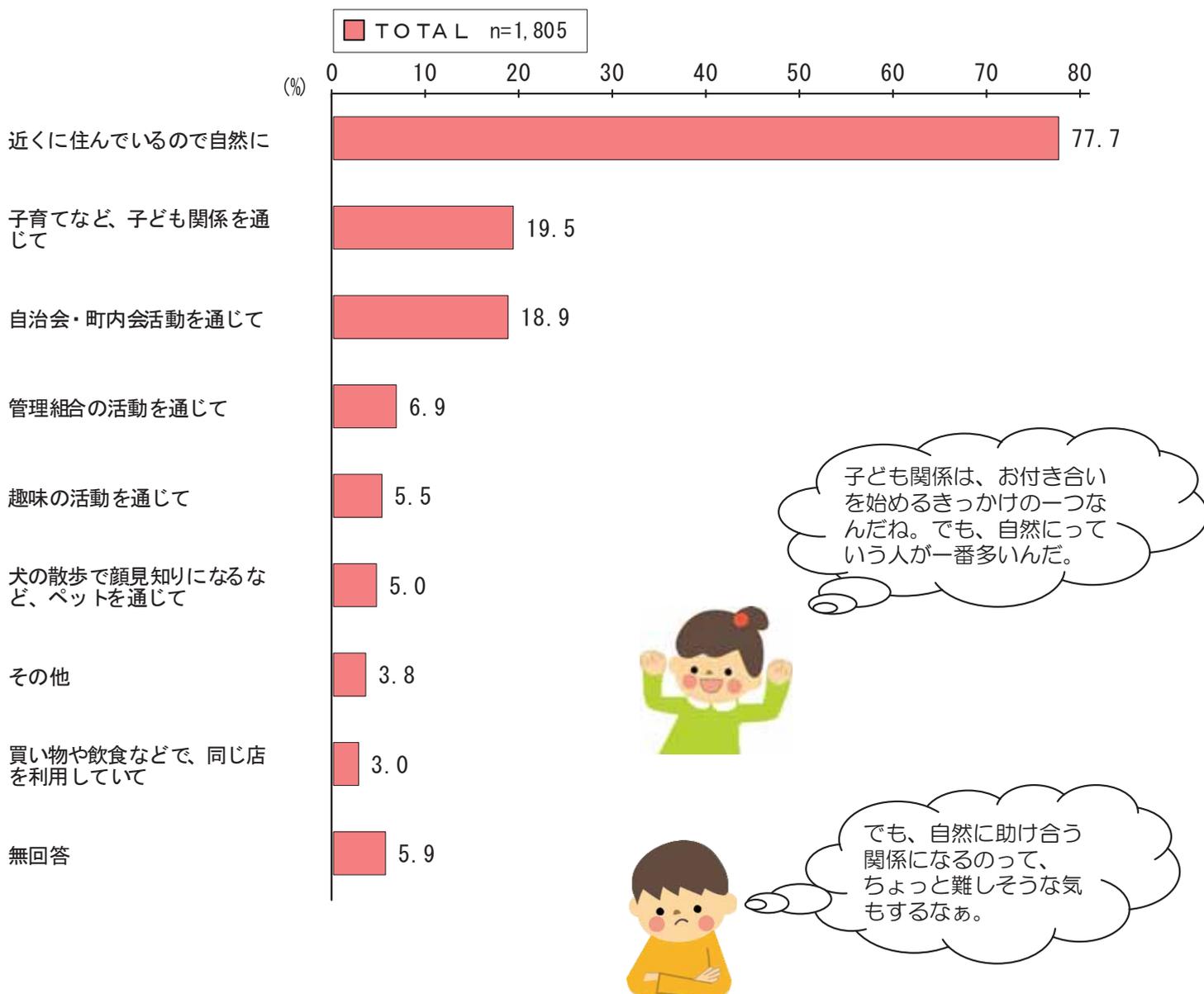
子どもがいると、「全く関わりがない」という割合が低くなる傾向があるみたいだね。何か理由があるのかな。



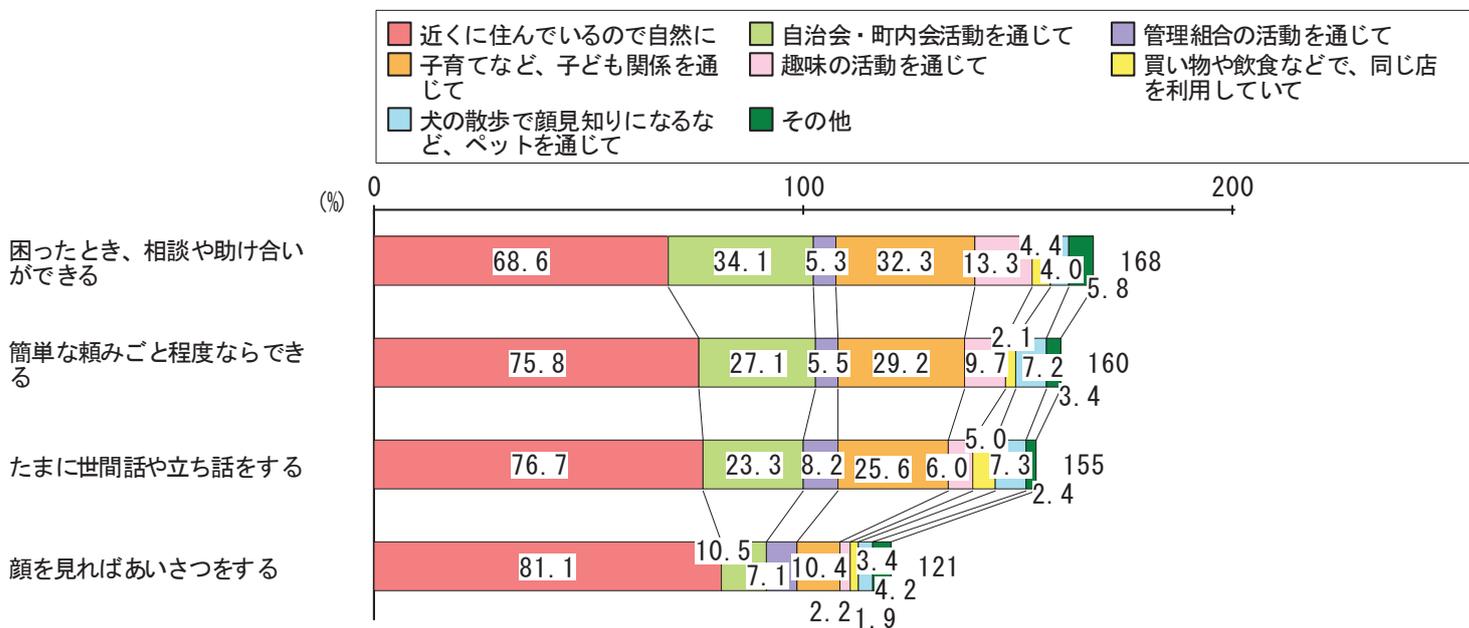
【問11で「困ったとき、相談や助け合いができる」～「顔を見ればあいさつをする」に○をつけた方にお聞きします。】

問11-1 お付き合いを始められたきっかけを教えてください。(複数回答)

① 「付き合いを始めたきっかけ」は、「近くに住んでいるので自然に」が最も多く、次いで「子育てなど、子ども関係を通じて」「自治会・町内会活動を通じて」が多い結果となりました。



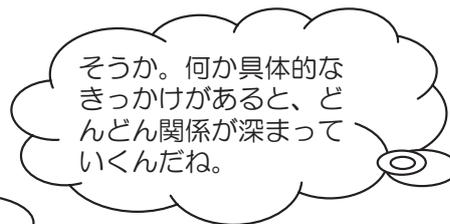
② 「近所付き合いの程度」別に「付き合いを始めたきっかけ」を見てみると、深い関係になる程、「自治会・町内会活動」や「子育てなど子ども関係」「趣味の活動」「管理組合の活動」など、具体的な活動がきっかけになった割合が高くなっていきます。



		TOTAL	近くに住んでいるので自然に	自治会・町内会活動を通じて	管理組合の活動を通じて	子育てなど、子ども関係を通じて	趣味の活動を通じて	買い物や飲食などで、同じ店を利用して	犬の散歩で顔見知りになるなど、ペットを通じて	その他	無回答
TOTAL	実数	1805	1403	341	125	352	100	55	90	69	106
	%	100	77.7	18.9	6.9	19.5	5.5	3	5	3.8	5.9
困ったとき、相談や助け合いができる	実数	226	155	77	12	73	30	10	9	13	2
	%	100	68.6	34.1	5.3	32.3	13.3	4.4	4	5.8	0.9
簡単な頼みごと程度ならできる	実数	236	179	64	13	69	23	5	17	8	2
	%	100	75.8	27.1	5.5	29.2	9.7	2.1	7.2	3.4	0.8
たまに世間話や立ち話をする	実数	464	356	108	38	119	28	23	34	11	35
	%	100	76.7	23.3	8.2	25.6	6	5	7.3	2.4	7.5
顔を見ればあいさつをする	実数	879	713	92	62	91	19	17	30	37	67
	%	100	81.1	10.5	7.1	10.4	2.2	1.9	3.4	4.2	7.6



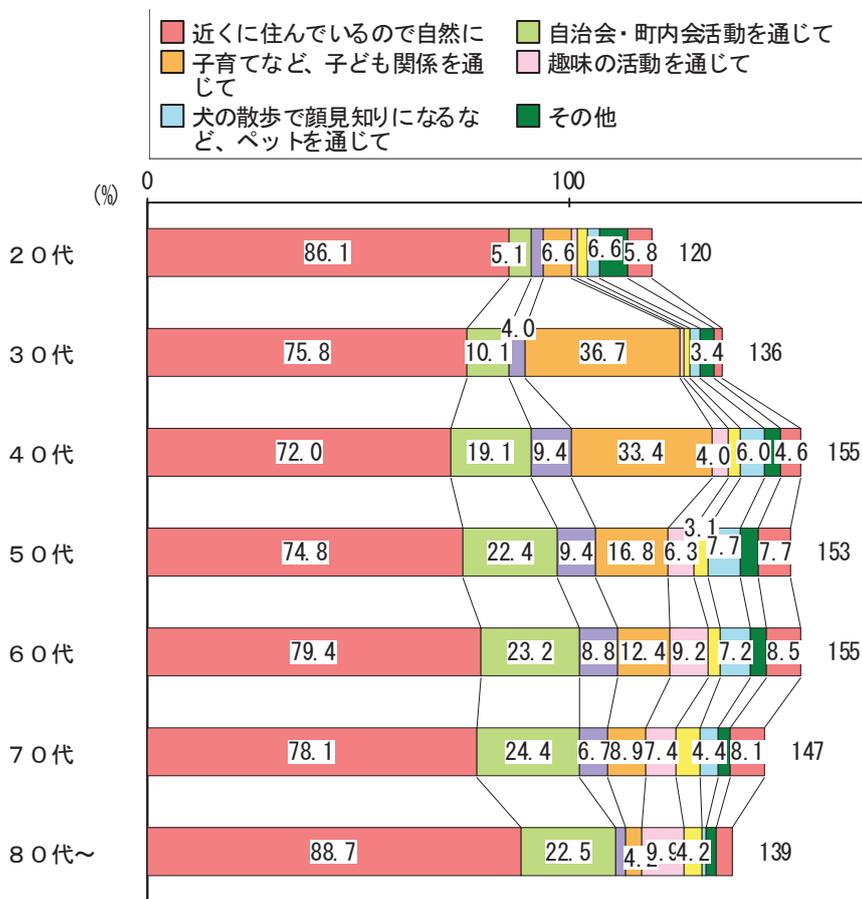
そうだね。きっかけが大事みたい。もう少し詳しく見てみようよ！



そうか。何か具体的なきっかけがあると、どんどん関係が深まっていくんだね。



③ ご近所とのお付き合いが特に深い（「簡単な頼みごと」や「困ったときに相談や助け合える」関係）方の、「付き合いを始めたきっかけ」を「年代別」に見てみると、30代と40代では「子育てなど、子ども関係を通じて」と回答した割合が高くなっています。
 また、50代と60代では「自治会・町内会活動を通じて」「趣味の活動を通じて」の割合も高く、他の世代に比べて、きっかけの種類が多い傾向にあります。



若い人は、子ども関係のきっかけが多くて、年代が上がるにつれて、色んなきっかけが増えていくんだね。

でも、自然に知り合う機会が少なかったり、子どもがいなかったり、そういう「きっかけ」がなかなか無い人もいるよね……。

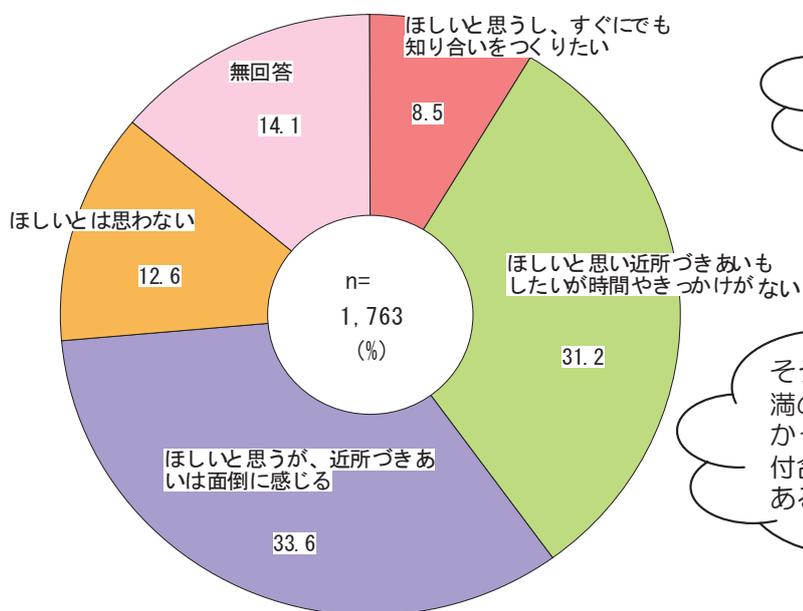


	TOTAL	近くに住んでいるので自然に	自治会・町内会活動を通じて	管理組合の活動を通じて	子育てなど、子ども関係を通じて	趣味の活動を通じて	買い物や飲食などで、同じ店を利用して	犬の散歩で顔見知りになるなど、ペットを通じて	その他	無回答	
TOTAL	実数	1805	1403	341	125	352	100	55	90	69	106
	%	100	77.7	18.9	6.9	19.5	5.5	3	5	3.8	5.9
20代	実数	137	118	7	4	9	2	3	4	9	8
	%	100	86.1	5.1	2.9	6.6	1.5	2.2	2.9	6.6	5.8
30代	実数	297	225	30	12	109	2	4	7	10	6
	%	100	75.8	10.1	4	36.7	0.7	1.3	2.4	3.4	2
40代	実数	350	252	67	33	117	14	9	21	13	16
	%	100	72	19.1	9.4	33.4	4	2.6	6	3.7	4.6
50代	実数	286	214	64	27	48	18	9	22	13	22
	%	100	74.8	22.4	9.4	16.8	6.3	3.1	7.7	4.5	7.7
60代	実数	306	243	71	27	38	28	9	22	11	26
	%	100	79.4	23.2	8.8	12.4	9.2	2.9	7.2	3.6	8.5
70代	実数	270	211	66	18	24	20	15	12	8	22
	%	100	78.1	24.4	6.7	8.9	7.4	5.6	4.4	3	8.1
80代～	実数	142	126	32	3	6	14	6	1	4	5
	%	100	88.7	22.5	2.1	4.2	9.9	4.2	0.7	2.8	3.5

【問11で「たまに世間話や立ち話をする」～「全く関わりが無い」に○をつけた方にお聞きします。】

問11-2 頼みごとをしたり、困った時に助け合える近所の知り合いがほしいですか。

① 頼みごとをしたり、困った時に助け合える近所の知り合いが「ほしいと思う」と回答した人が約7割、「ほしいと思わない」が約1割という結果でした。



「ほしい」という7割の人のうち、「時間やきかけがない」という人が3割もいるね。

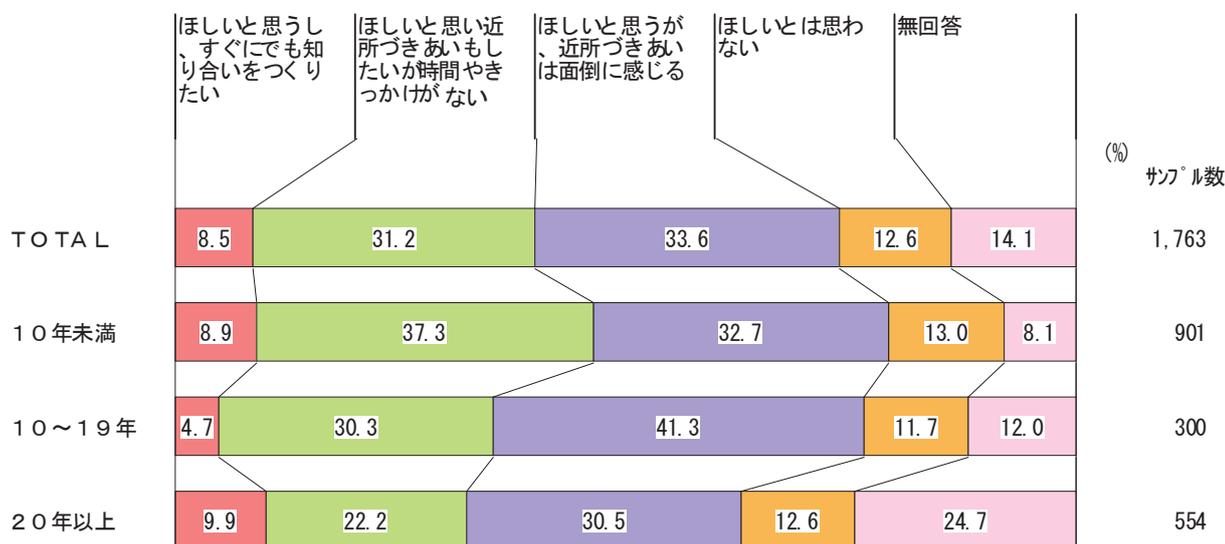


そういえば、居住年数が10年未満の人はご近所づきあいが少なかったみたいだけど、「ご近所付き合いしたい」という思いはあるのかな？



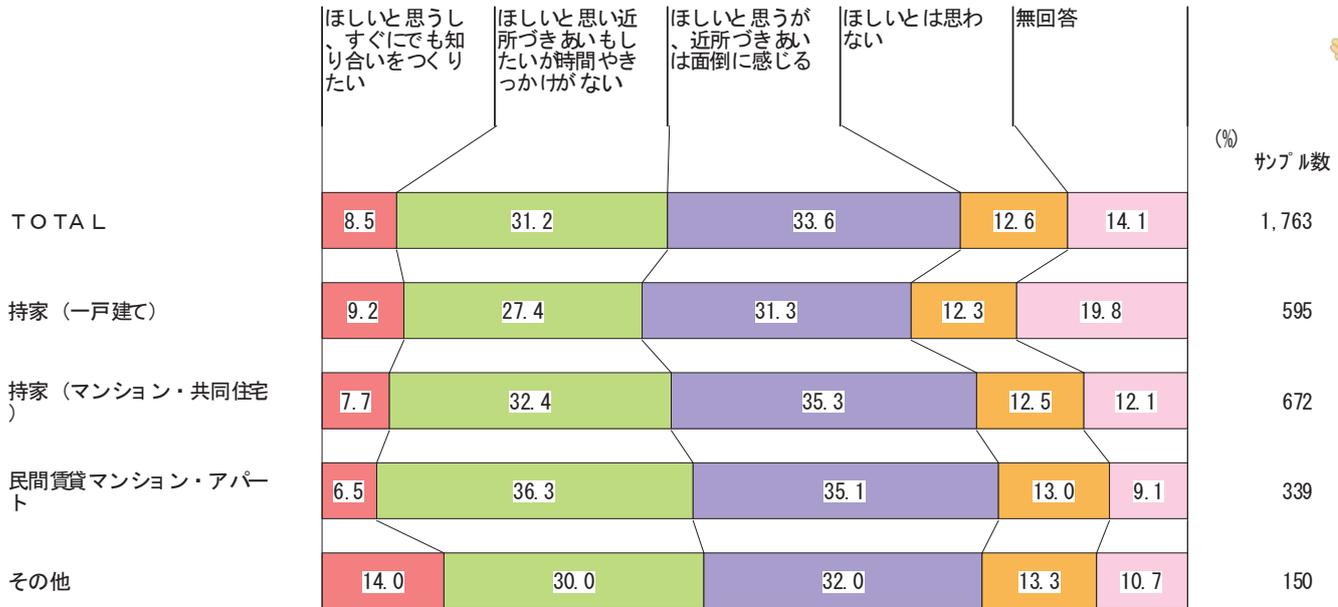
② 「居住年数」別に「困った時に助け合えるご近所を欲する程度」を見てみると、居住年数が短い人程困った時に助け合える近所の知り合いが「ほしい」と回答した割合が高くなっています。

10年未満の人は、「時間やきかけがない」という人が多いんだね。そういえば、マンションやアパートの人の方が、ご近所との付き合いが少なかったよね。



③ 「住居形態」別に「困った時に助け合える近所を欲する程度」を見てみると、「持家（一戸建て）」に比べて、「持家（マンション・共同住宅）」「民間賃貸マンション・アパート」は、「ほしいと思うが時間やきっかけがない」と回答した割合が高くなっています。

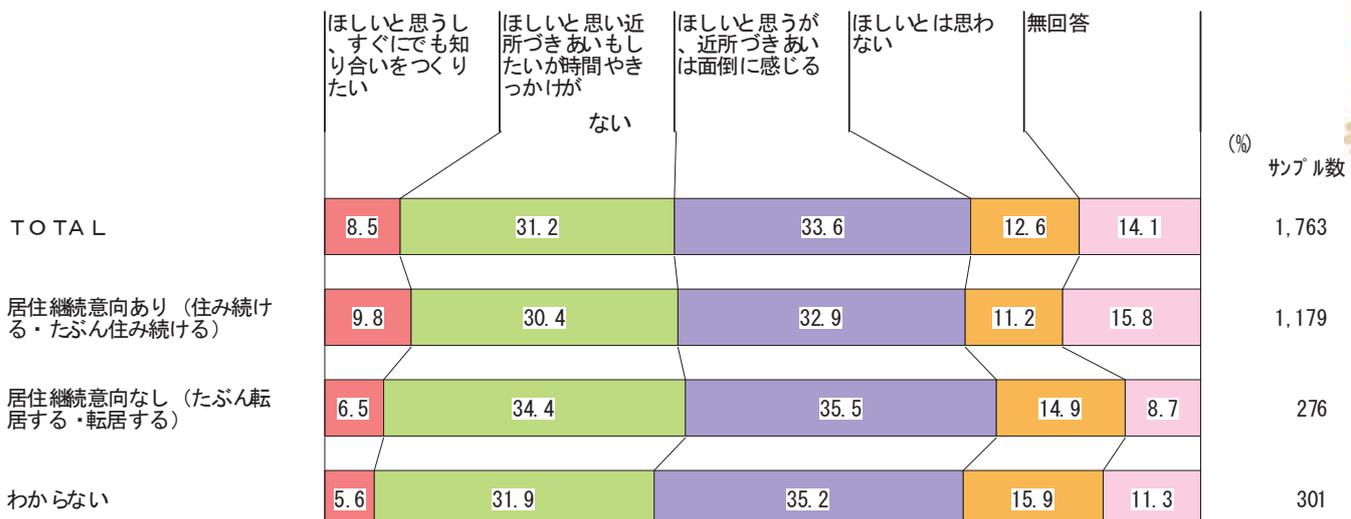
一戸建てよりも、マンションやアパート。それも「賃貸マンション・アパート」の方が、「ほしい」って回答した割合が高いだね。



④ 「居住の継続意向」別に「困った時に助け合える近所を欲する程度」を見てみると、「居住継続意向」による傾向の差は見られません。

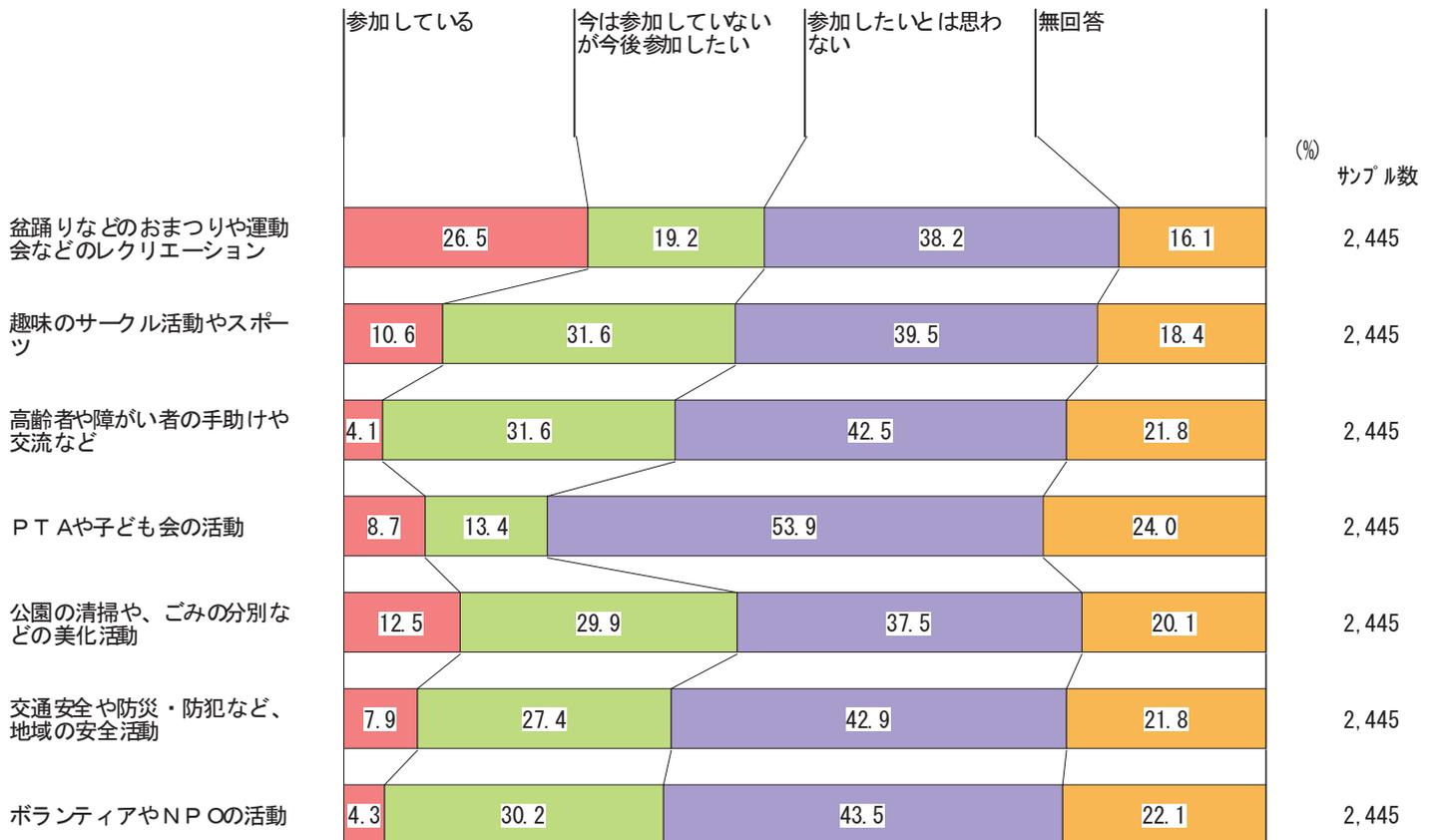
ご近所つきあひしてるかどうかの質問では、居住継続意向で差がでたけど、この質問では違いが出ないね。

普段あんまりご近所付き合いしていない人で、助け合えるご近所さんがほしいって思ってる人がいるってことだね。みんなが仲良くなれるきっかけがあればいいね！



問12 あなたは、ご近所で行われている次のような活動に参加していますか。

- ① 「盆踊りなどのおまつりや運動会などのレクリエーション」は「参加している」3割、「今は参加していないが今後参加したい」が2割と、参加意向のある人が約5割となっています。
 また、「趣味のサークル活動やスポーツ」「公園の清掃やごみの分別など美化活動」についても、参加意向のある人が約4割となっています。



おまつりは参加してる人が多いんだ。おまつりは、近くでやってると何となく行きたくなったりするもんね。



確かにそうだね。でも、他の活動は、知り合いがいないと参加しづらかったりしないかな・・・。

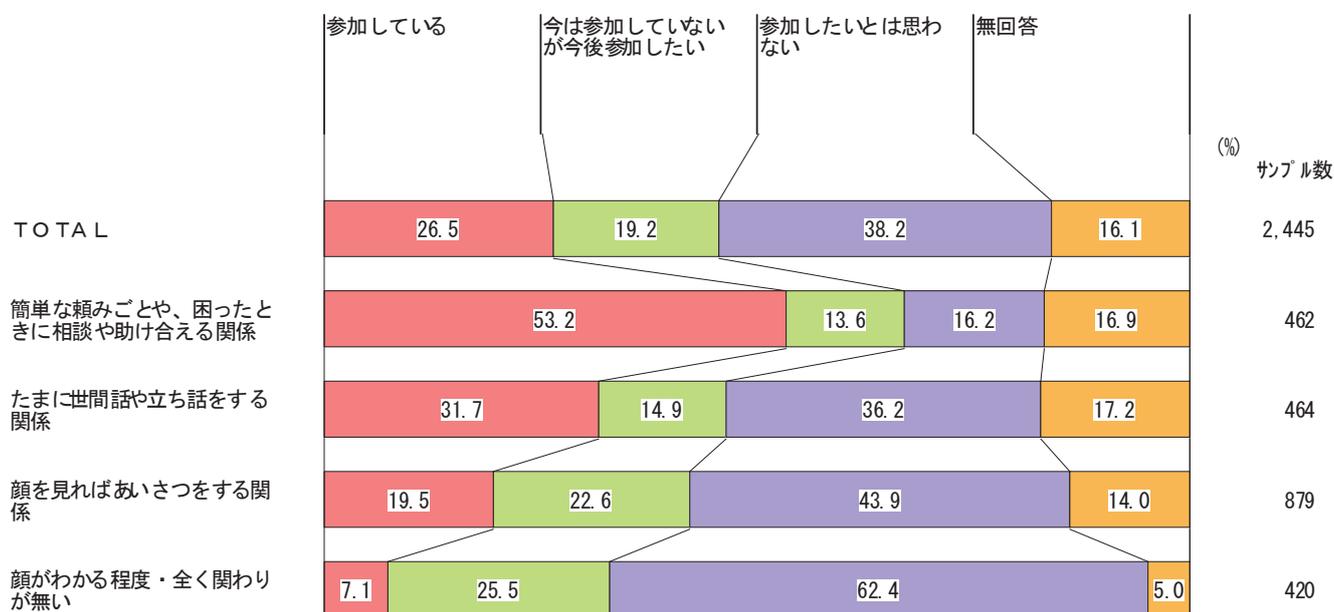


② 「近所付き合いの程度」別に参加意向を見てみると、近所付き合いが深い程「参加している」割合が増え近所付き合いが浅い程「参加したいとは思わない」割合が増えています。

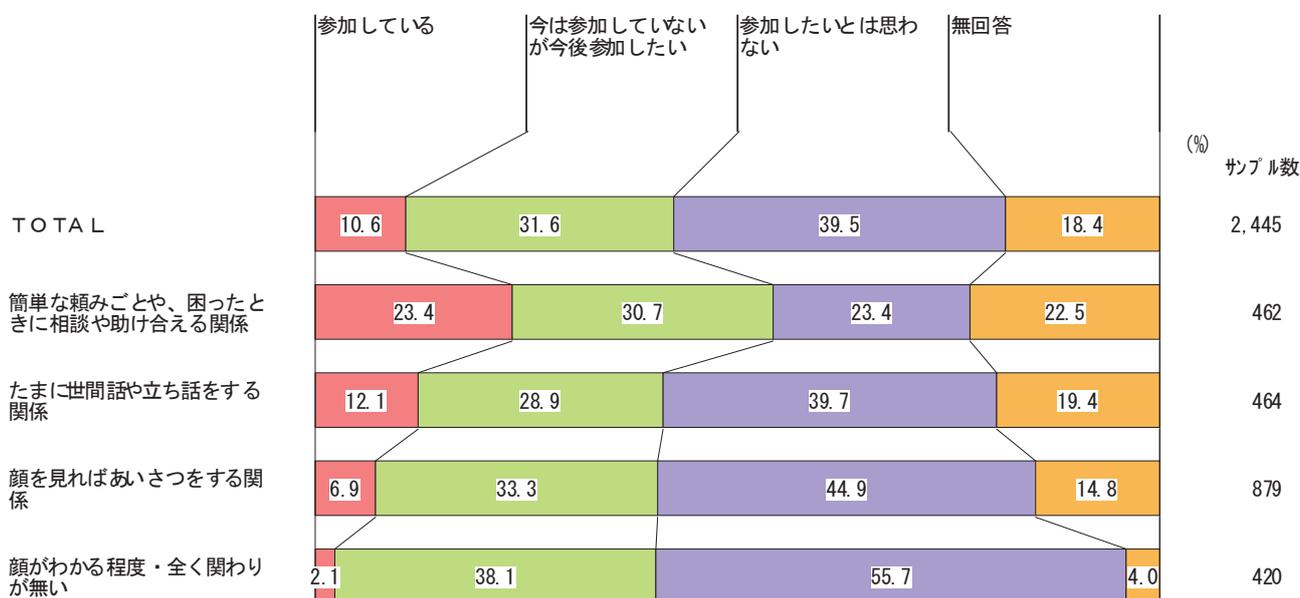


今のお付き合いの程度に関係なく、「今後は参加したい」という人がいるんだね。「趣味のサークル活動やスポーツ」は、「顔がわかる程度・全く関わりがない」という人も4割の人が「今後参加したい」と答えてるよ。

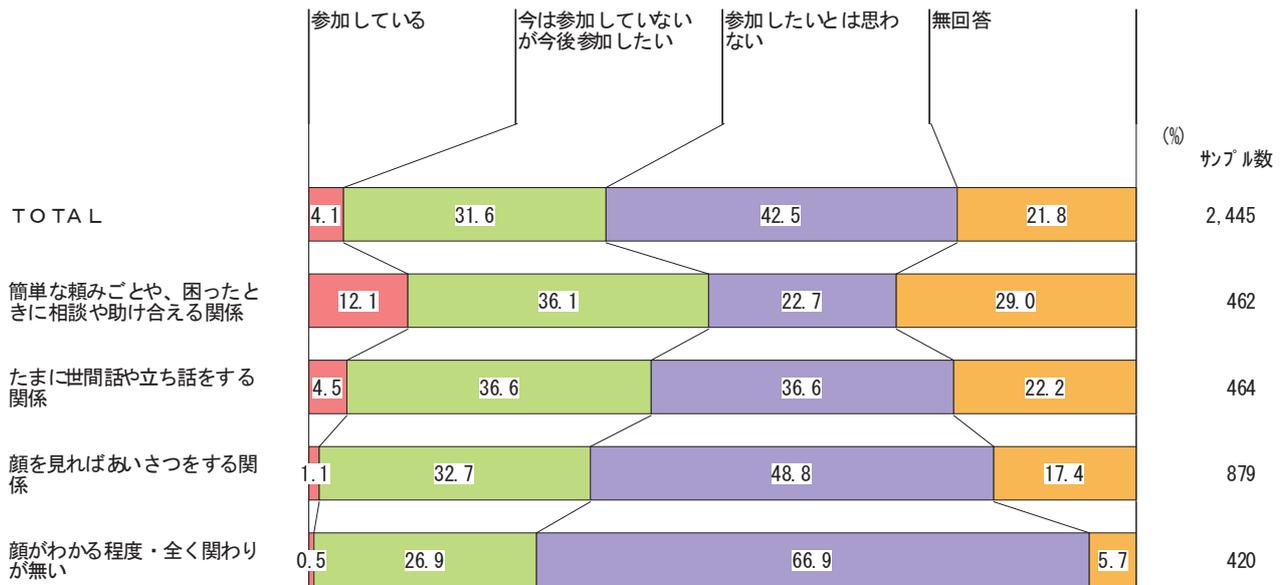
盆踊りなどのおまつりや運動会などのレクリエーション



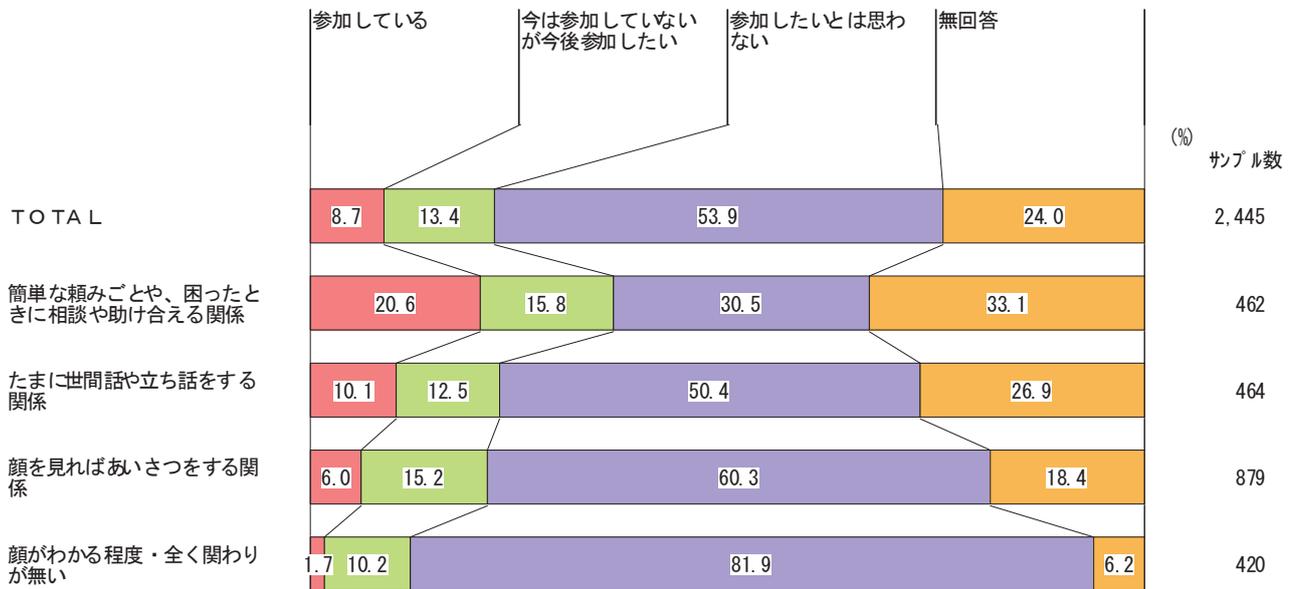
趣味のサークル活動やスポーツ



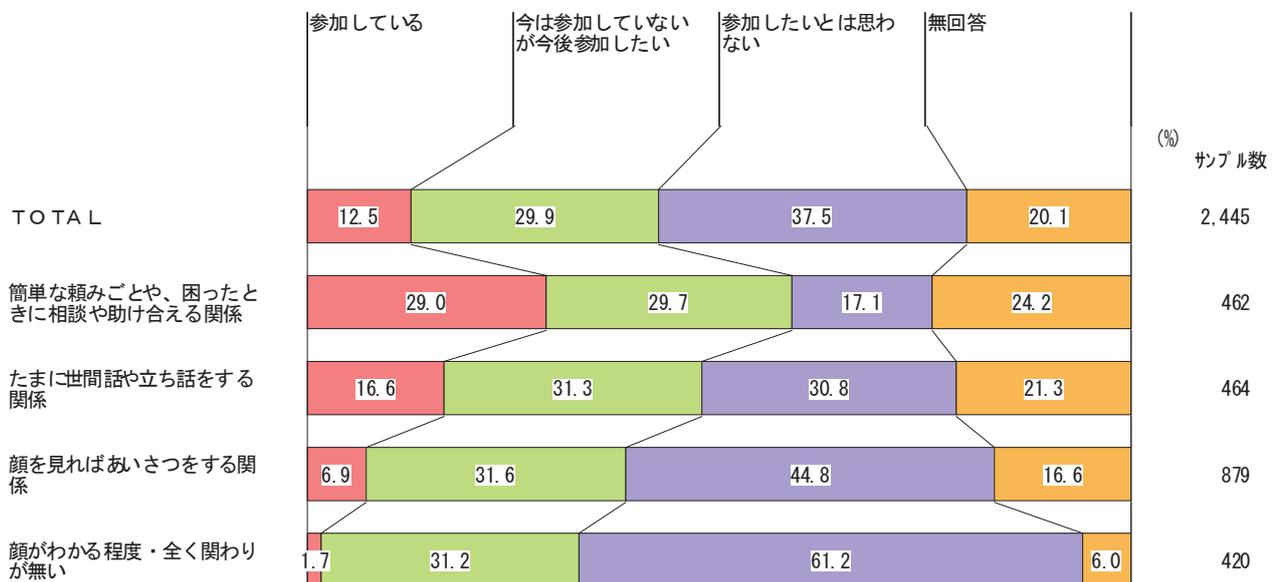
高齢者や障がい者の手助けや交流など



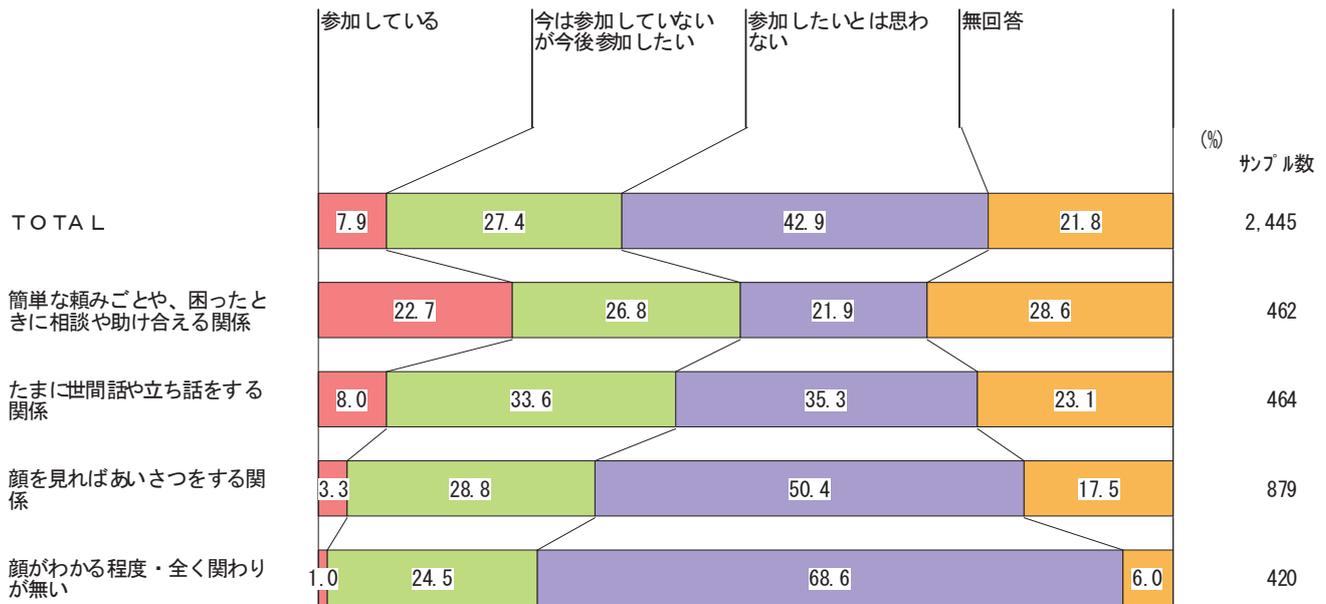
P T A や子ども会の活動



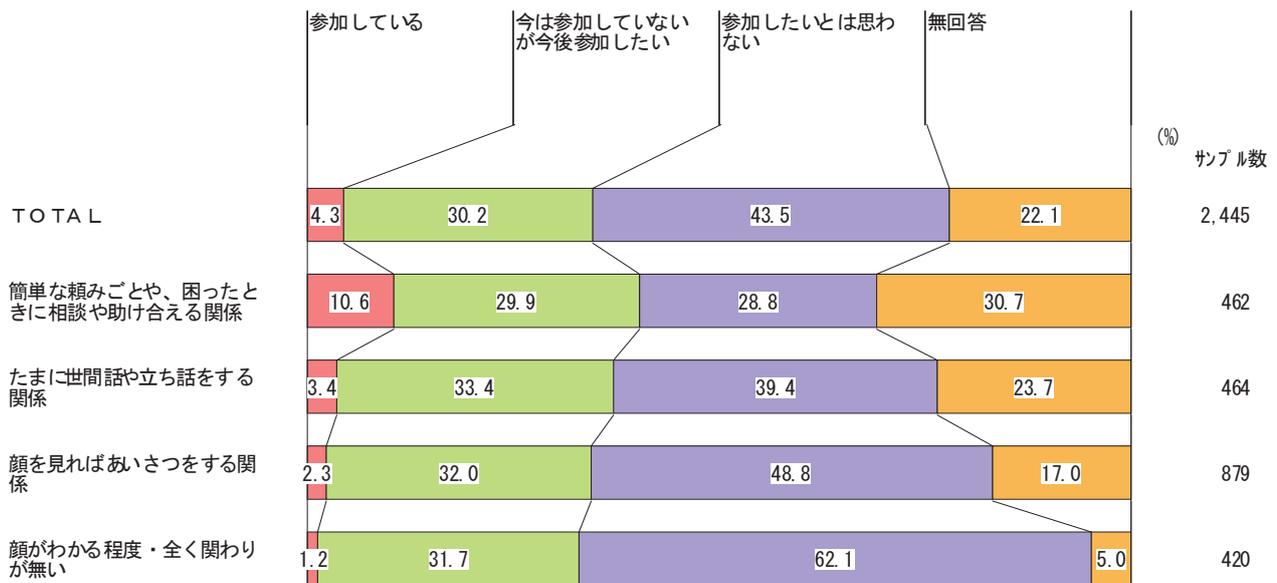
公園の清掃や、ごみの分別などの美化活動



交通安全や防災・防犯など、地域の安全活動



ボランティアやNPOの活動



どんな人達がどんな活動に参加したいと思っているのか、もうちょっと詳しくわかると、きっかりに役に立つかもしれないよ！



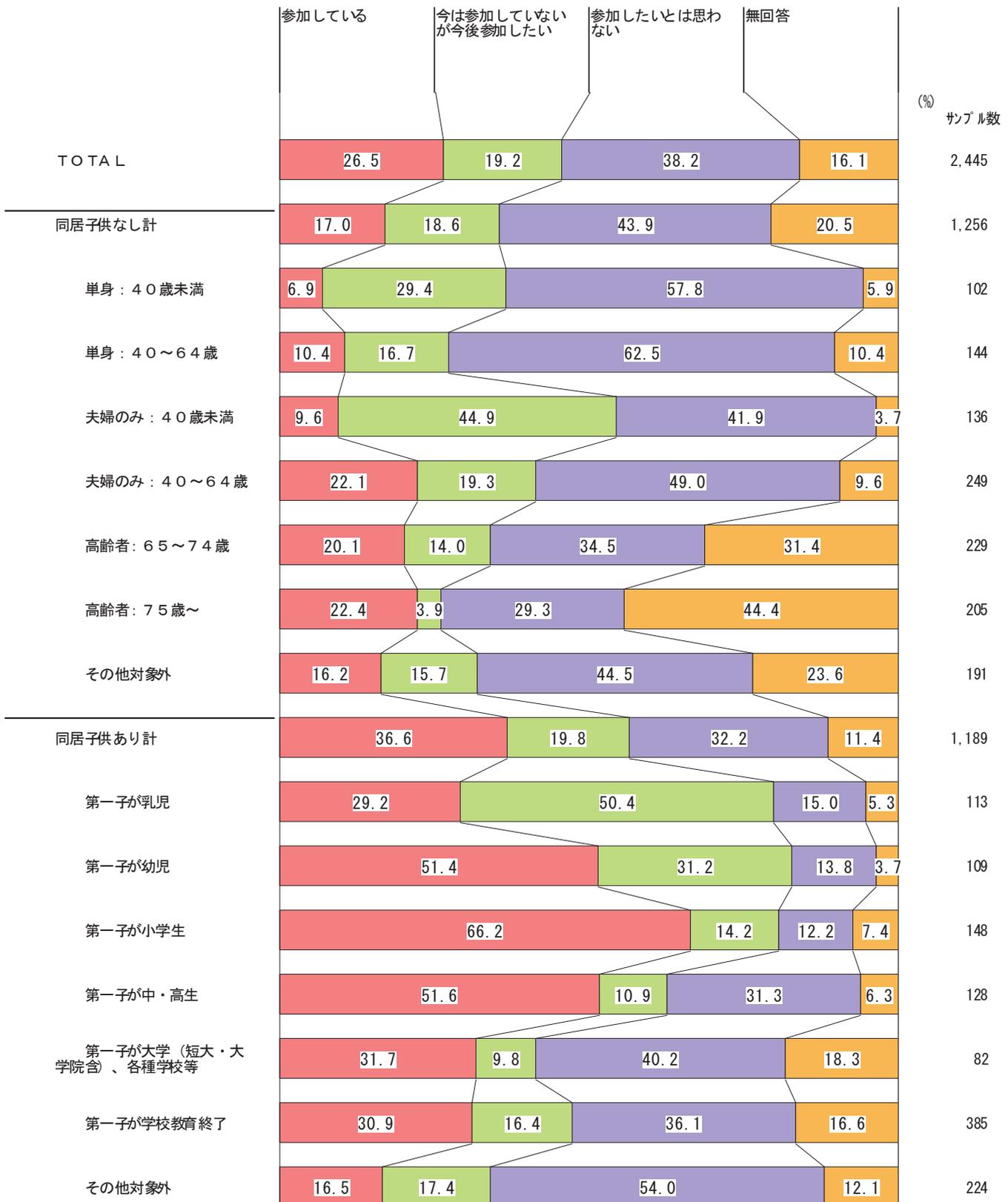
ライフステージ別参加意向

第一子が小学生までの人は8割の人が、参加意向があるんだ!!「第一子が乳児」の人は約5割が「今後参加したい」って思ってるみたいだよ。



③-1 盆踊りなどのおまつりや運動会などのレクリエーション

- ・「参加している」は、「第一子が幼児」～「第一子が中・高生」で高い傾向になっています。
- ・「今後参加したい」は、「単身：40歳未満」「夫婦のみ：40歳未満」「第一子が乳児」「第一子が幼児」で高くなっています。
- ・「参加したいと思わない」は、「単身：40歳未満」「単身：40～64歳」「夫婦のみ40～64歳」で高くなっています。



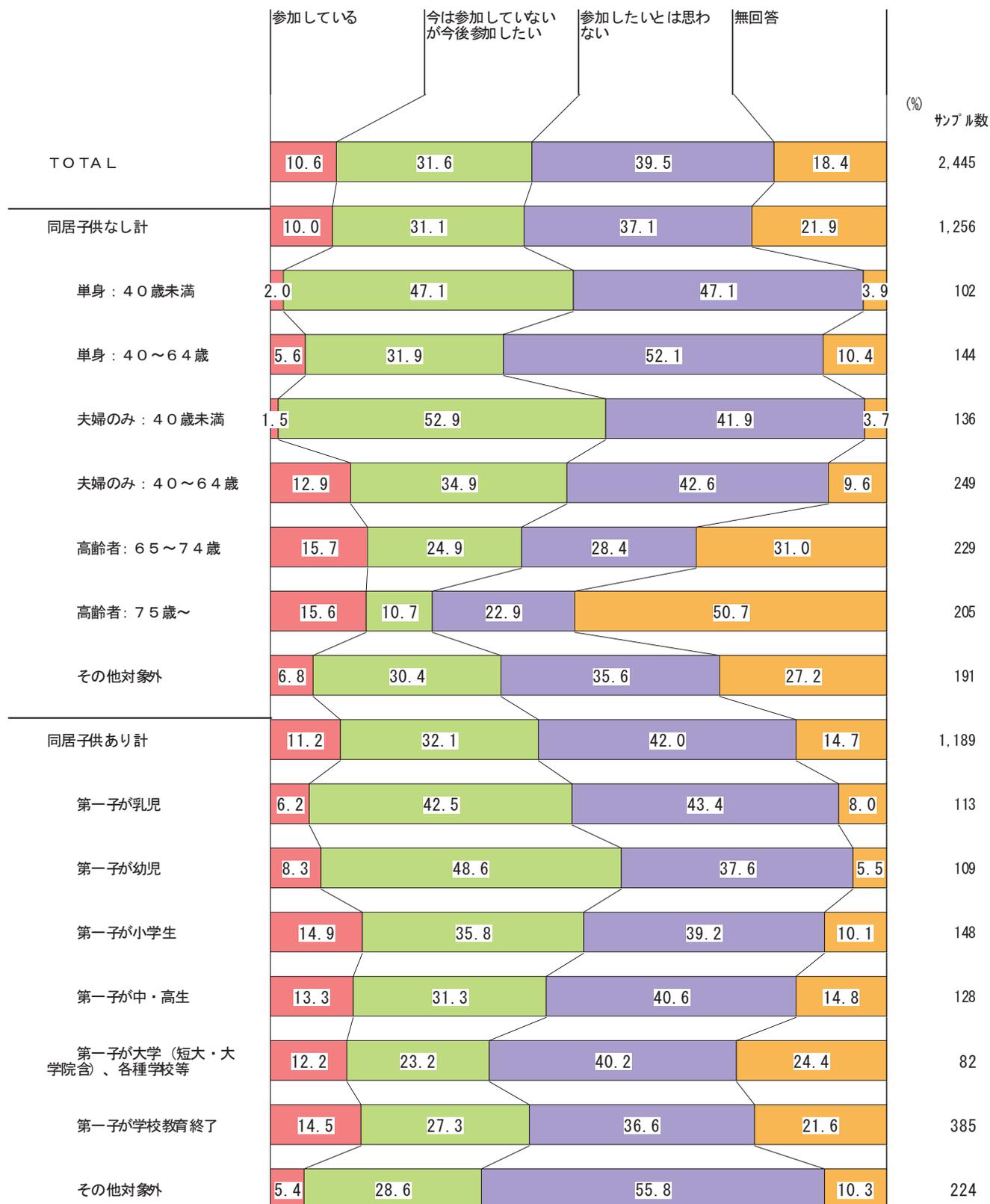
ライフステージ別参加意向

③-2 趣味のサークル活動やスポーツ

「単身：40歳未満」「夫婦のみ：40歳未満」の人でも、趣味のサークル活動やスポーツは、約5割の人が「今後参加したい」って思ってるんだね!!



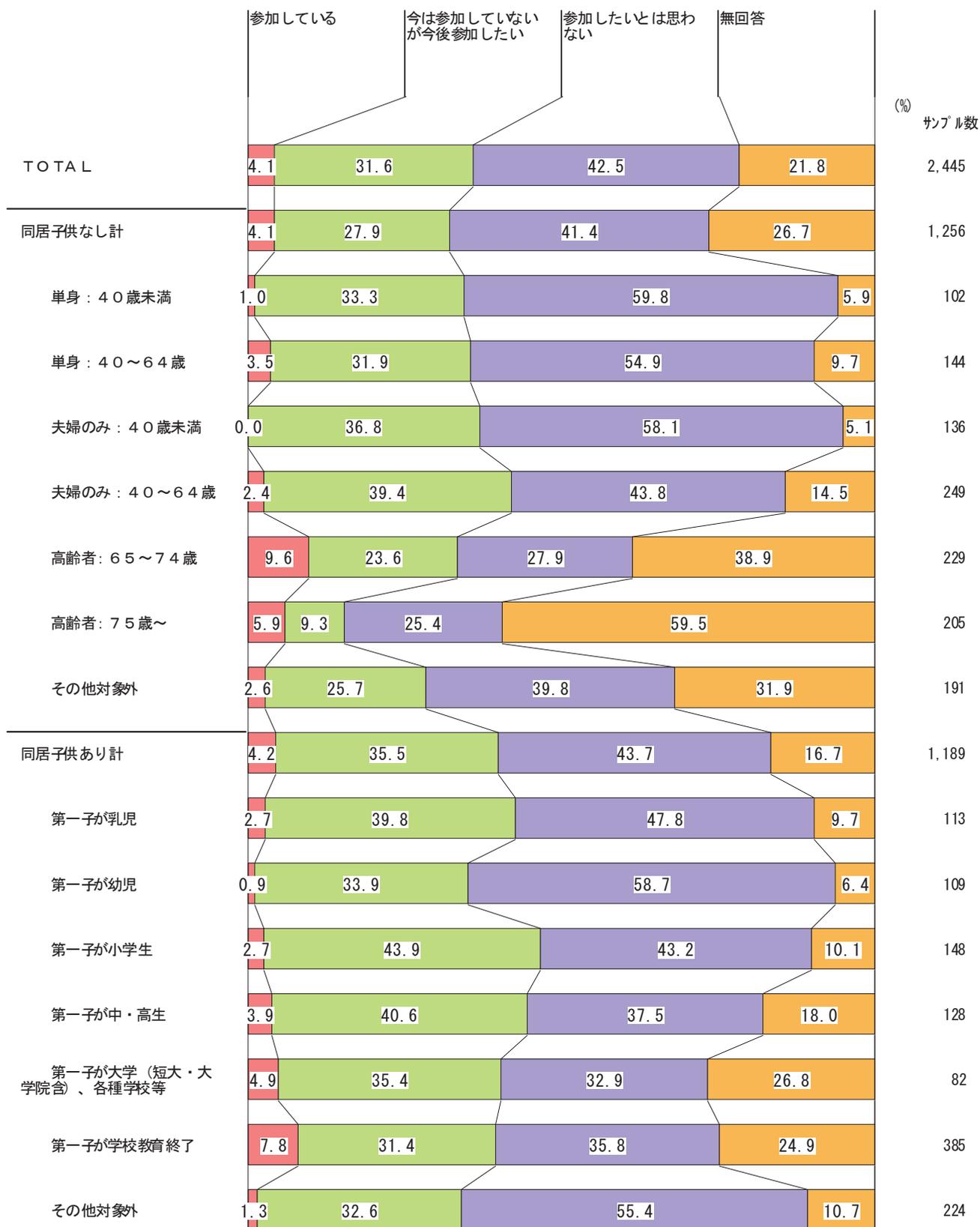
- ・「参加している」は、「高齢者：65～74歳」「高齢者：75歳～」「第一子が小学生」「第一子が学校教育終了」で高い傾向になっています。
- ・「今後参加したい」は、「単身：40歳未満」「夫婦のみ：40歳未満」「第一子が乳児」「第一子が幼児」で高くなっています。
- ・「参加したいと思わない」は、「単身：40～64歳」で高くなっています。



ライフステージ別参加意向

③-3 高齢者や障がい者の手助けや交流など

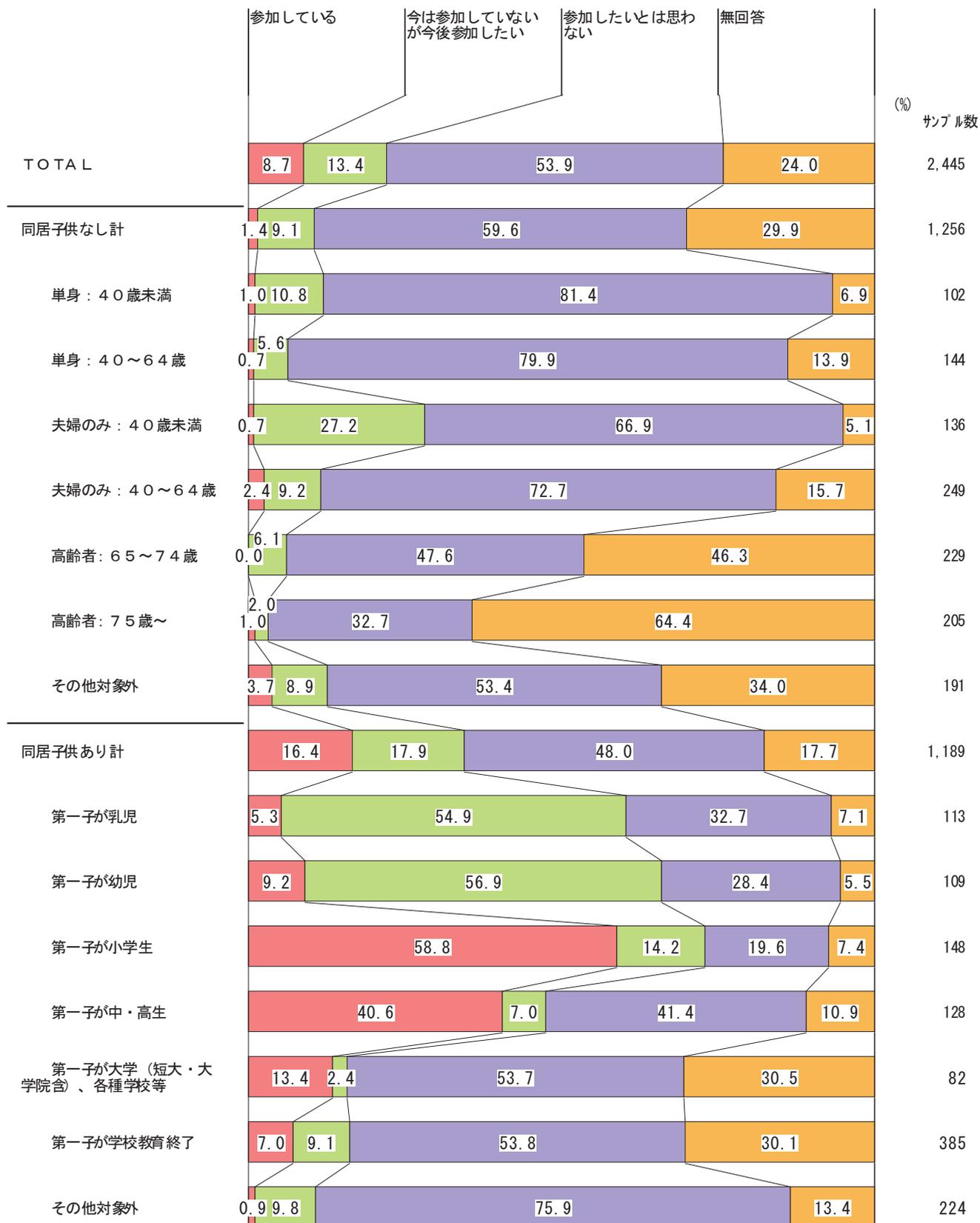
- ・「参加している」は、「高齢者：65～74歳」「第一子が学校教育終了」で高い傾向にあります。
- ・「今後参加したい」は、「夫婦のみ：40～64歳」「第一子が乳児」「第一子が小学生」「第一子が中・高生」で高くなっています。
- ・「参加したいと思わない」は、「単身：40歳未満」「単身：40～64歳」「夫婦のみ：40歳未満」「第一子が幼児」で高くなっています。



ライフステージ別参加意向

③-4 : P T A や子ども会の活動

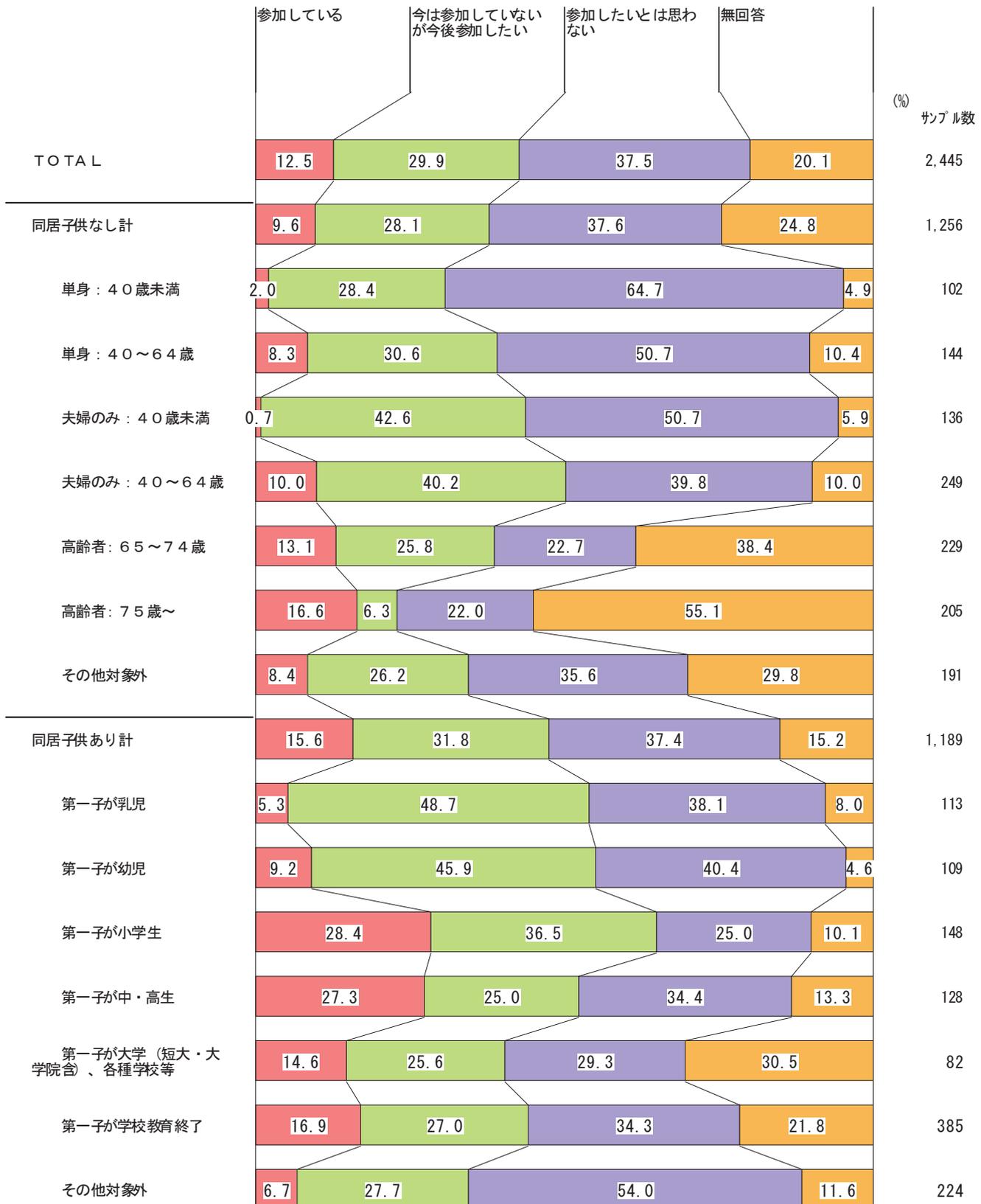
- ・「参加している」は、「第一子が小学生」「第一子が中・高生」で高い傾向になっています。
- ・「今後参加したい」は、「夫婦のみ：40歳未満」「第一子が乳児」「第一子が幼児」で高くなっています。
- ・「参加したいと思わない」は、「単身：40歳未満」「単身：40～64歳」「夫婦のみ：40歳未満」「夫婦のみ：40～64歳」で高くなっています。



ライフステージ別参加意向

③-5 公園の清掃や、ごみの分別などの美化活動

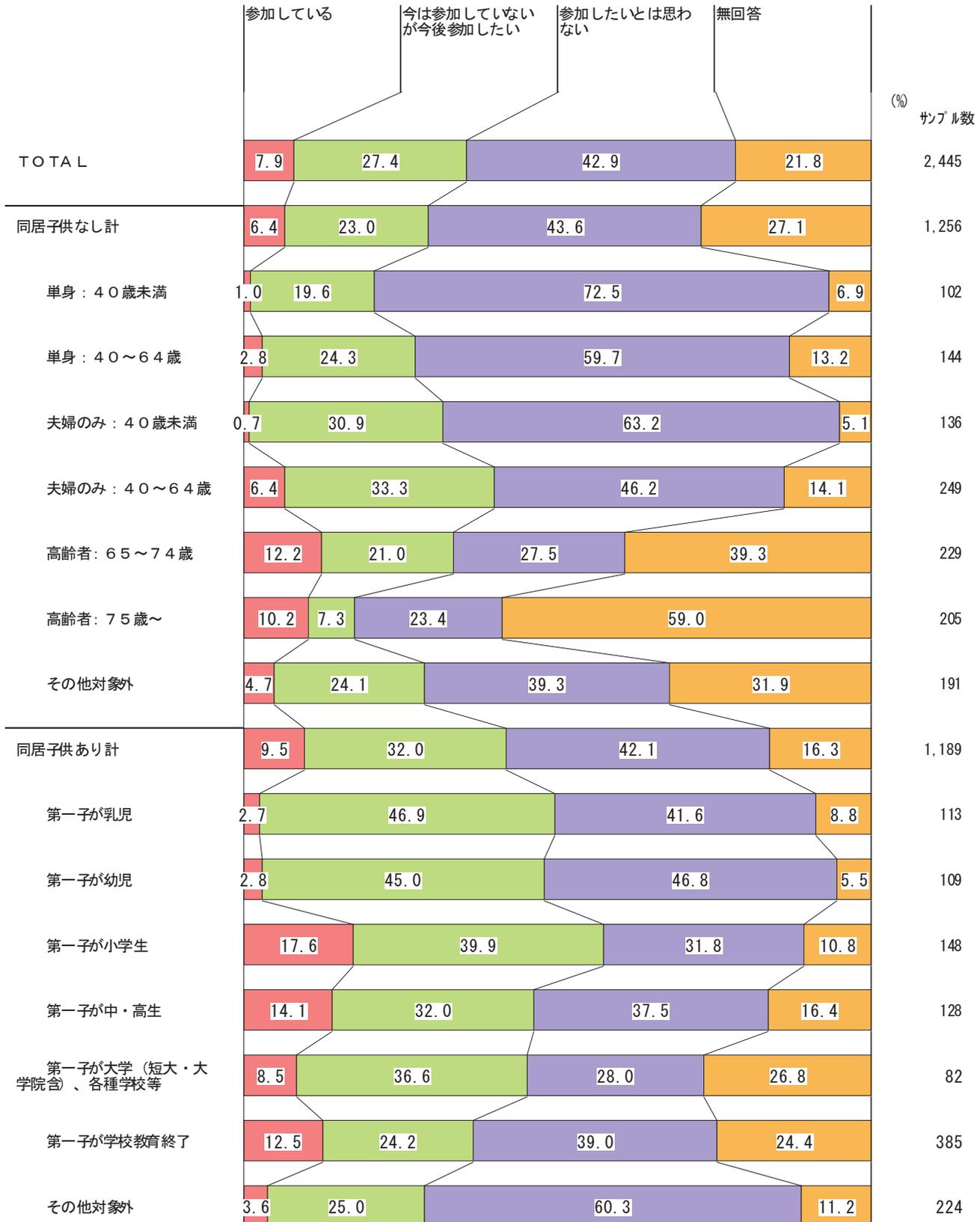
- ・「参加している」は、「第一子が小学生」「第一子が中・高生」「第一子が学校教育終了」「高齢者：75歳～」で高い傾向になっています。
- ・「今後参加したい」は、「夫婦のみ：40歳未満」「夫婦のみ：40～64歳」「第一子が乳児」「第一子が幼児」で高くなっています。
- ・「参加したいと思わない」は、「単身：40歳未満」「単身：40～64歳」「夫婦のみ：40歳未満」で高くなっています。



ライフステージ別参加意向

③-6 交通安全や防災・防犯など、地域の安全活動

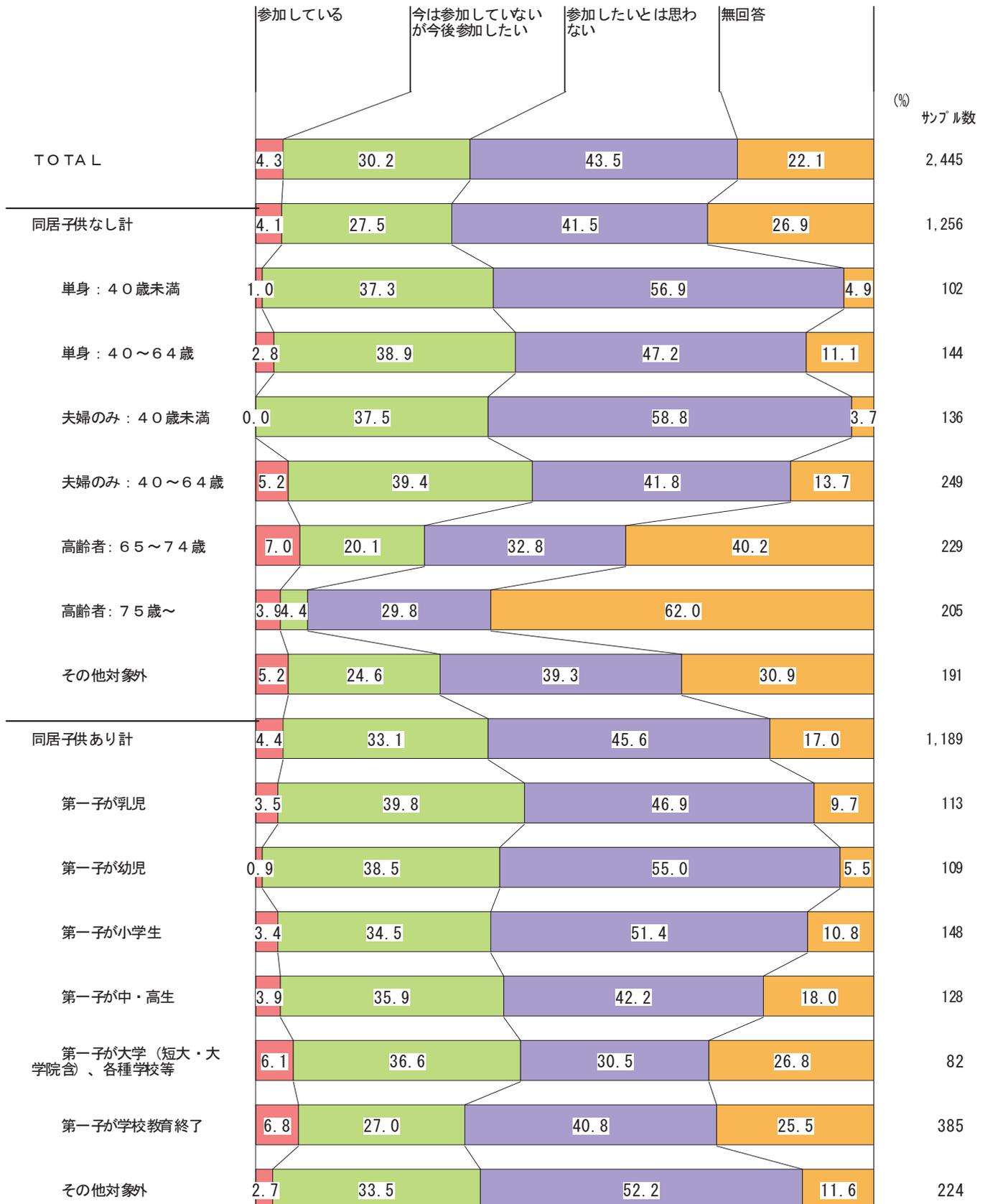
- ・「参加している」は、「高齢者：65～74歳」「第一子が小学生」「第一子が中・高生」「第一子が学校教育終了」で高い傾向にあります。
- ・「今後参加したい」は、「夫婦のみ：40～64歳」「第一子が乳児」～「第一子が小学生」「第一子が大学等」で高くなっています。
- ・「参加したいと思わない」は、「単身：40歳未満」「単身：40～64歳」「夫婦のみ：40歳未満」で高くなっています。



ライフステージ別参加意向

③-7 ボランティアやNPOの活動

- ・「参加している」は、「高齢者：65～74歳」「第一子が学校教育終了」で高い傾向になっています。
- ・「今後参加したい」は、「単身：40～64歳」「夫婦のみ：40～64歳」「第一子が乳児」で高くなっています。
- ・「参加したいと思わない」は、「単身：40歳未満」「夫婦のみ：40歳未満」「第一子が幼児」で高くなっています。



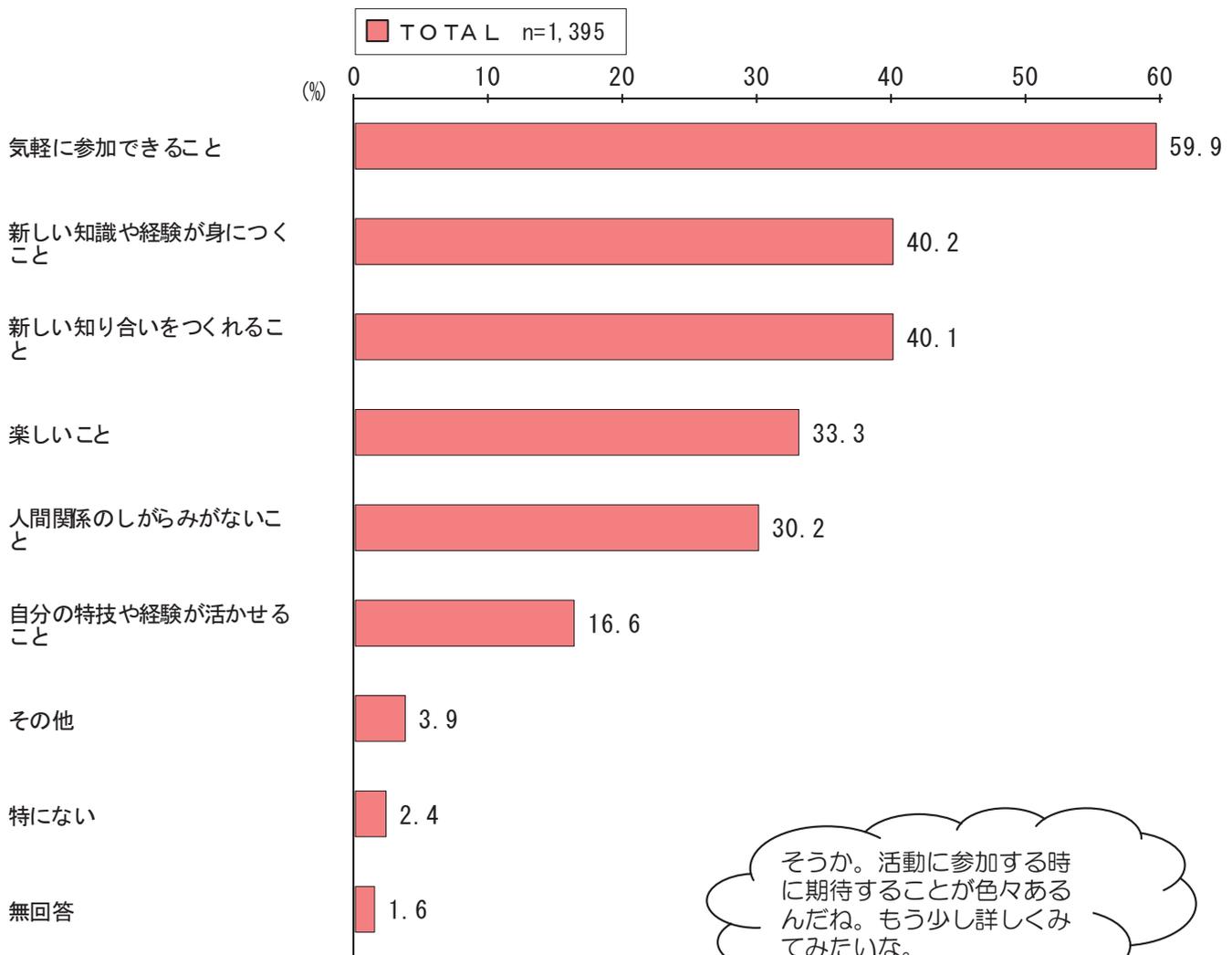


ライフステージごとに、参加したい活動は、ずいぶん違ってね。活動内容だけでなく、もっとその人にあった、きっかけづくりができないかなあ？

【問12で「今は参加していないが今後参加したい」に1つでも○をつけた方にお聞きします。】

問12-1 参加するときどのようなことを期待しますか(複数回答)

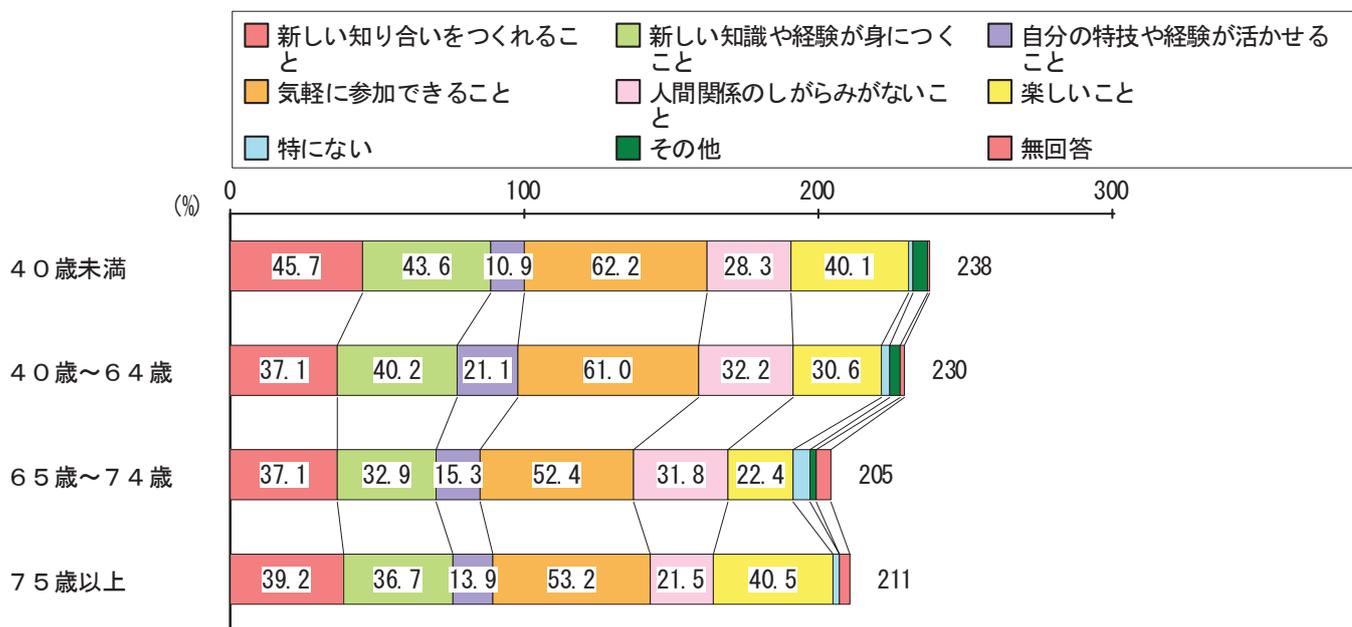
① 「参加時に期待すること」は「気軽に参加できること」が59.9%、「新しい知識や経験が身につくこと」が40.2%、「新しい知り合いをつくれること」が40.1%、「楽しいこと」33.3%、「人間関係のしらがみがないこと」30.2%、「自分の特技や経験が活かせること」16.6%でした。



そうか。活動に参加する時に期待することが色々あるんだね。もう少し詳しくみてみたいな。



② 「年代」別に「参加時に期待すること」を見てみると、40歳未満は「新しい知り合いをつくれること」「楽しいこと」を期待する割合が、他の年代に比べて高くなっています。
40歳～64歳では「自分の特技や経験が活かせること」への期待が他の年代よりも高くなっています。



	TOTAL	新しい知り合いをつくれること	新しい知識や経験が身につくこと	自分の特技や経験が活かせること	気軽に参加できること	人間関係のしがらみがないこと	楽しいこと	特にない	その他	無回答									
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%								
TOTAL	1395	560	40.1	561	40.2	231	16.6	835	59.9	421	30.2	464	33.3	34	2.4	55	3.9	23	1.6
40歳未満	466	213	45.7	203	43.6	51	10.9	290	62.2	132	28.3	187	40.1	6	1.3	25	5.4	4	0.9
40歳～64歳	674	250	37.1	271	40.2	142	21.1	411	61	217	32.2	206	30.6	16	2.4	26	3.9	8	1.2
65歳～74歳	170	63	37.1	56	32.9	26	15.3	89	52.4	54	31.8	38	22.4	10	5.9	4	2.4	8	4.7
75歳以上	79	31	39.2	29	36.7	11	13.9	42	53.2	17	21.5	32	40.5	2	2.5	0	0	3	3.8

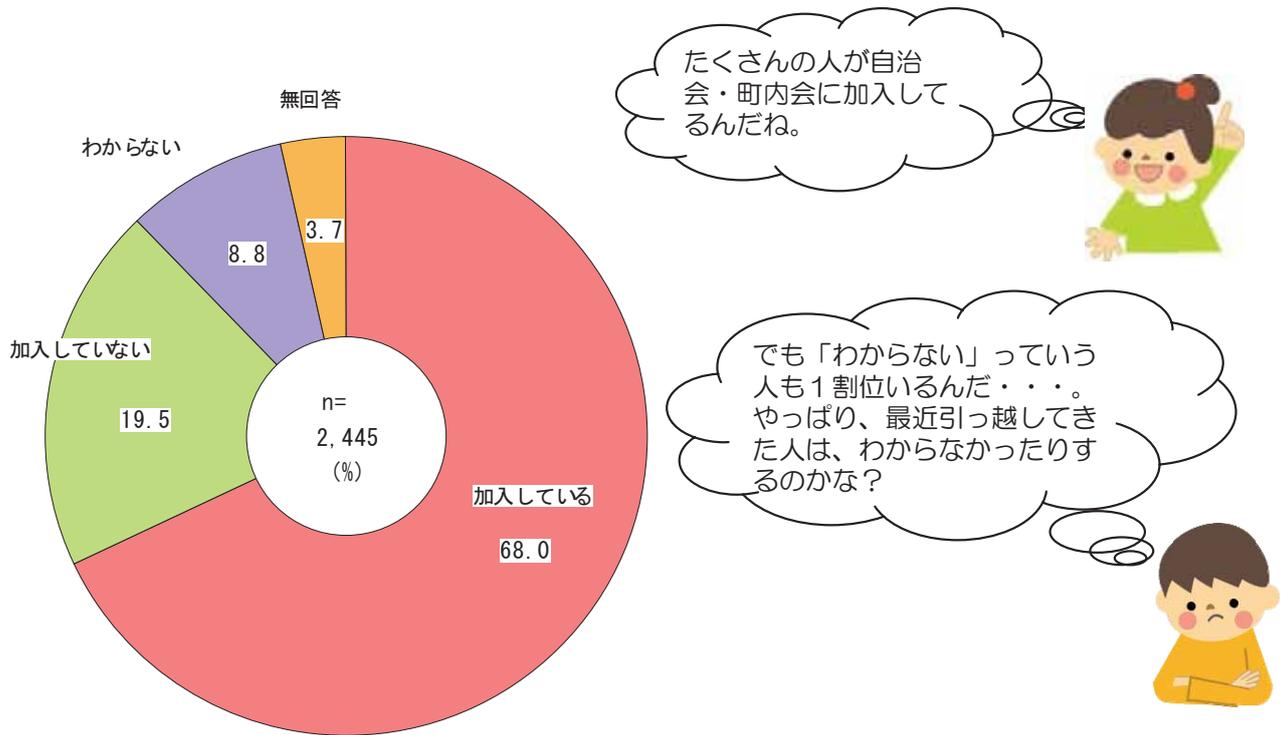
年代によって、参加する時に期待することが、ちょっとずつ変わってくるんだね。

そういえば、一番身近な地域活動といえば自治会・町内会活動だね。

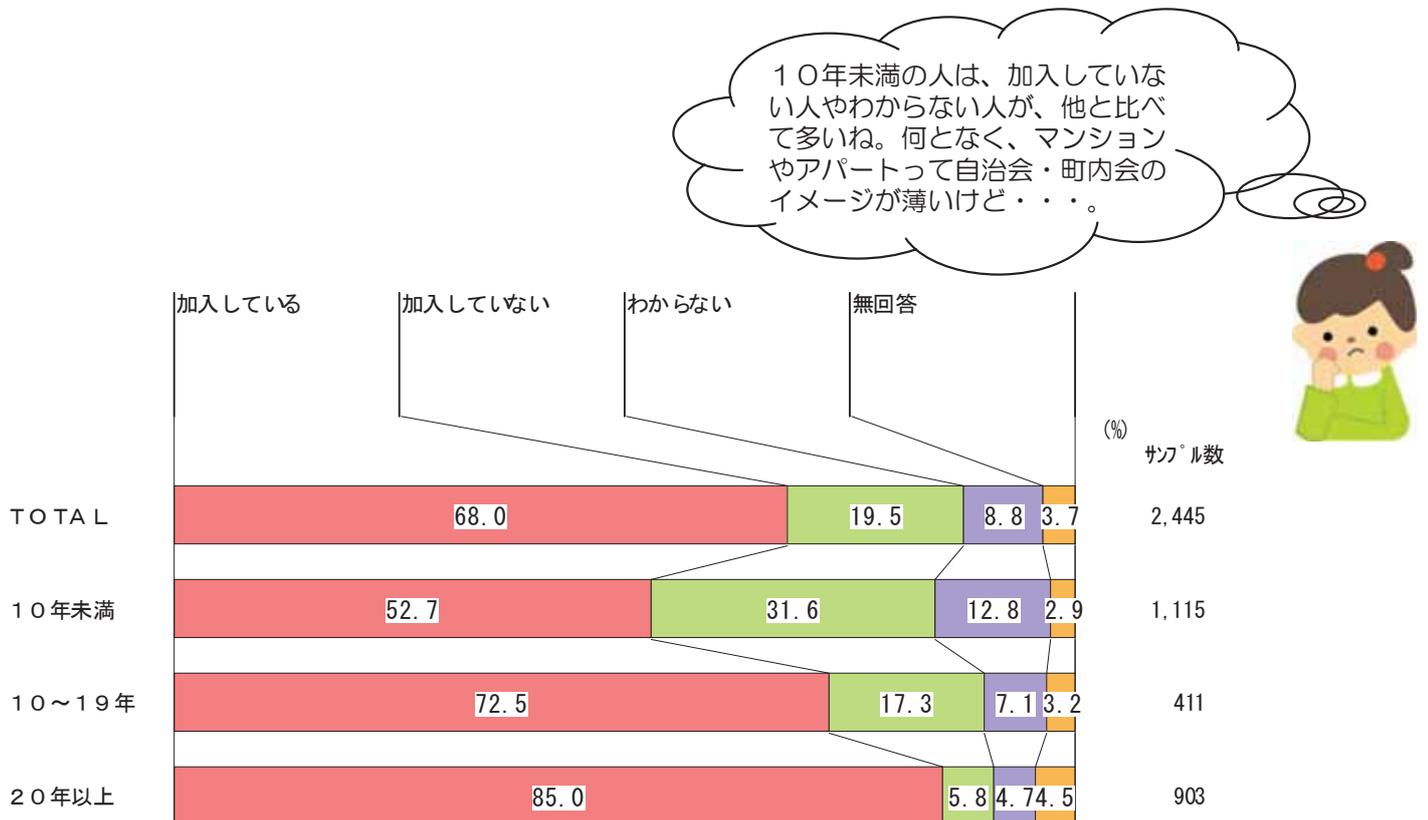


問13 あなたは自治会・町内会に加入していますか。

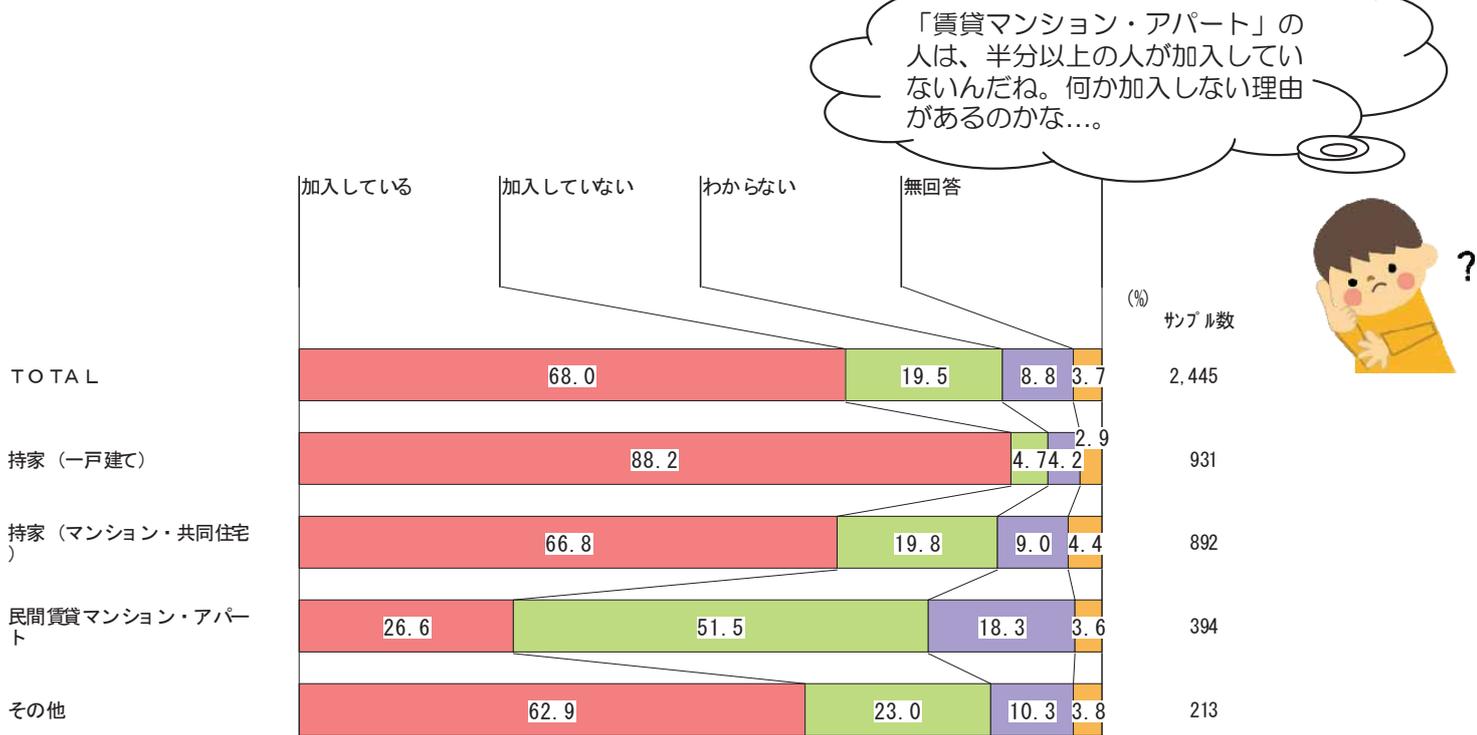
① 「自治会・町内会への加入状況」は、「加入している」が68.0%、「加入していない」が19.5%、「わからない」が8.8%でした。



② 「居住年数」別に「自治会・町内会への加入状況」を見てみると、「10年未満」は他の居住年数と比べて「加入していない」「わからない」割合が高く、「20年以上」は「加入している」割合が高くなっています。



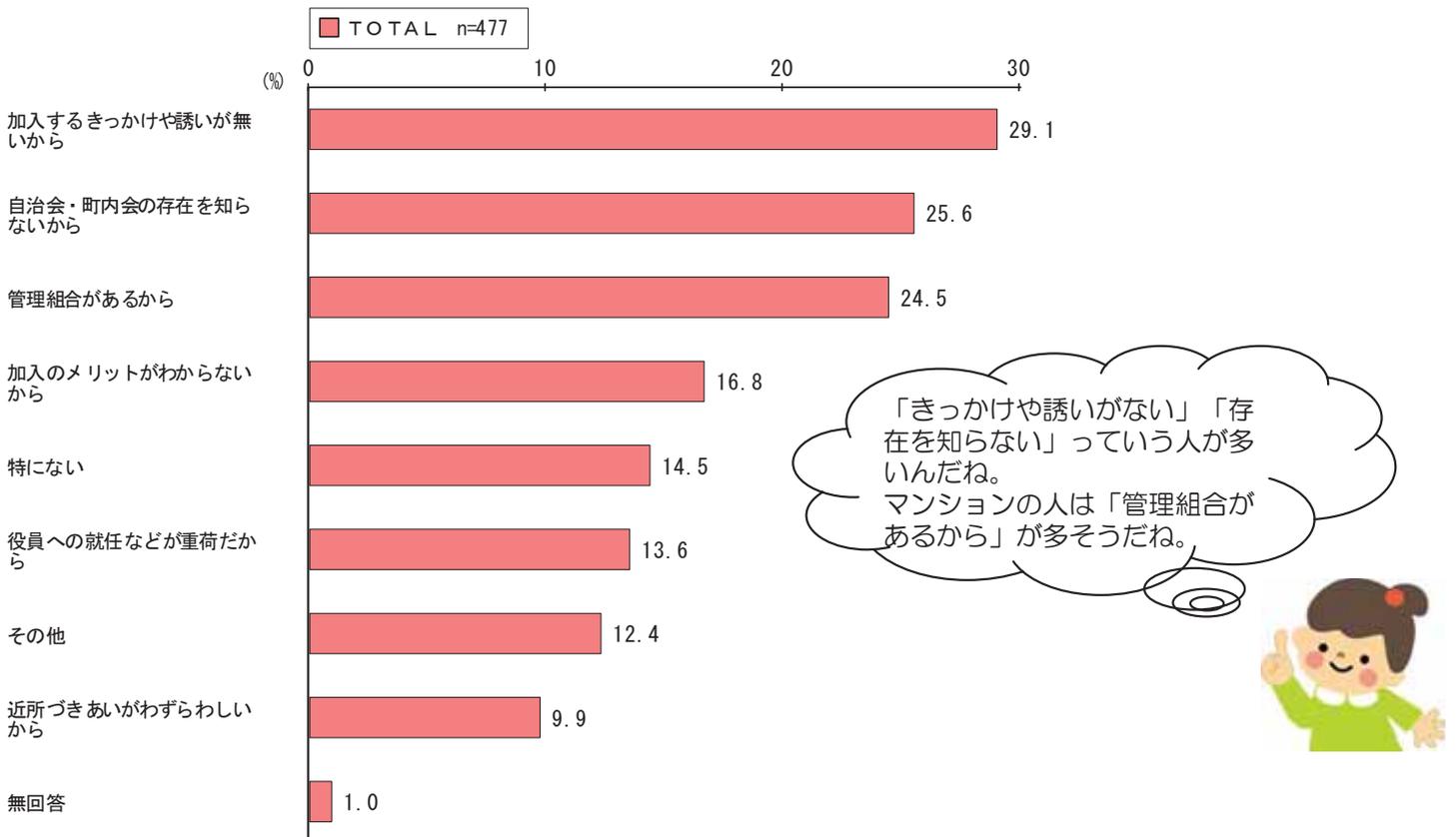
③ 「住居形態」別に「自治会・町内会への加入状況」を見てみると、「持家（一戸建て）」は「加入している」割合が高く、「民間賃貸マンション・アパート」は「加入していない」「わからない」割合が高くなっています。



【問13で「未加入」に○をつけた方にお聞きします。】

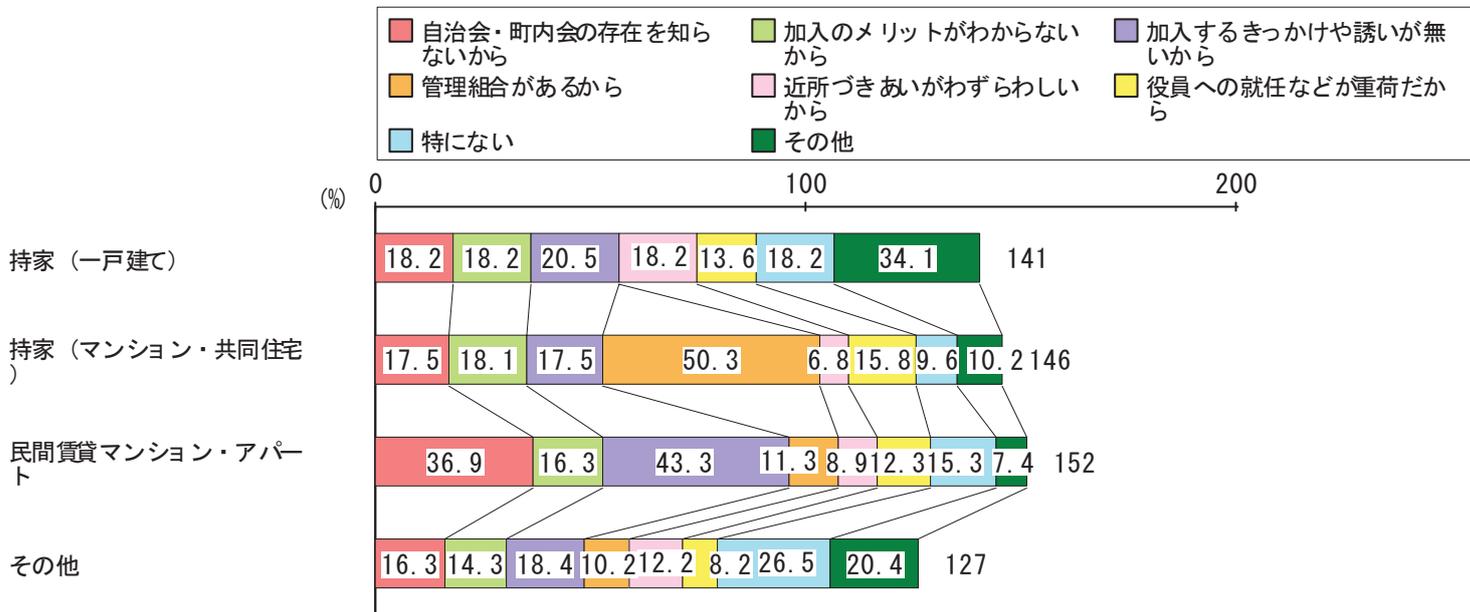
問13-1 加入していない理由は何ですか。（複数回答）

① 自治会・町内会に加入していない人に、その理由を聞いたところ、「加入するきっかけや誘いがないから」が29.1%、「自治会・町内会の存在を知らないから」が25.6%、「管理組合があるから」が24.5%、「加入のメリットがわからないから」が16.8%、「役員への就任などが重荷だから」が13.6%、「特にない」が14.5%でした。



② 「住居形態」別に未加入理由を見てみると「持家（マンション・共同住宅）」では、「管理組合があるから」の割合が高くなっています。

「民間賃貸マンション・アパート」では、「自治会・町内会の存在を知らない」「加入するきっかけや誘いが無い」の割合が高くなっています。

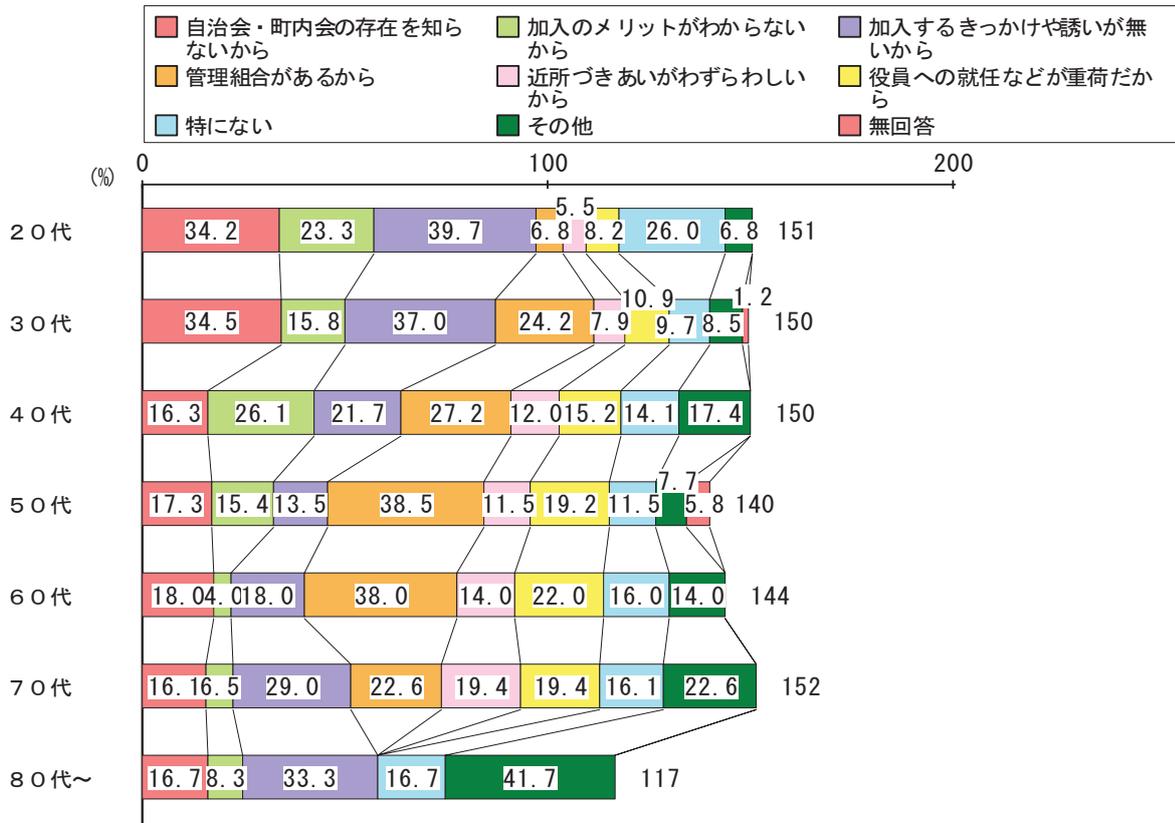


	TOTAL	自治会・町内会の存在を知らないから	加入のメリットがわからないから	加入するきっかけや誘いが無いから	管理組合があるから	近所づきあいがわずらわしいから	役員への就任などが重荷だから	特にない	その他	無回答									
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%								
TOTAL	477	122	25.6	80	16.8	139	29.1	117	24.5	47	9.9	65	13.6	69	14.5	59	12.4	5	1
持家（一戸建て）	44	8	18.2	8	18.2	9	20.5	0	0	8	18.2	6	13.6	8	18.2	15	34.1	2	4.5
持家（マンション・共同住宅）	177	31	17.5	32	18.1	31	17.5	89	50.3	12	6.8	28	15.8	17	9.6	18	10.2	1	0.6
民間賃貸マンション・アパート	203	75	36.9	33	16.3	88	43.3	23	11.3	18	8.9	25	12.3	31	15.3	15	7.4	1	0.5
その他	49	8	16.3	7	14.3	9	18.4	5	10.2	6	12.2	4	8.2	13	26.5	10	20.4	1	2

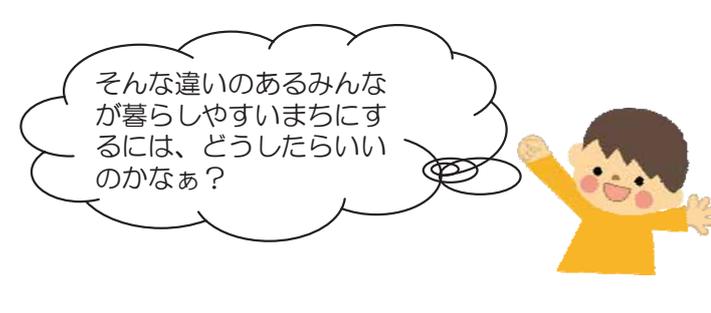
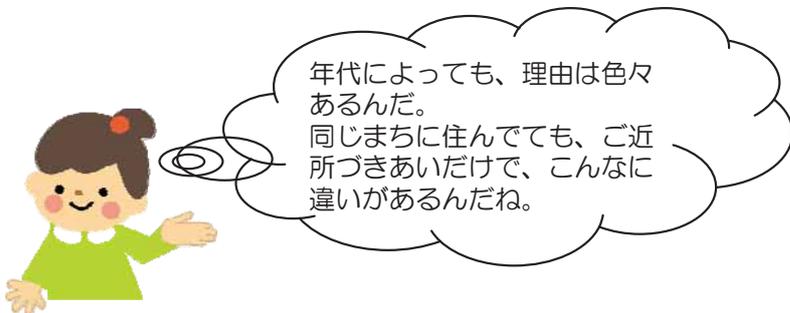
住居形態によって、すいぶん傾向が違うだね。特に「民間賃貸マンション・アパート」の人は、「きっかけや誘いが無い」という人がたくさんいるね。



③ 「自治会・町内会への未加入理由」を「年代」別に見てみると、自治会・町内会の「存在を知らない」「きっかけがない」と答えたのは、20代、30代が多く、40代以降は「近所づきあいがわずらわしい」「役員への就任が負担」という割合が増える傾向にあります。
また、50代、60代では「管理組合があるから」という割合も高くなっています。



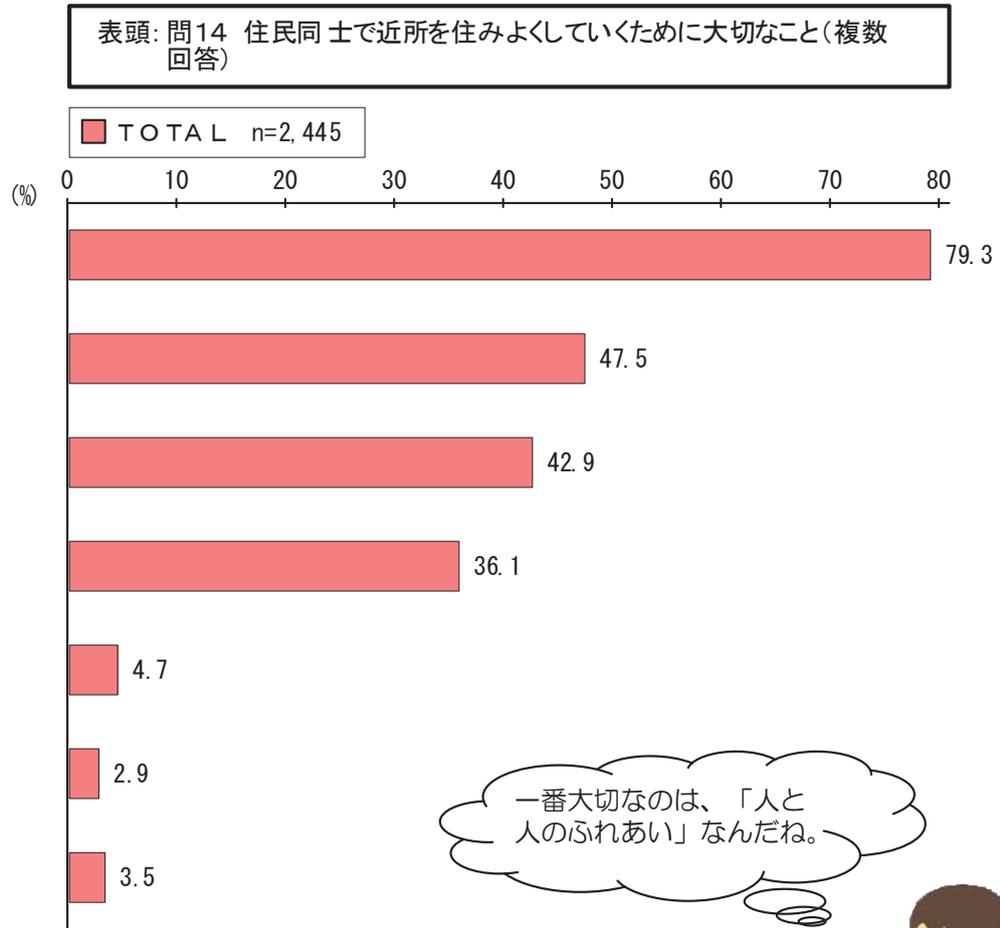
		TOTAL	自治会・町内会の存在を知らないから	加入のメリットがわからないから	加入するきっかけや誘いが無いから	管理組合があるから	近所づきあいがわずらわしいから	役員への就任などが重荷だから	特にな	その他	無回答
TOTAL	実数	477	122	80	139	117	47	65	69	59	5
	%	100	25.6	16.8	29.1	24.5	9.9	13.6	14.5	12.4	1
20代	実数	73	25	17	29	5	4	6	19	5	0
	%	100	34.2	23.3	39.7	6.8	5.5	8.2	26	6.8	0
30代	実数	165	57	26	61	40	13	18	16	14	2
	%	100	34.5	15.8	37	24.2	7.9	10.9	9.7	8.5	1.2
40代	実数	92	15	24	20	25	11	14	13	16	0
	%	100	16.3	26.1	21.7	27.2	12	15.2	14.1	17.4	0
50代	実数	52	9	8	7	20	6	10	6	4	3
	%	100	17.3	15.4	13.5	38.5	11.5	19.2	11.5	7.7	5.8
60代	実数	50	9	2	9	19	7	11	8	7	0
	%	100	18	4	18	38	14	22	16	14	0
70代	実数	31	5	2	9	7	6	6	5	7	0
	%	100	16.1	6.5	29	22.6	19.4	19.4	16.1	22.6	0
80代~	実数	12	2	1	4	0	0	0	2	5	0
	%	100	16.7	8.3	33.3	0	0	0	16.7	41.7	0



IV まちづくりと居住継続意向

問14 これから住民同士で、ご近所を住みよくしていくためには、何が大切だと思いますか。(複数回答)

- ① 「これから住民同士で近所を住みよくしていくために大切なこと」は、「日常のあいさつや会話等による人と人とのふれあい」が79.3%、「防災・防犯活動など安全なまちづくりのための住民同士の協力」が47.5%、「子育て支援や高齢者の見守りなど安心して暮らせるための支え合い」が42.9%、「地域での清掃活動など自分たちのまちを大切にす姿勢」が36.1%でした。

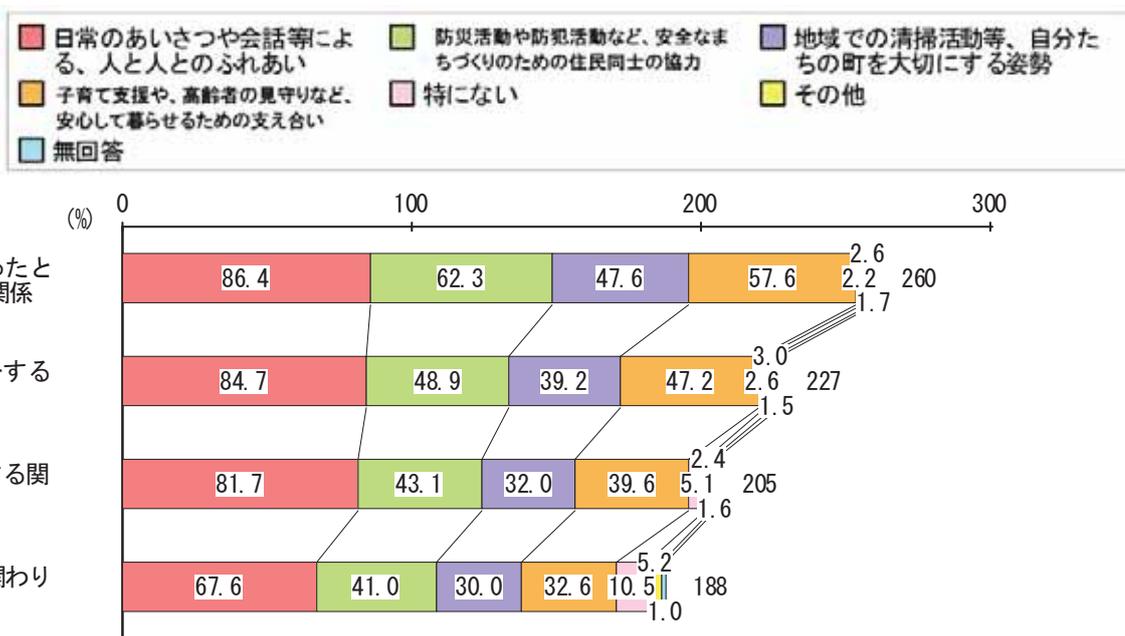


一番大切なのは、「人と人のふれあい」なんだね。

普段あんまりご近所づきあいが無い人達も、ふれあいが大切って思ってるのかなあ？



② 「近所づきあいの程度」別に「これから住民同士で近所を住みよくしていくために大切なこと」を見てみると、「顔がわかる程度・全く関りが無い」と回答した人のうち、約7割の人が「日常のあいさつや会話等による人と人のふれあい」が近所を住みよくしていくために大切なことだと回答しています。

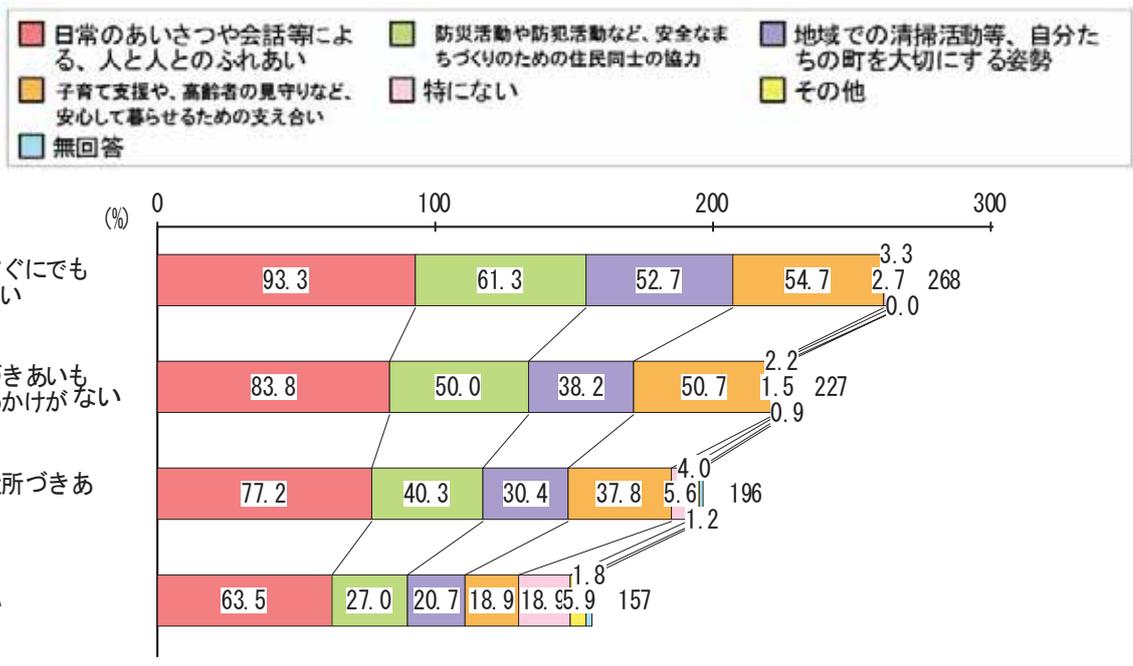


	TOTAL	日常のあいさつや会話等による、人と人のふれあい	防災活動や防犯、活動など安全なまちづくりのための住民同士の協力	地域での清掃活動等、自分たちの町を大切にす姿勢	子育て支援や、高齢者の見守りなど、安心して暮らせるための支え合い	特にな	その他	無回答
		実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数
TOTAL	2445	1939	1162	882	1048	114	71	85
	%	79.3	47.5	36.1	42.9	4.7	2.9	3.5
簡単な頼みごとや、困ったときに相談や助け合える関係	462	399	288	220	266	10	12	8
	%	86.4	62.3	47.6	57.6	2.2	2.6	1.7
たまに世間話や立ち話をする関係	464	393	227	182	219	12	14	7
	%	84.7	48.9	39.2	47.2	2.6	3	1.5
顔を見ればあいさつをする関係	879	718	379	281	348	45	21	14
	%	81.7	43.1	32	39.6	5.1	2.4	1.6
顔がわかる程度・全く関わりが無い	420	284	172	126	137	44	22	4
	%	67.6	41	30	32.6	10.5	5.2	1

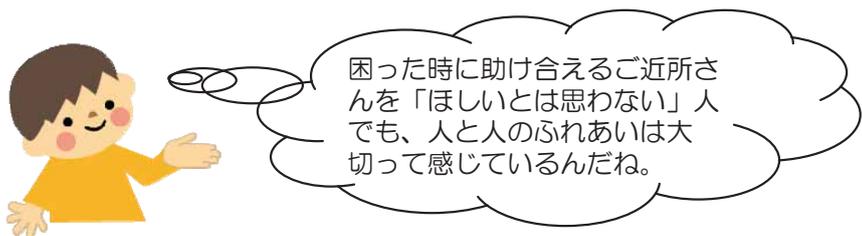
普段あんまりご近所づきあいが無い人達も、ふれあいが大切って思ってる人が多いんだね。



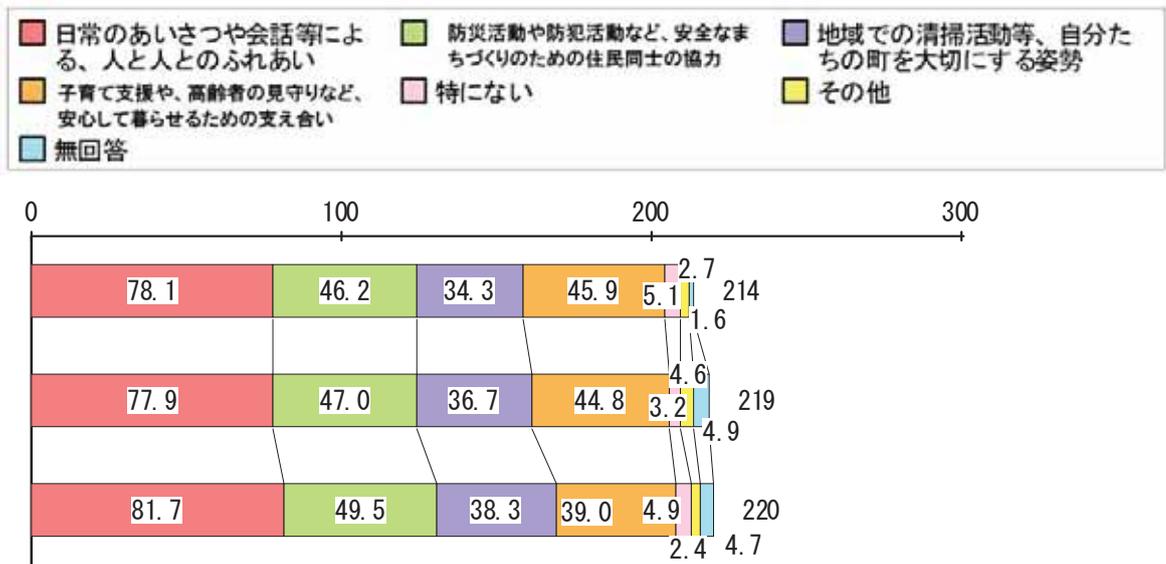
③ 「困った時に助け合える近所を欲する程度」別に「これから住民同士で近所を住みよくしていくために大切なこと」を見てみると、「ほしいと思う、近所づきあいは面倒に感じる」の約8割、「ほしいと思わない」と回答した人のうち、約6割の人が「日常のあいさつや会話等による人と人のふれあい」が近所を住みよくしていくために大切なことだと回答しています。



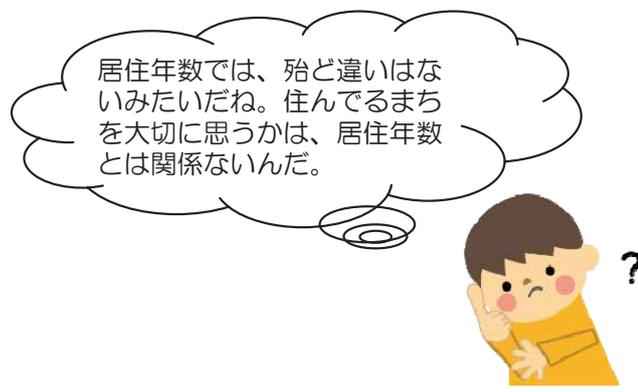
	TOTAL	日常のあいさつや会話等による、人と人のふれあい	防災活動や防犯活動など安全なまちづくりのための住民同士の協力	地域での清掃活動等、自分たちの町を大切にす姿勢	子育て支援や、高齢者の見守りなど、安心して暮らせるための支え合い	特にない	その他	無回答	
		実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数	
TOTAL	1763	1395	778	589	704	101	57	25	
	%	100	79.1	44.1	33.4	39.9	5.7	3.2	1.4
ほしいと思うし、すぐにでも知り合いをつくりたい	150	140	92	79	82	4	5	0	
	%	100	93.3	61.3	52.7	54.7	2.7	3.3	0
ほしいと思いい近所づきあいたい時間やきっかけがない	550	461	275	210	279	8	12	5	
	%	100	83.8	50	38.2	50.7	1.5	2.2	0.9
ほしいと思うが、近所づきあいは面倒に感じる	593	458	239	180	224	33	24	7	
	%	100	77.2	40.3	30.4	37.8	5.6	4	1.2
ほしいとは思わない	222	141	60	46	42	42	13	4	
	%	100	63.5	27	20.7	18.9	18.9	5.9	1.8



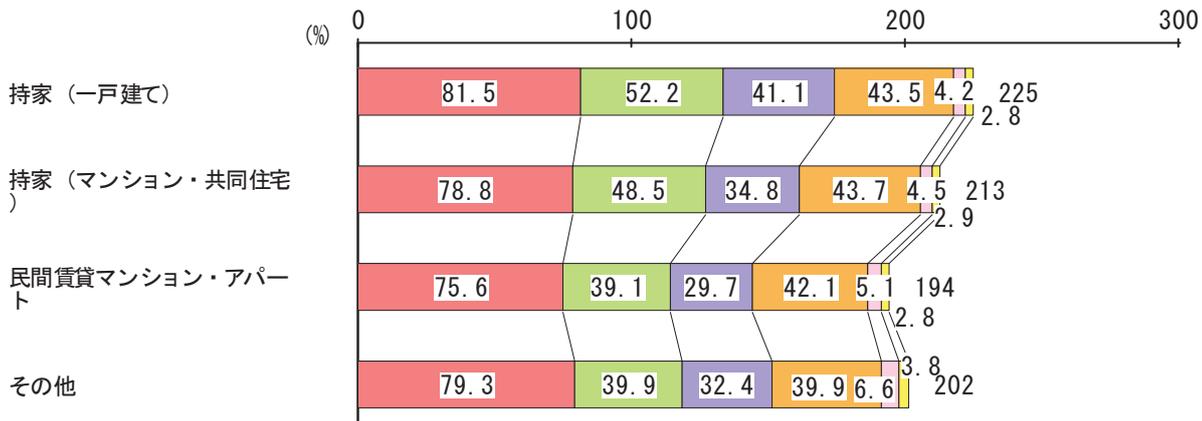
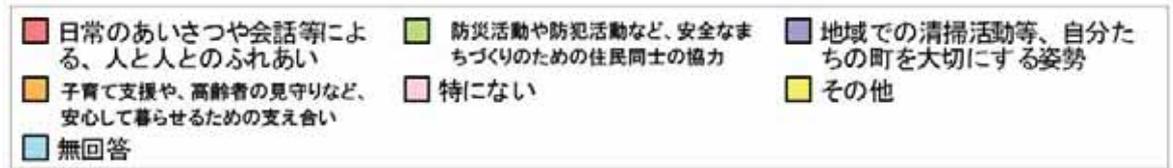
④ 「居住年数」別に「これから住民同士で近所を住みよくしていくために大切なこと」を見てみると、各居住年数で大きな差異はありませんでした。



		TOTAL	日常のあいさつや会話等による、人と人のふれあい	防災活動や防犯、活動など安全なまちづくりのための住民同士の協力	地域での清掃活動等、自分たちの町を大切にす姿勢	子育て支援や、高齢者の見守りなど、安心して暮らせるための支え合い	特にな	その他	無回答
TOTAL	実数	2445	1939	1162	882	1048	114	71	85
	%	100	79.3	47.5	36.1	42.9	4.7	2.9	3.5
10年未満	実数	1115	871	515	383	512	57	30	18
	%	100	78.1	46.2	34.3	45.9	5.1	2.7	1.6
10～19年	実数	411	320	193	151	184	13	19	20
	%	100	77.9	47	36.7	44.8	3.2	4.6	4.9
20年以上	実数	903	738	447	346	352	44	22	42
	%	100	81.7	49.5	38.3	39	4.9	2.4	4.7



⑤ 「住居形態」別に「これから住民同士で近所を住みよくしていくために大切なこと」を見てみると、「人と人のふれあい」「安心して暮らせるための支え合い」との回答は、居住形態ごとの大きな差はありませんでした。「安全なまちづくりのための住民同士の協力」「自分たちの町を大切にする姿勢」では、居住形態によりやや回答に差が出ています。

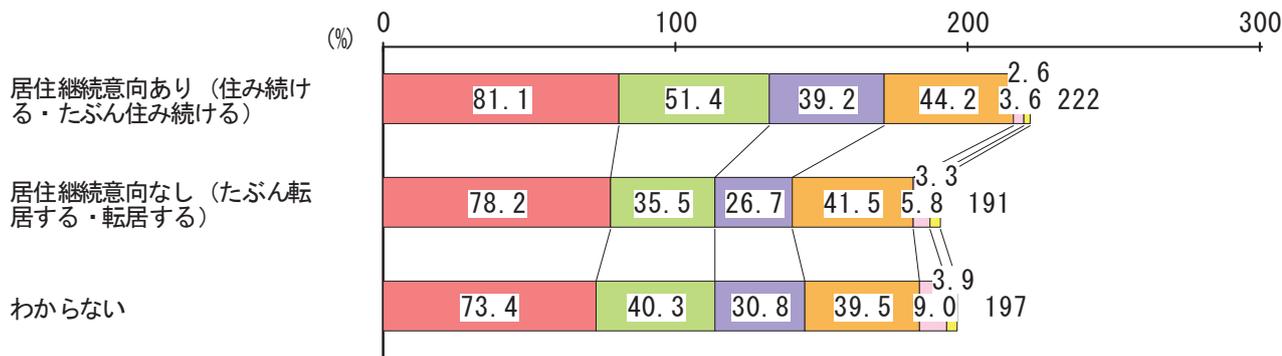
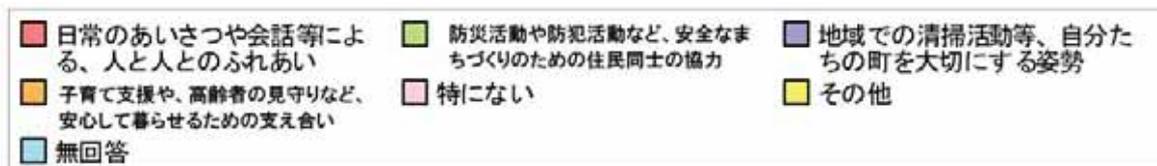


		TOTAL	日常のあいさつや会話等による、人と人のふれあい	防災活動や防犯、活動など安全なまちづくりのための住民同士の協力	地域での清掃活動等、自分たちの町を大切にする姿勢	子育て支援や、高齢者の見守りなど、安心して暮らせるための支え合い	特にない	その他	無回答
			実数	%	実数	%	実数	%	実数
TOTAL	実数	2445	1939	1162	882	1048	114	71	85
	%	100	79.3	47.5	36.1	42.9	4.7	2.9	3.5
持家（一戸建て）	実数	931	759	486	383	405	39	26	32
	%	100	81.5	52.2	41.1	43.5	4.2	2.8	3.4
持家（マンション・共同住宅）	実数	892	703	433	310	390	40	26	33
	%	100	78.8	48.5	34.8	43.7	4.5	2.9	3.7
民間賃貸マンション・アパート	実数	394	298	154	117	166	20	11	8
	%	100	75.6	39.1	29.7	42.1	5.1	2.8	2
その他	実数	213	169	85	69	85	14	8	9
	%	100	79.3	39.9	32.4	39.9	6.6	3.8	4.2

人と人のふれあいが大切って気持ちは、居住形態が変わっても、殆ど変わらないね。でも、「安全なまちづくりのための住民同士の協力」「自分たちの町を大切にする姿勢」は、ちょっとだけ差が出るみたい。



⑥ 「居住継続意向」別に「これから住民同士で近所を住みよくしていくために大切なこと」を見てみると、「居住継続意向あり」は「防災活動など安全なまちづくりのための住民同士の協力」「地域での清掃活動等、自分たちの町を大切にする姿勢」の値が高くなっています。



	TOTAL	日常のあいさつや会話等による、人と人のふれあい	防災活動や防犯、活動など安全なまちづくりのための住民同士の協力	地域での清掃活動等、自分たちの町を大切にする姿勢	子育て支援や、高齢者の見守りなど、安心して暮らせるための支え合い	特にな	その他	無回答
		実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数
TOTAL	2445	1939	1162	882	1048	114	71	85
	%	79.3	47.5	36.1	42.9	4.7	2.9	3.5
居住継続意向あり(住み続ける・たぶん住み続ける)	1740	1411	895	682	769	62	46	59
	%	81.1	51.4	39.2	44.2	3.6	2.6	3.4
居住継続意向なし(たぶん転居する・転居する)	330	258	117	88	137	19	11	11
	%	78.2	35.5	26.7	41.5	5.8	3.3	3.3
わからない	357	262	144	110	141	32	14	9
	%	73.4	40.3	30.8	39.5	9	3.9	2.5

「居住継続意向あり」のひとの方が「まちづくり」や「まちを大切にする姿勢」を大切だと思う人が多いみたいだね

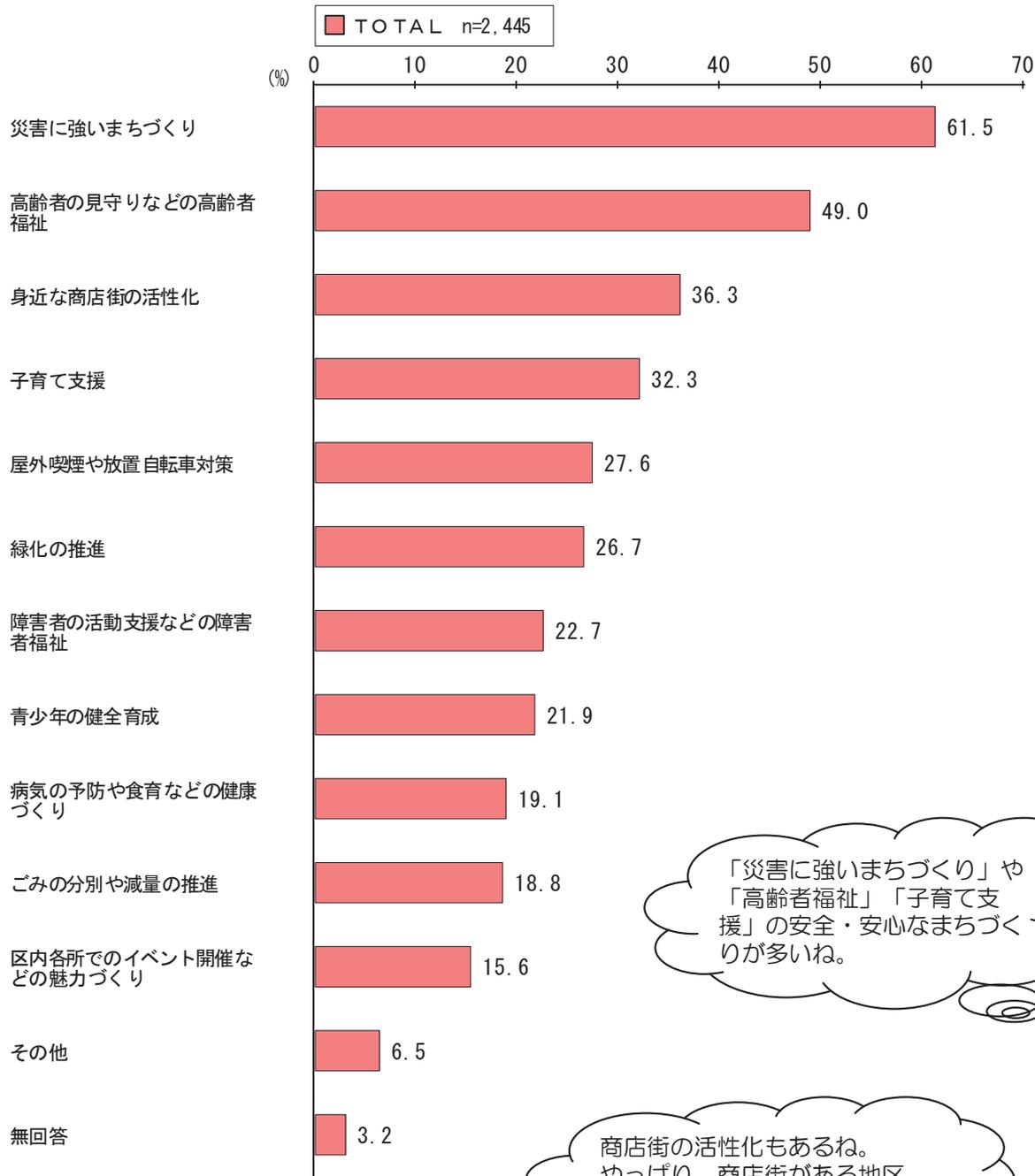


じゃあ、みんなが「住み続けたい」と思うようなまちに西区がなれば、もっともっと、いいまちになるかもしれないよ!!



問15 これからの住みよい西区づくりのために、区役所に力をいれてほしい取組は何ですか。
(複数回答)

① 「これからの住みよい西区づくりのために、区役所に力をいれてほしい取組」は、「災害に強いまちづくり」が61.5%、「高齢者の見守りなどの高齢者福祉」が49.0%、「身近な商店街の活性化」が36.3%、「子育て支援」が32.3%でした。



「災害に強いまちづくり」や「高齢者福祉」「子育て支援」の安全・安心なまちづくりが多いね。



商店街の活性化もあるね。やっぱり、商店街がある地区からはニーズが多いのかな。

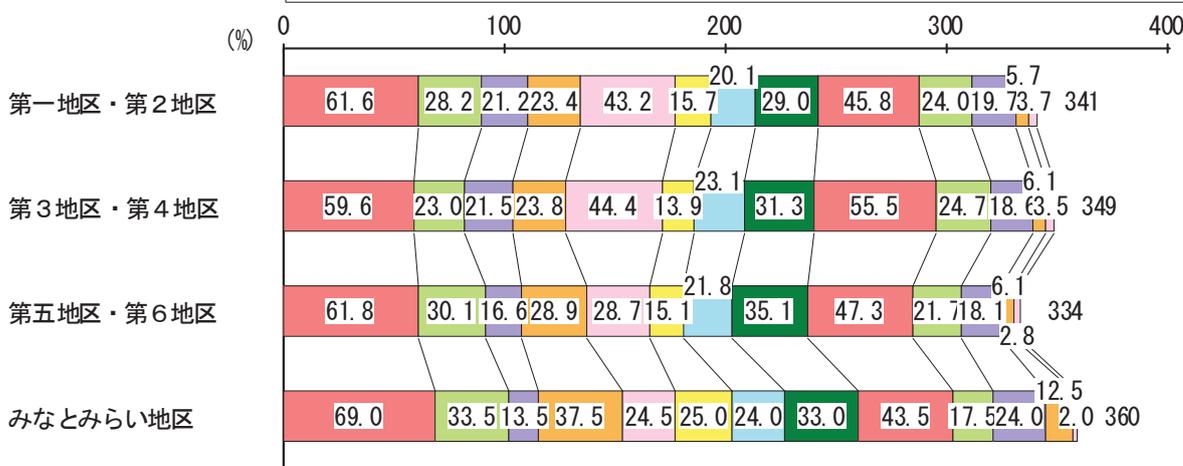
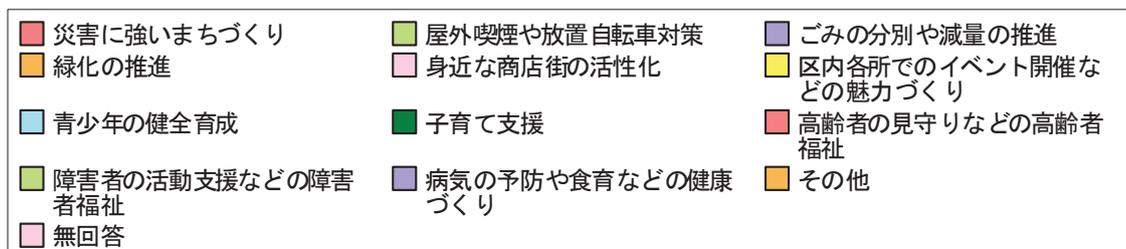


② いずれの地区でも「災害に強いまちづくり」は高い値となっていますが、「居住地区」別に「住みよい西区づくりのために区役所で取組んでほしいこと」を見てみると、「第一地区・第2地区」は「身近な商店街の活性化」と「高齢者の見守りなどの高齢者福祉」が他と比べて高い値となっています。

「第3地区・第4地区」は「身近な商店街の活性化」「高齢者の見守りなど高齢者福祉」の値が高くなっており、「屋外喫煙や放置自転車対策」は低くなっています。

「第五地区・第6地区」では「身近な商店街の活性化」が他と比べ低い値となっています。

「みなとみらい地区」は「災害に強いまちづくり」「緑化の推進」「区内各所でのイベント開催などの魅力づくり」の値が他と他の地区と比較して高くなっており、「身近な商店街の活性化」が低くなっています。



	TOTAL	災害に強いまちづくり	屋外喫煙や放置自転車対策	ごみの分別や減量の推進	緑化の推進	身近な商店街の活性化	区内各所でのイベント開催などの魅力づくり	青少年の健全育成	子育て支援	高齢者の見守りなどの高齢者福祉	障害者の活動支援などの障害者福祉	病気の予防や食育などの健康づくり	その他	無回答
TOTAL	実数 2445	1503	676	460	653	888	381	536	789	1199	556	467	160	79
	%	61.5	27.6	18.8	26.7	36.3	15.6	21.9	32.3	49	22.7	19.1	6.5	3.2
第一地区・第2地区	実数 542	334	153	115	127	234	85	109	157	248	130	107	31	20
	%	61.6	28.2	21.2	23.4	43.2	15.7	20.1	29	45.8	24	19.7	5.7	3.7
第3地区・第4地区	実数 753	449	173	162	179	334	105	174	236	418	186	140	46	26
	%	59.6	23	21.5	23.8	44.4	13.9	23.1	31.3	55.5	24.7	18.6	6.1	3.5
第五地区・第6地区	実数 935	578	281	155	270	268	141	204	328	442	203	169	57	26
	%	61.8	30.1	16.6	28.9	28.7	15.1	21.8	35.1	47.3	21.7	18.1	6.1	2.8
みなとみらい地区	実数 200	138	67	27	75	49	50	48	66	87	35	48	25	4
	%	69	33.5	13.5	37.5	24.5	25	24	33	43.5	17.5	24	12.5	2



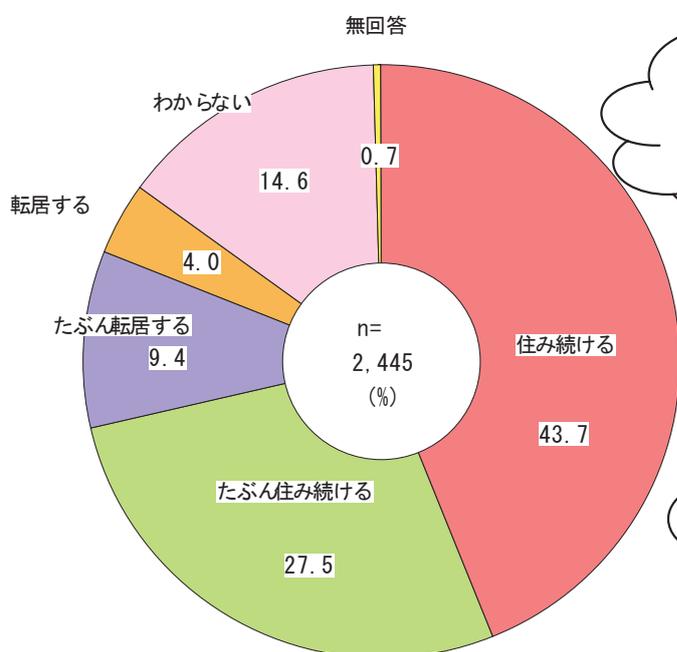
もっとみんなが暮らしやすいまちになって、西区に「住み続けたい」って思ってくれる人が増えるといいね。

地区別に見てみると、やっぱり商店街が身近にある地区は、「商店街の活性化」が多いね。みなとみらい地区の「緑化の推進」も地区の特性が出てるよね。



問16 あなたは、これからもずっと今のお住まいに住み続けるお気持ちですか。

① 「居住の継続意向」は、「住み続ける」「たぶん住み続ける」が約7割という結果でした。



「住み続ける」「たぶん住み続ける」っていう人が7割もいるんだ！！すごく嬉しいね！！

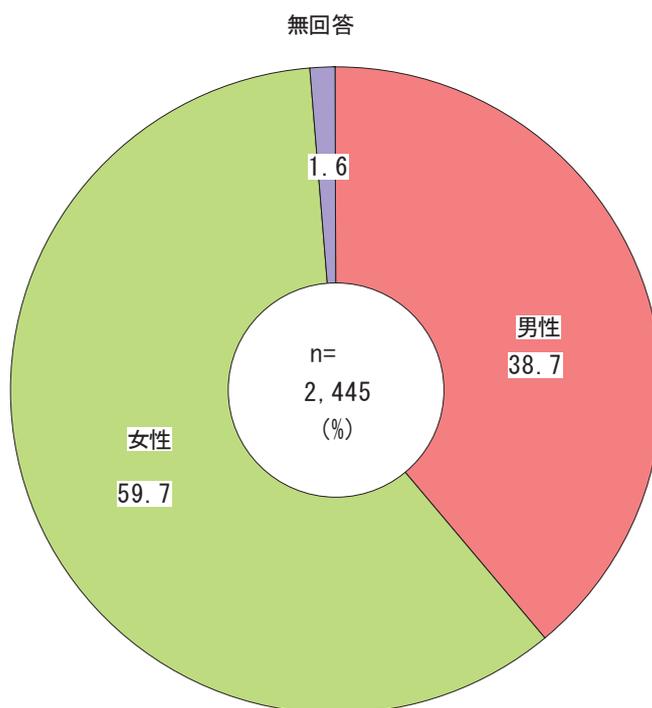


「住み続ける」人も「転居する」っていう人にも「住み続けたい」って思われるように、もっともっと西区を良くしていきたいね！！

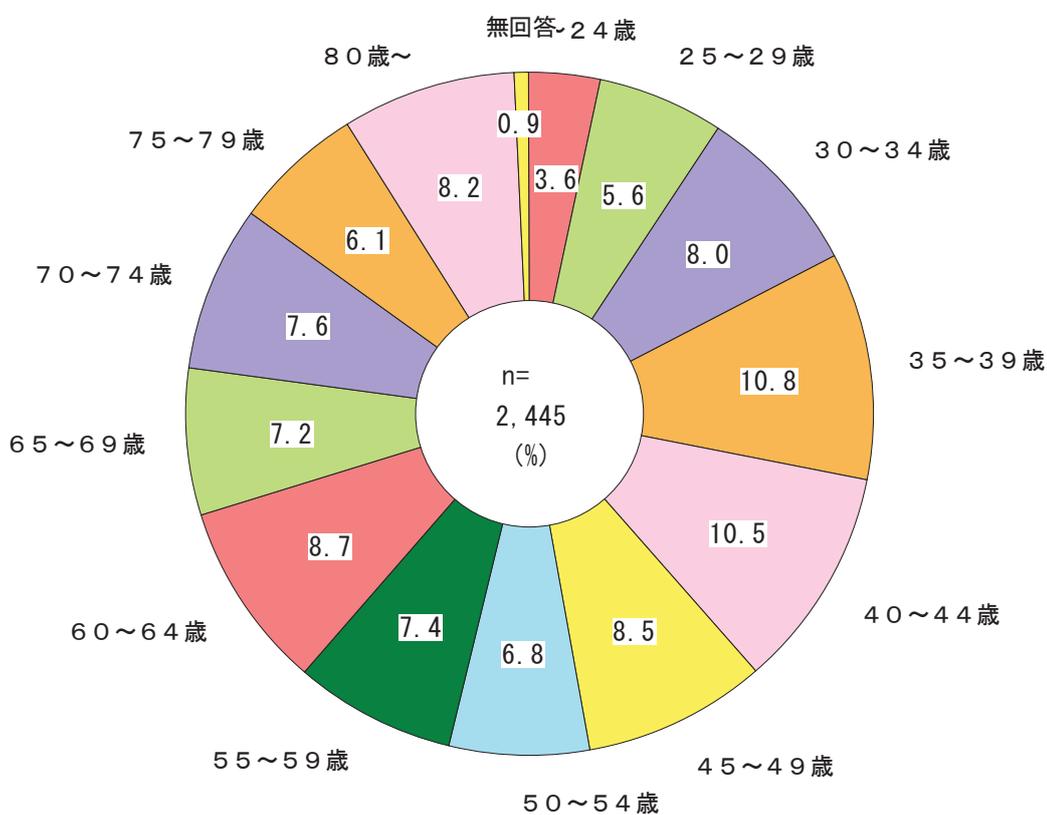


IV フェイスシート

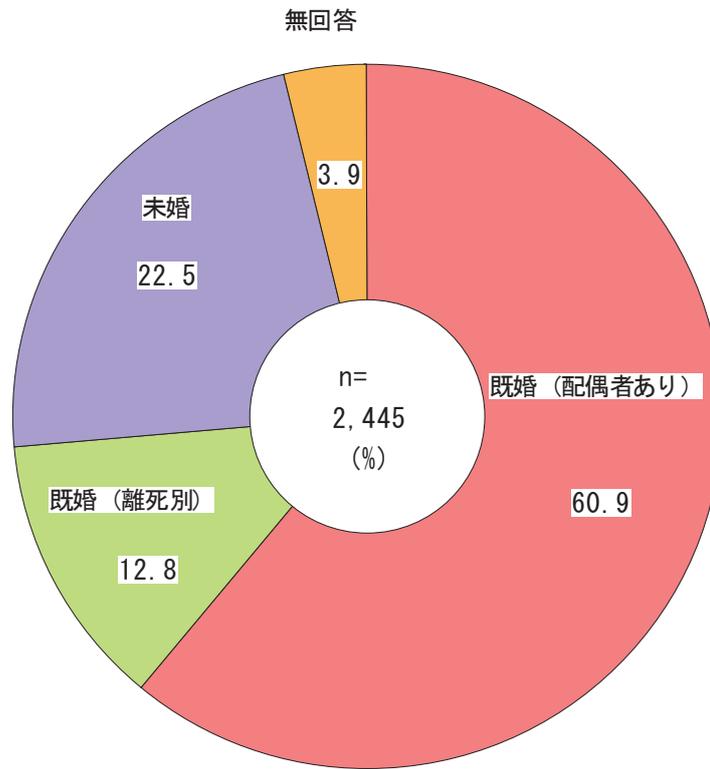
F1 あなたの性別は。



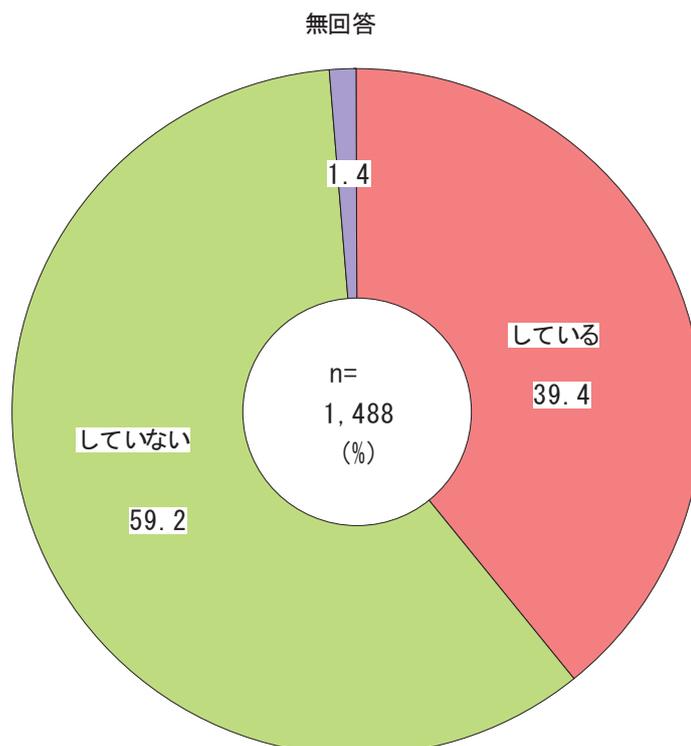
F2 あなたのお年は何歳ですか。



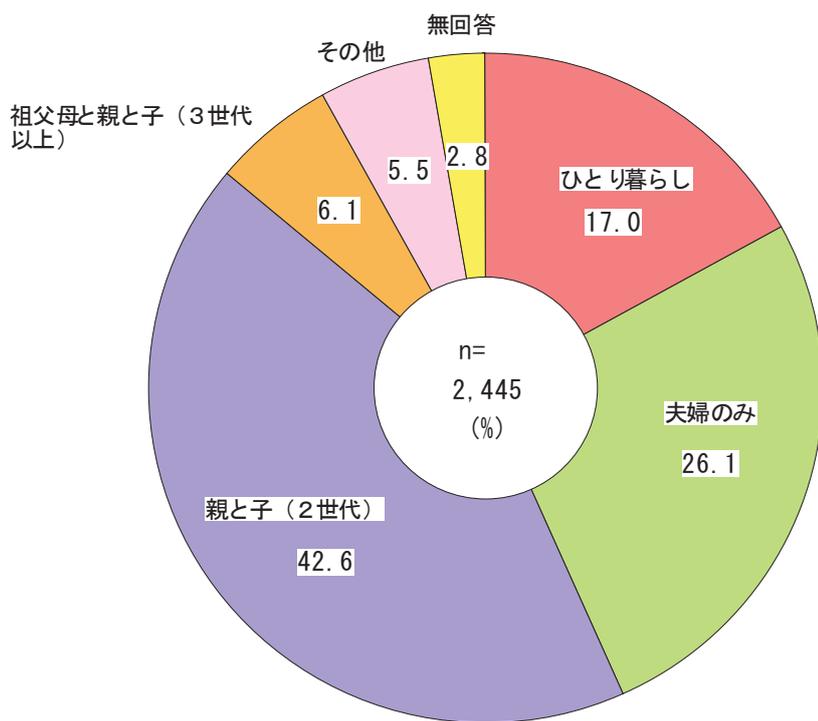
F3 あなたは、結婚(事実婚を含む)なさっていますか。



【F3で「既婚(配偶者あり)」に○をつけた方にお聞きします。
F3-1 あなたは共働きをしていますか。

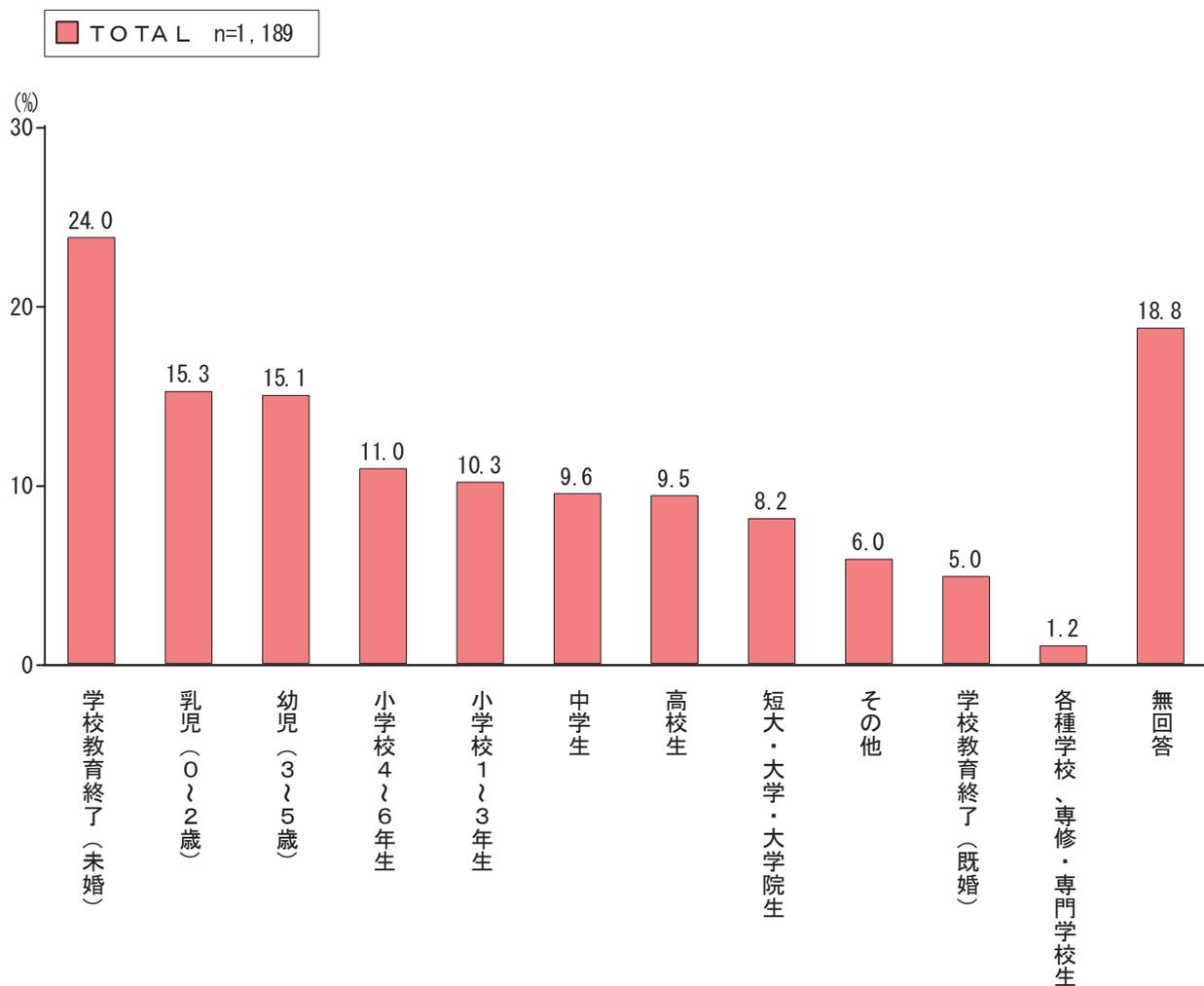


F4 お宅の家族形態は、この中のどれにあたりますか。同居している方のみで当てはまるものをお答えください。



【F4で「親子 (2世代)」「祖父母と親子 (3世代以上)」に○をつけた方にお聞きます。】

F4-1 あなたにお子さんやお孫さんがいる場合、次のうちどれにあてはまりますか。(複数回答)



VI 自由記載欄の回答について

今回のアンケートでは、「現在お住まいの場所での暮らしや西区について、何か感じていることやお考えがあれば、自由にお書きください。」という自由記載欄を設けました。

具体的な内容をお書きいただいた方は918人にのぼり、回答総数（2,445人）の37.5%を占めました。熱心なご回答をいただき、誠にありがとうございました。

回答の傾向は、次のとおりです。

1 地域の課題に関するご意見の主な内容（延べ件数による集計：上位20位）

順位	件数	概要
第1位	89件	子育てについて（保育園、幼稚園が少ない など）
第2位	76件	防犯、安全・治安について（空き巣や痴漢など不審者が心配、子どもが犯罪に巻き込まれないよう対策を、横浜駅周辺の治安が悪くなった など）
第3位	75件	日常の買い物環境について（近所にお店が少ない、スーパー・コンビニエンスストア等がほしい など）
第4位	74件	近所付き合いについて（自治会町内会活動に参加したいが情報がない、地域の活動が煩わしい など）
第5位	70件	ごみについて（ポイ捨て、集積場へのごみ出しのマナーの悪さ、資源ごみの持ち去り など）
第6位	68件	自転車・バイクについて（放置駐輪、運転マナーの悪さ、駐輪場を利用したくても満杯 など）
〃	〃	道路について（道幅が狭い、狭い歩道に商品が置かれて歩きにくい など）
第8位	65件	商店街の活性化について（近隣商店街にもっと活気がほしい など）
第9位	52件	緑化・公園について（緑が少ない、公園を整備してほしい、街路樹や花を増やしてほしい、住宅地の緑化を進めてほしい、みどり税の活用を など）
第10位	51件	公共交通機関について（区内の各地域を相互に結ぶバス路線が少なく不便、「ハマちゃんバス」を復活させてほしい など）
第11位	50件	防災について（津波が心配、帰宅困難者対策を進めてほしい、防災マップを充実させてほしい など）
〃	〃	交通問題について（違法駐車が多い、スピードの出しすぎなど自動車の運転マナーが悪い、大規模店舗の開店に伴う交通量増加が心配 など）
第13位	42件	小中学校について（学区を地区連合町内会の区域と合わせるなど見直してほしい、学校を新設してほしい、中学校給食を実施してほしい など）
第14位	40件	騒音について（夜間に暴走族が騒音を撒き散らしているので取り締まってほしい、イベント時の放送がうるさい など）
第15位	38件	タバコについて（吸殻のポイ捨て、歩きタバコ、指定された喫煙所以外での喫煙等の喫煙者のマナーの悪さ など）
第16位	35件	街の「暗さ」について（節電はやむをえないが街路灯など必要な照明は点灯すべき、暗くて危険な場所がある など）
〃	〃	公共施設について（集会場、地区センター、コミュニティハウス、子どもの遊び場等を整備してほしい など）
第18位	34件	区役所等の行政機関について（現在の区役所の場所が不便、出張所を新設してほしい など）
第19位	33件	今後のまちづくりについて（人々がもっと顔なじみになれるまちに、新旧市街地の交流を など）
第20位	32件	街のマナーについて（公共的空間でのスケートボードなど危険な行為が多い、自分のことしか考えない人が多い など）

2 地域の課題に関するご意見の地区別状況（延べ件数による集計：上位5位）

順位	第一・第2地区	第3・第4地区	第五・第6地区	みなとみらい地区
第1位	【第1位同数】 ○日常の買い物環境について（近所にお店が少ない、スーパー・コンビニエンスストア等がほしい など）	○道路について（道幅が狭い、狭い歩道に商品が置かれて歩きにくい など）	○防犯、安全・治安について（空き巣や痴漢など不審者が心配、子どもが犯罪に巻き込まれないよう対策を、横浜駅周辺の治安が悪くなった など）	【第1位同数】 ○日常の買い物環境について（近所にお店が少ない、スーパー・コンビニエンスストア等がほしい など） ○区役所等の行政機関について（現在の区役所の場所が不便、出張所を新設してほしい など）
第2位	○商店街の活性化について（近隣商店街にもっと活気がほしい など）	○商店街の活性化について（近隣商店街にもっと活気がほしい など）	○子育てについて（保育園、幼稚園が少ない など）	
第3位	【第3位同数】 ○近所付き合いについて（自治会町内会活動に参加したいが情報が無い、地域の活動が煩わしい など）	○近所付き合いについて（自治会町内会活動に参加したいが情報が無い、地域の活動が煩わしい など）	○ごみについて（ポイ捨て、集積場へのごみ出しのマナーの悪さなど）	○小中学校について（学区を地区連合町内会の区域と合わせるなど見直してほしい、学校を新設してほしい、中学校給食を実施してほしい など）
第4位	○自転車・バイクについて（放置駐輪、運転マナーの悪さ、駐輪場を利用したくても満杯など）	○子育てについて（保育園、幼稚園が少ない など）	【第4位同数】 ○近所付き合いについて（自治会町内会活動に参加したいが情報が無い、地域の活動が煩わしい など）	○騒音について（夜間に暴走族が騒音を撒き散らしているので取り締まってほしい、イベント時の放送がうるさい など）
第5位	○ごみについて（ポイ捨て、集積場へのごみ出しのマナーの悪さ など）	【第5位同数】 ○ごみについて（ポイ捨て、集積場へのごみ出しのマナーの悪さ など） ○公共交通機関について（「ハマちゃんバス」を復活させてほしい など）	○自転車・バイクについて（放置駐輪、運転マナーの悪さ、駐輪場を利用したくても満杯 など）	○子育てについて（保育園、幼稚園が少ない など）

3 地域への愛着等に関するご意見の主な内容

今回のアンケートの自由記載欄には、西区に対する愛着を持っているという回答も多く寄せられました。

「便利で住みやすい、環境が良い」（125件）、「西区が好き、楽しい、魅力的」（42件）など、多くの方が「わがまち西区」の意識を持っていらっしゃる事がわかりました。

また、「住民が協力して生活環境を守っていく必要がある」、「道路清掃などに協力したいので声を掛けてほしい」、「将来のまちづくりに向けたアイデアを発信できるよう行政と一緒に考えたい」というように、身近な地域のまちづくりへの参加を積極的に考えられているご意見もありました。

アンケートに寄せられた貴重なご意見を、これからの区政運営に活かしてまいります。